
四日市市
高齢者介護に関する調査
(在宅介護実態調査)
報告書

令和8年3月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 調査対象者ご本人について	2
3. 調査結果	5
(1) 介護サービスなどについて	5
(2) 今後の介護について	15
(3) 介護保険制度やサービスについて	22
(4) 相談などについて	25
(5) ご家族などからの介護について	30
(6) 主な介護者の方について【介護者への質問】	31
(7) 主な介護者の方の就労について【介護者への質問】	39
(8) 認知症について【介護者への質問】	42
(9) これからの高齢者介護について【介護者への質問】	47
4. その他	50
(1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討	50
① 施設等への入所・入居の検討状況	50
② 介護者が不安に感じる介護	51
(2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討	58
① 就労状況	58
② 就労継続見込み	60
(3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討	62
① 保険外の支援・サービスの利用状況	62
② 在宅生活の継続に必要な支援・サービス	65
(4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討	68
① 世帯類型	68
② サービス利用の組み合わせ	69
③ 施設等への入所・入居の検討状況	70
(5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討	71
① 主な介護者が行っている介護（医療面での対応）	71
② 訪問診療の有無	71

(6) その他.....	73
① サービス未利用理由	73
② 主な介護者の年齢	74

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行います。

本調査は、介護保険事業の円滑な実施と、高齢者の福祉全般にかかわるサービス提供を充実させるための基本資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査の実施について

対象	施設入所者を除く要介護1～5の認定を受けている市民
実施期間	令和7年12月10日（水）～令和7年12月26日（金）
実施方法	郵送調査

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
1,500 件	914 件	60.9%	866 件	57.7%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA（Multiple Answer＝いくつでも）、3LA（3 Limited Answer＝3つまで）と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている。
4. クロス集計表において、各項目（表側）における上位1位、上位2位に色付けをしている。

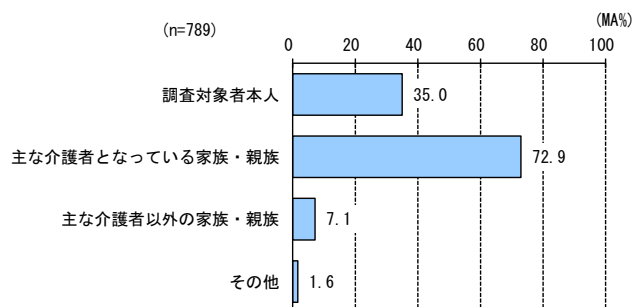
2. 調査対象者ご本人について

- (1) 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 回答者について、「主な介護者となっている家族・親族」が72.9%で最も多く、次いで「調査対象者本人」が35.0%、「主な介護者以外の家族・親族」が7.1%となっています。

【回答者(MA)】



- (2) ご本人の世帯類型について、ご回答ください。(○はひとつ)

【全体】

- 世帯類型について、「その他」が 42.5%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が 31.6%、「単身世帯」が 26.0%となっています。

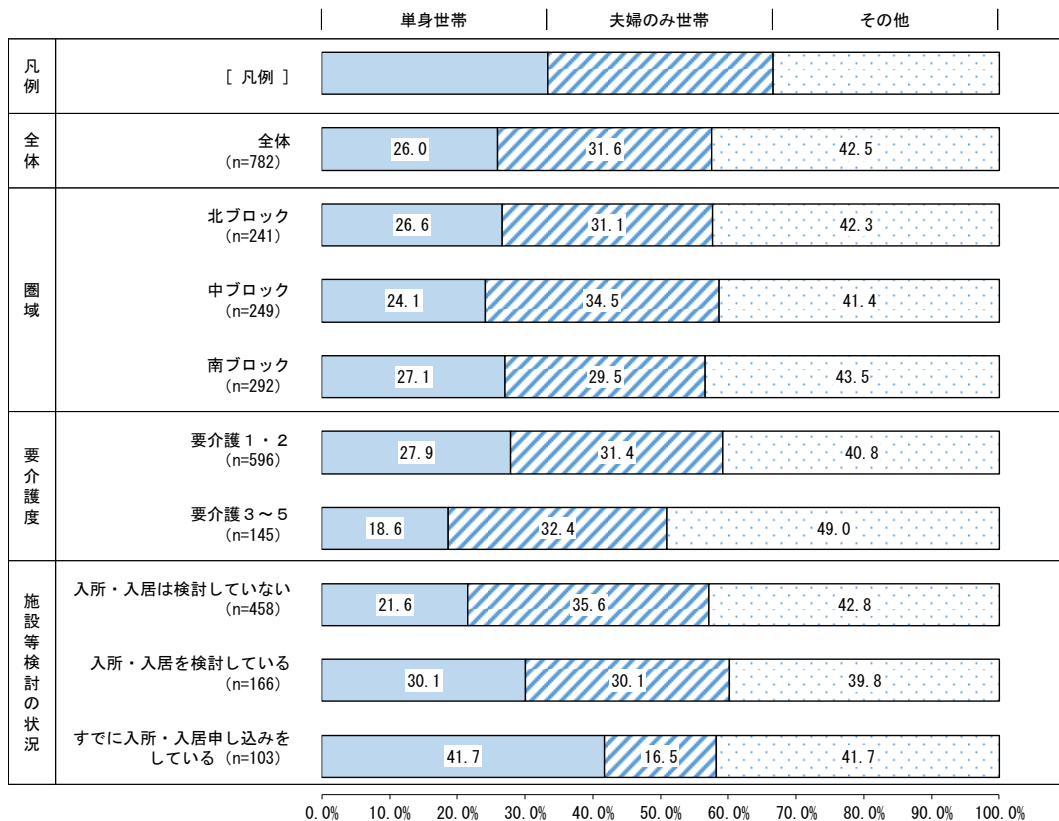
【要介護度】

- 「単身世帯」は要介護 1・2 では 27.9%、要介護 3～5 では 18.6%となっています。

【施設等検討の状況】

- 「単身世帯」はすでに入所・入居申し込みをしている人が 41.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【世帯類型】

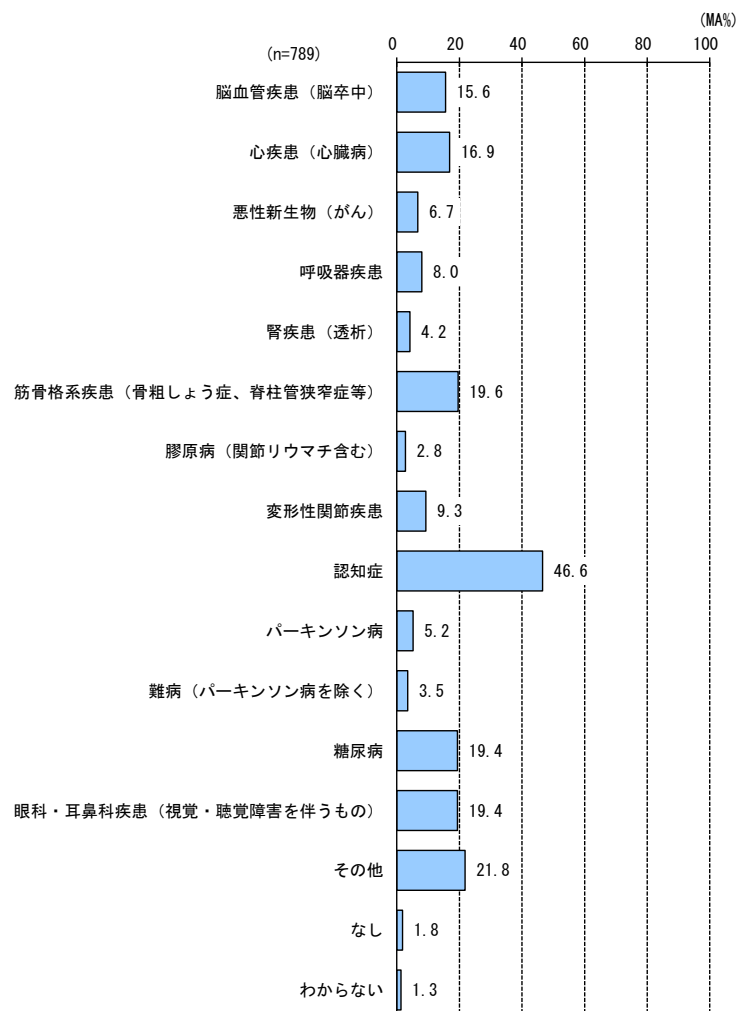


- (3) ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 現在抱えている傷病について、「認知症」が 46.6%で最も多く、次いで「その他」が 21.8%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 19.6%となっています。

【現在抱えている傷病(MA)】



3. 調査結果

(1) 介護サービスなどについて

●問1 (1) 最近1か月の間に、介護保険サービスを利用しましたか。(○はひとつ)

【全体】

- (住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスの利用状況について、「利用した」が78.9%、「利用していない」が21.1%となっています。

【圏域】

- 「利用した」は中ブロックが81.5%と他の圏域に比べて多くなっています。

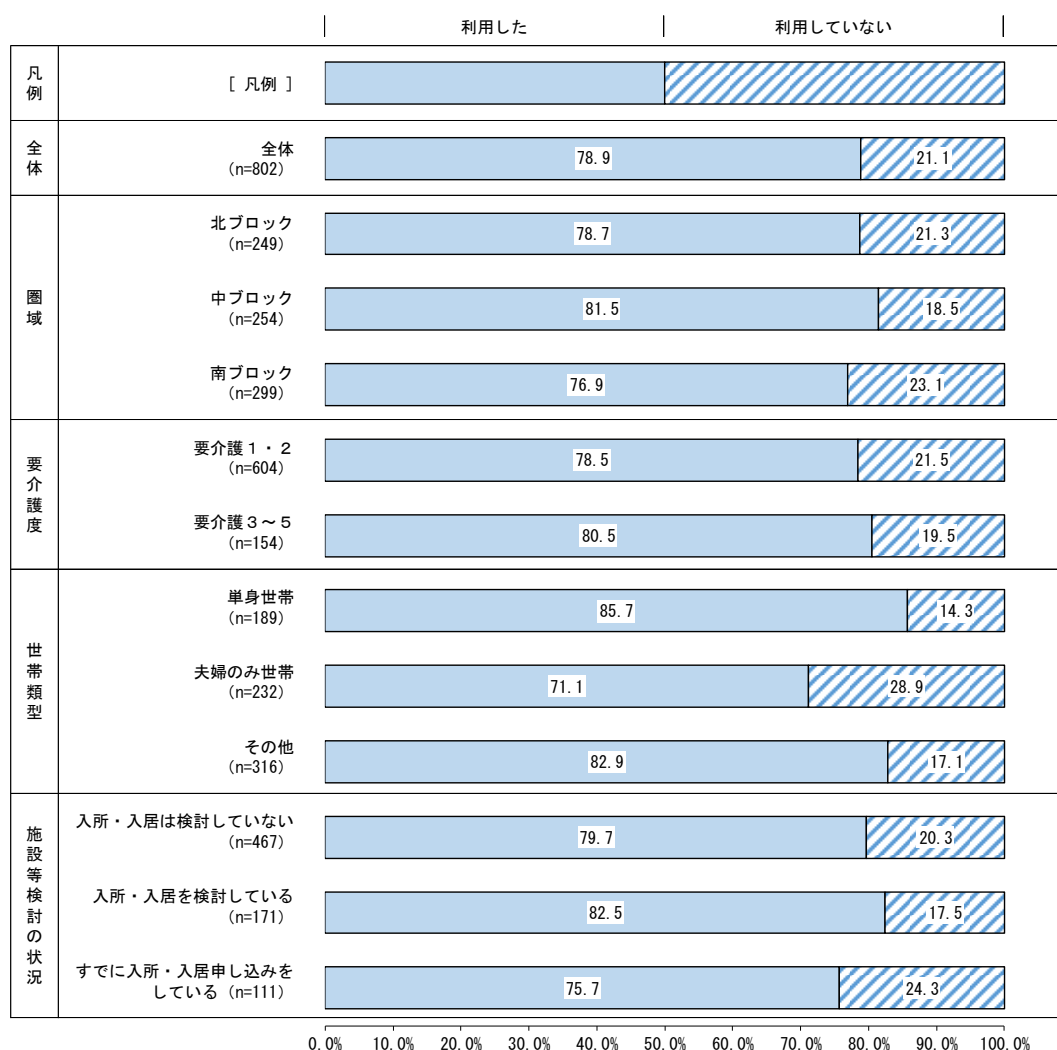
【世帯類型】

- 「利用していない」は夫婦のみ世帯が28.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「利用していない」はすでに入所・入居申し込みをしているが24.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスの利用状況】



- 問1 (2) [問1 (1) で「1. 利用した」を選んだ人のみ] 次の①～⑪の介護保険サービスについて、不満があるとすれば何ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】【圏域】

○ 各介護保険サービスへの不満について、いずれのサービスもおおよそ不満はありませんでした。

【各介護保険サービスへの不満(MA)】

単位：％

		母数 (n)	各介護保険サービスへの不満(MA)									
			利用 した こと が な	特 に 不 満 は な い	い け 定 入 れ て 少 な く 、 受	で 介 護 の 仕 方 が 未 熟	る 担 当 者 が よ く 変 わ	い を 本 人 や 家 族 の 希 望	ス 時 間 の 割 に サ ー ビ	利 用 時 間 が 短 い	事 業 者 が 選 べ な い	そ の 他
全体	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	352	54.0	40.3	0.6	0.9	2.3	0.3	1.1	2.3	0.3	1.4
	②訪問入浴介護	337	74.2	22.0	0.6	0.3	0.3	0.9	0.3	1.5	0.3	1.8
	③訪問看護	354	56.5	38.4	0.6	0.6	1.4	0.6	0.3	2.0	-	1.7
	④訪問リハビリテーション	343	66.5	29.4	0.3	0.9	-	0.3	0.9	1.5	0.3	2.0
	⑤通所介護（デイサービス）	484	18.8	68.6	1.2	1.4	1.9	0.4	2.7	2.7	0.4	6.4
	⑥通所リハビリテーション（デイケア）	359	57.4	34.8	1.1	1.1	0.8	0.8	1.7	1.7	0.3	3.1
	⑦小規模多機能型居宅介護	308	84.7	11.7	-	-	-	0.3	0.6	-	-	2.6
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	299	92.0	6.0	-	0.3	0.3	0.3	0.3	-	-	1.7
	⑨ショートステイ	351	56.1	34.5	0.6	1.7	1.1	-	1.7	1.1	0.9	4.8
	⑩居宅療養管理指導	305	82.3	14.1	-	-	0.3	0.3	-	0.3	-	2.6
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	308	83.4	14.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3	-	1.0
北ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	99	48.5	47.5	1.0	1.0	2.0	1.0	-	2.0	-	-
	②訪問入浴介護	99	69.7	25.3	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	2.0	-	2.0
	③訪問看護	101	48.5	45.5	1.0	1.0	2.0	1.0	-	2.0	-	2.0
	④訪問リハビリテーション	92	72.8	25.0	-	1.1	-	-	-	1.1	-	-
	⑤通所介護（デイサービス）	151	15.9	67.5	2.0	2.6	2.0	1.3	3.3	4.0	-	8.6
	⑥通所リハビリテーション（デイケア）	105	60.0	33.3	1.9	1.0	1.0	1.0	1.9	1.9	-	1.9
	⑦小規模多機能型居宅介護	87	89.7	8.0	-	-	-	1.1	-	-	-	1.1
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	87	92.0	6.9	-	1.1	1.1	1.1	1.1	-	-	-
	⑨ショートステイ	98	55.1	35.7	1.0	2.0	-	-	1.0	2.0	-	5.1
	⑩居宅療養管理指導	86	82.6	15.1	-	-	1.2	-	-	-	-	1.2
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	87	79.3	19.5	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	-	-	-
中ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	109	52.3	40.4	0.9	1.8	3.7	-	2.8	2.8	0.9	-
	②訪問入浴介護	105	70.5	26.7	-	-	-	-	-	1.9	-	1.0
	③訪問看護	112	54.5	42.0	-	0.9	1.8	-	-	0.9	-	0.9
	④訪問リハビリテーション	110	63.6	34.5	0.9	-	-	-	-	0.9	-	0.9
	⑤通所介護（デイサービス）	149	18.8	68.5	0.7	1.3	2.0	-	3.4	2.7	0.7	5.4
	⑥通所リハビリテーション（デイケア）	112	56.3	35.7	0.9	-	1.8	-	1.8	0.9	-	2.7
	⑦小規模多機能型居宅介護	96	80.2	17.7	-	-	-	-	-	-	-	2.1
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	91	92.3	6.6	-	-	-	-	-	-	-	1.1
	⑨ショートステイ	115	57.4	33.9	0.9	2.6	1.7	-	0.9	-	-	3.5
	⑩居宅療養管理指導	95	81.1	15.8	-	-	-	1.1	-	-	-	2.1
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	95	82.1	16.8	-	-	-	-	-	1.1	-	-
南ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	144	59.0	35.4	-	-	1.4	-	0.7	2.1	-	3.5
	②訪問入浴介護	133	80.5	15.8	0.8	-	-	0.8	-	0.8	0.8	2.3
	③訪問看護	141	63.8	30.5	0.7	-	0.7	0.7	0.7	2.8	-	2.1
	④訪問リハビリテーション	141	64.5	28.4	-	1.4	-	0.7	2.1	2.1	0.7	4.3
	⑤通所介護（デイサービス）	184	21.2	69.6	1.1	0.5	1.6	-	1.6	1.6	0.5	5.4
	⑥通所リハビリテーション（デイケア）	142	56.3	35.2	0.7	2.1	-	1.4	1.4	2.1	0.7	4.2
	⑦小規模多機能型居宅介護	125	84.8	9.6	-	-	-	-	1.6	-	-	4.0
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	121	91.7	5.0	-	-	-	-	-	-	-	3.3
	⑨ショートステイ	138	55.8	34.1	-	0.7	1.4	-	2.9	1.4	2.2	5.8
	⑩居宅療養管理指導	124	83.1	12.1	-	-	-	-	-	0.8	-	4.0
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	126	87.3	9.5	-	-	-	-	0.8	-	-	2.4

【各介護保険サービスへの不満(件数)】

単位：件

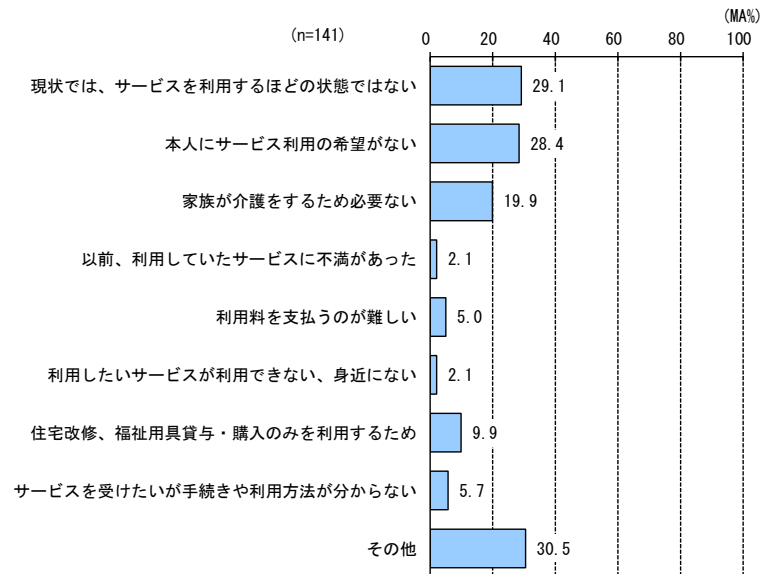
		各介護保険サービスへの不満(MA)							
		い け 定 入 れ て も ら な く、 受	で 介 護 の 仕 方 が 未 熟 あ る	る 担 当 者 が よ く 変 わ	い を 本 人 や 家 族 の 希 望 も ら え な	ス 時 間 の 割 に サ ー ビ の 中 身 が 少 な い	利 用 時 間 が 短 い	事 業 者 が 選 べ な い	そ の 他
全体	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	2	3	8	1	4	8	1	5
	②訪問入浴介護	2	1	1	3	1	5	1	6
	③訪問看護	2	2	5	2	1	7	-	6
	④訪問リハビリテーション	1	3	-	1	3	5	1	7
	⑤通所介護（デイサービス）	6	7	9	2	13	13	2	31
	⑥通所リハビリテーション(デイケア)	4	4	3	3	6	6	1	11
	⑦小規模多機能型居宅介護	-	-	-	1	2	-	-	8
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	-	1	1	1	1	-	-	5
	⑨ショートステイ	2	6	4	-	6	4	3	17
	⑩居宅療養管理指導	-	-	1	1	-	1	-	8
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1	1	1	2	1	-	3
北ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	1	1	2	1	-	2	-	-
	②訪問入浴介護	1	1	1	2	1	2	-	2
	③訪問看護	1	1	2	1	-	2	-	2
	④訪問リハビリテーション	-	1	-	-	-	1	-	-
	⑤通所介護（デイサービス）	3	4	3	2	5	6	-	13
	⑥通所リハビリテーション(デイケア)	2	1	1	1	2	2	-	2
	⑦小規模多機能型居宅介護	-	-	-	1	-	-	-	1
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	-	1	1	1	1	-	-	-
	⑨ショートステイ	1	2	-	-	1	2	-	5
	⑩居宅療養管理指導	-	-	1	-	-	-	-	1
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1	1	1	1	-	-	-
中ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	1	2	4	-	3	3	1	-
	②訪問入浴介護	-	-	-	-	-	2	-	1
	③訪問看護	-	1	2	-	-	1	-	1
	④訪問リハビリテーション	1	-	-	-	-	1	-	1
	⑤通所介護（デイサービス）	1	2	3	-	5	4	1	8
	⑥通所リハビリテーション(デイケア)	1	-	2	-	2	1	-	3
	⑦小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-	-	-	2
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-	-	-	1
	⑨ショートステイ	1	3	2	-	1	-	-	4
	⑩居宅療養管理指導	-	-	-	1	-	-	-	2
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	-	-	-	-	1	-	-
南ブロック	①訪問介護（ホームヘルプサービス）	-	-	2	-	1	3	-	5
	②訪問入浴介護	1	-	-	1	-	1	1	3
	③訪問看護	1	-	1	1	1	4	-	3
	④訪問リハビリテーション	-	2	-	1	3	3	1	6
	⑤通所介護（デイサービス）	2	1	3	-	3	3	1	10
	⑥通所リハビリテーション(デイケア)	1	3	-	2	2	3	1	6
	⑦小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	2	-	-	5
	⑧看護小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-	-	-	4
	⑨ショートステイ	-	1	2	-	4	2	3	8
	⑩居宅療養管理指導	-	-	-	-	-	1	-	5
	⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	-	-	-	1	-	-	3

- 問1 (3) [問1 (1) で「2. 利用していない」を選んだ人のみ] 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護保険サービスを利用していない理由について、「その他」が30.5%で最も多く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が29.1%、「本人にサービス利用の希望がない」が28.4%、「本人にサービス利用の希望がない」が28.4%となっています。

【介護保険サービスを利用していない理由(MA)】

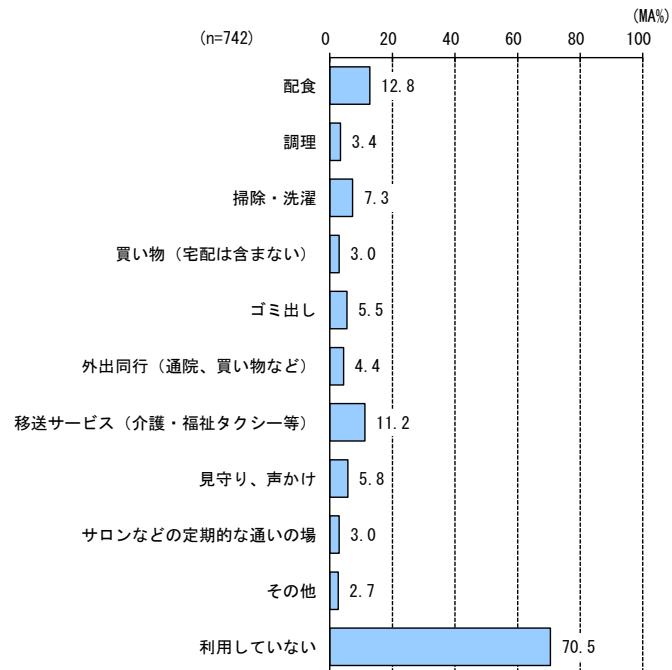


- 問1 (4) 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについて、「利用していない」が 70.5%で最も多く、次いで「配食」が 12.8%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 11.2%となっています。

【利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(MA)】

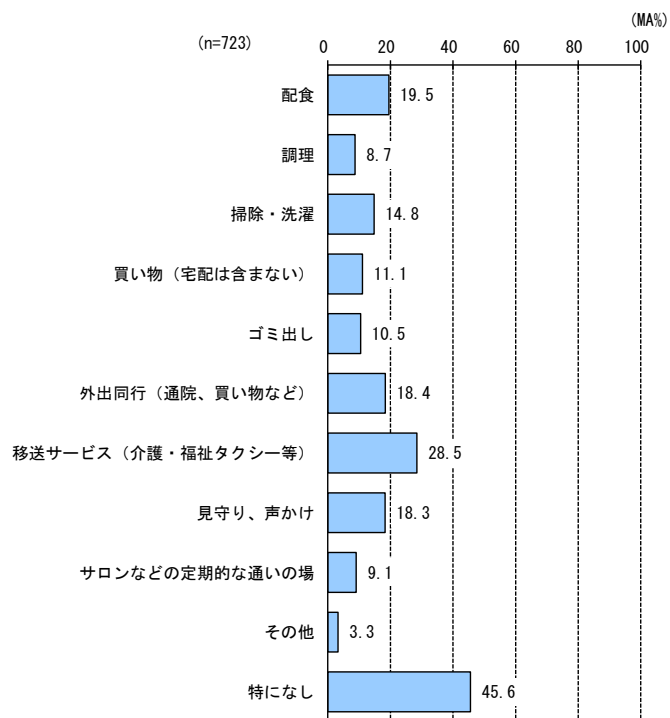


- 問1 (5) 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービスについて、ご回答ください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「特になし」が45.6%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が28.5%、「配食」が19.5%となっています。

【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)】



●問1 (6) ご本人は、現在、医師による訪問診療を利用していますか。(○はひとつ)

【全体】

- 訪問診療の利用有無について、「利用している」が 22.7%、「利用していない」が 77.3%となっています。

【圏域】

- 「利用していない」は南ブロックが 83.0%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「利用している」は要介護 3～5 が 33.8%と要介護 1・2 の 17.3%に比べて多くなっています。

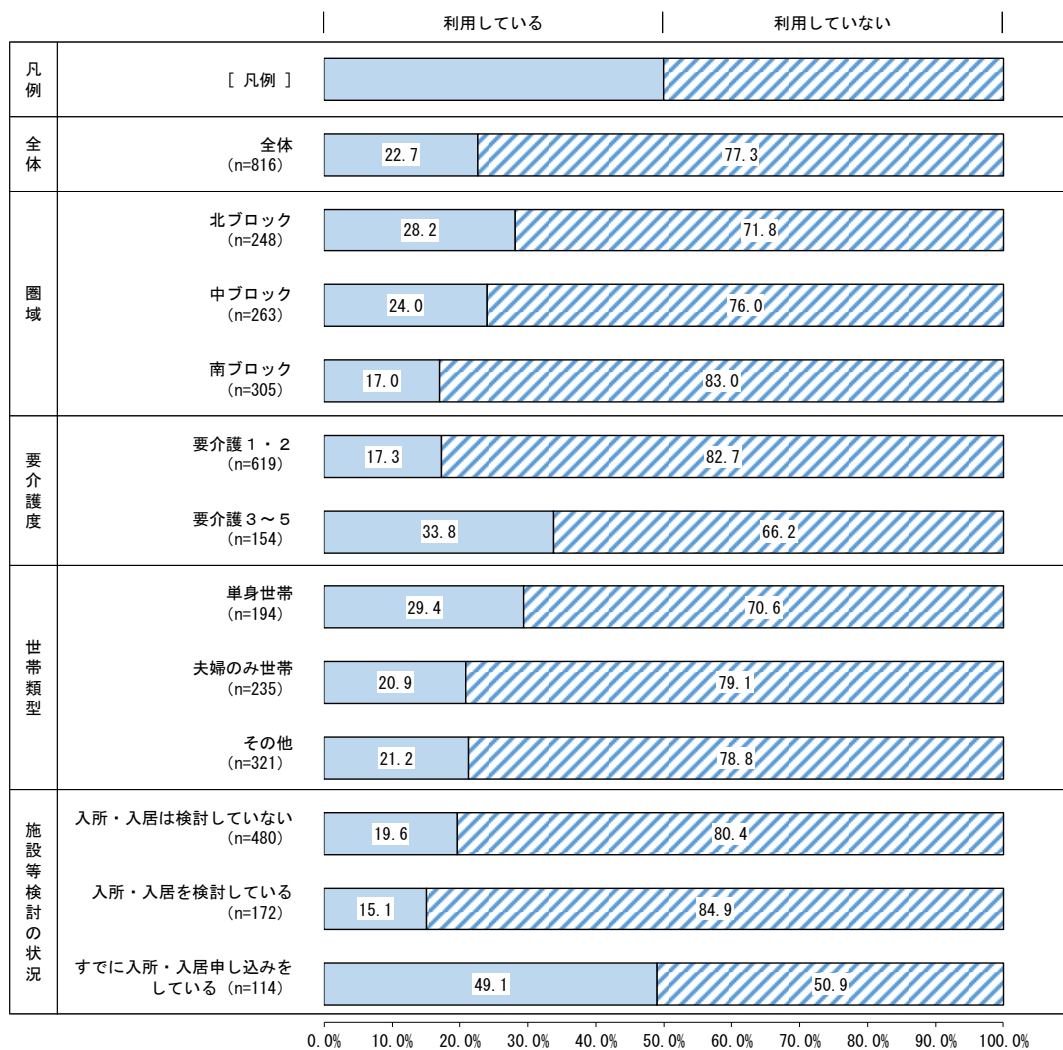
【世帯類型】

- 「利用している」は単身世帯が 29.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「利用している」はすでに入所・入居申し込みをしている人が 49.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【訪問診療の利用有無】



- 問1 (7) あなたは、現在、日常生活の中で不安に思っていることがありますか。(○はひとつ)

【全体】

- 不安の有無について、「特にない」が 33.8%、「ある」が 66.2%となっています。

【要介護度】

- 「ある」は要介護 1・2 が 68.3%と要介護 3～5 の 62.5%に比べて多くなっています。

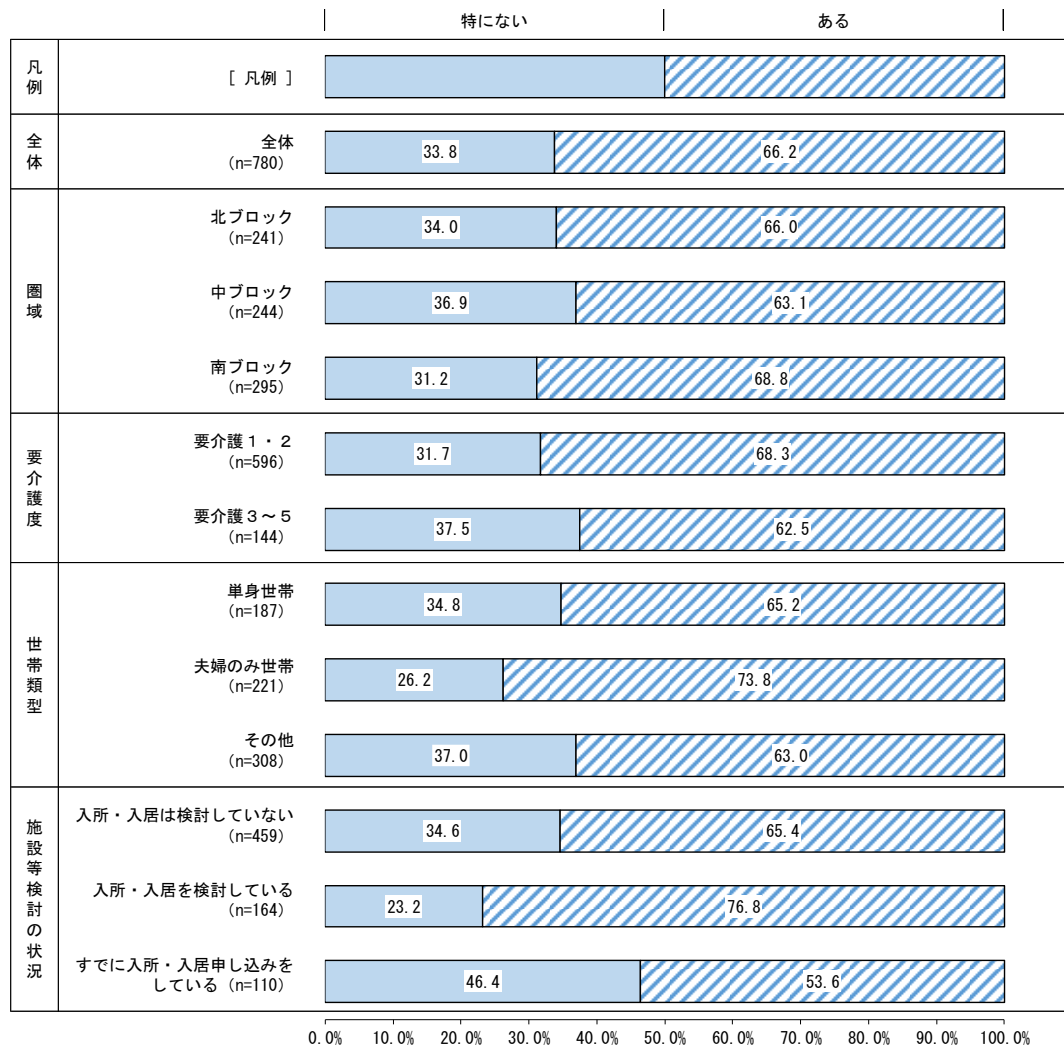
【世帯類型】

- 「ある」は夫婦のみ世帯が 73.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「ある」は入所・入居は検討していない人が 65.4%、入所・入居を検討している人が 76.8%とすでに入所・入居申し込みをしている人に比べて多くなっています。

【不安の有無】

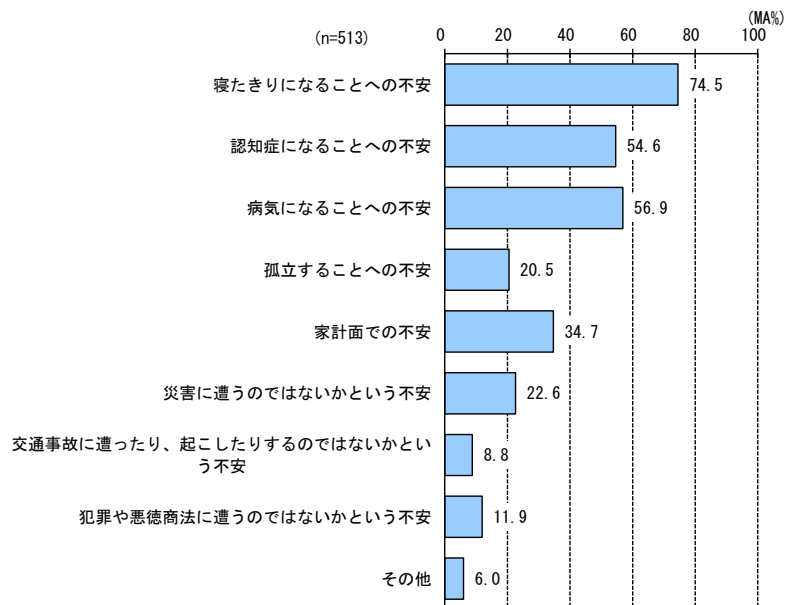


- 問1 (7) - ① [問1 (7) で「2. ある」を選んだ人のみ] どのようなことが不安ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 不安に思うことについて、「寝たきりになることへの不安」が 74.5%で最も多く、次いで「病気になることへの不安」が 56.9%、「認知症になることへの不安」が 54.6%となっています。

【不安に思うこと (MA)】



●問1 (8) ゴミ出しについて困っていますか。(○はひとつ)

【全体】

- ゴミ出しについて、「困っていない」が59.1%で最も多く、次いで「周囲のサポートによりできている」が33.4%、「困っている」が7.5%となっています。

【要介護度】

- 「困っていない」は要介護3～5が66.2%と要介護1・2の56.8%に比べて多くなっています。
- 「周囲のサポートによりできている」は要介護1・2が35.4%と要介護3～5の28.8%に比べて多くなっています。

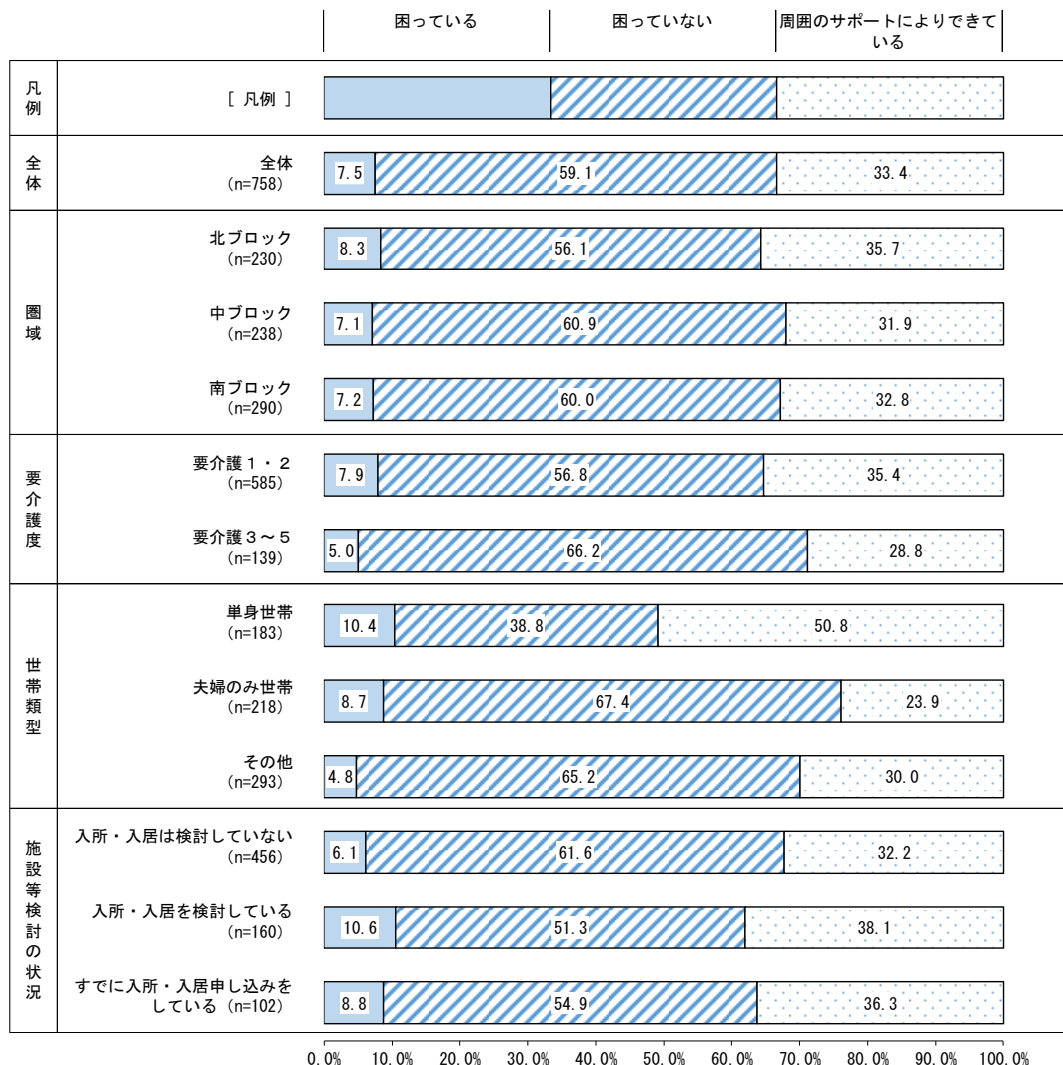
【世帯類型】

- 単身世帯では、「困っていない」が38.8%と他の区分に比べて少なく、「周囲のサポートによりできている」が50.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「困っていない」は入所・入居は検討していない人が61.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【ゴミ出しについて】



(2) 今後の介護について

- 問2 (1) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(〇はひとつ)

【全体】

- 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が63.1%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が22.3%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が14.7%となっています。

【圏域】

- 「入所・入居を検討している」は北ブロックが24.2%と他の圏域に比べて多くなっています。

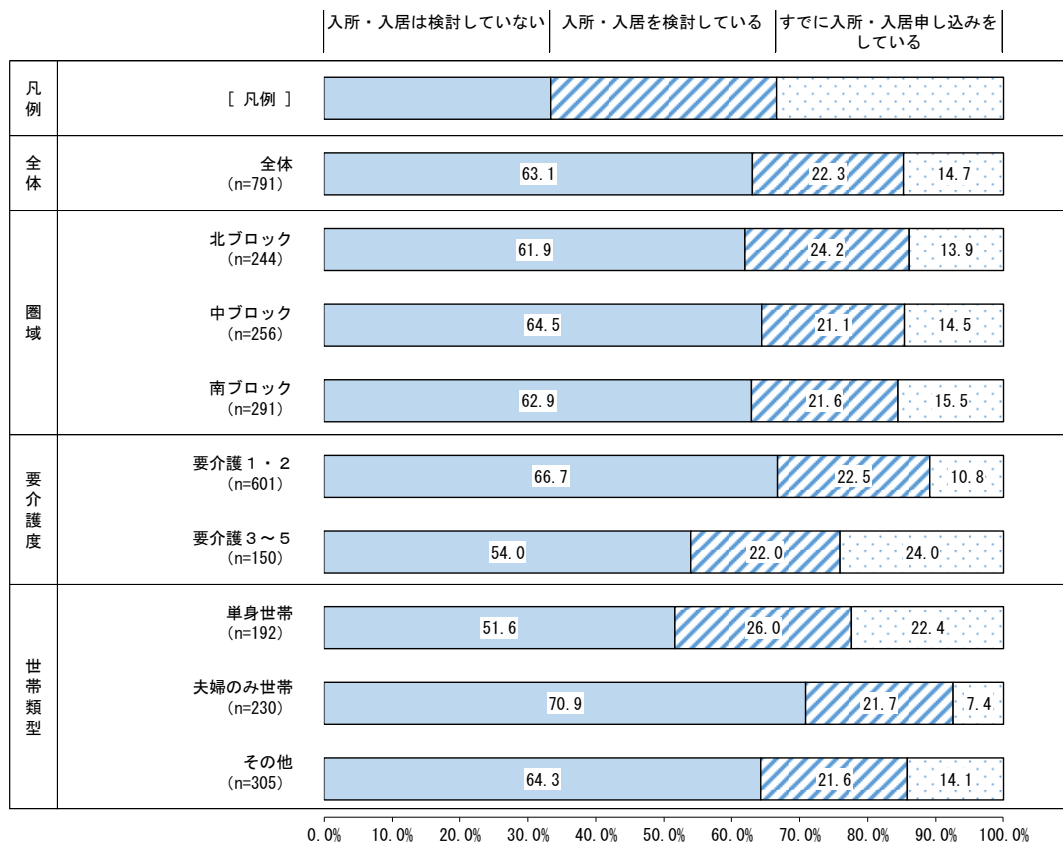
【要介護度】

- 「すでに入所・入居申し込みをしている」は要介護3～5が24.0%と要介護1・2の10.8%に比べて多くなっています。

【世帯類型】

- 単身世帯では、「入所・入居を検討している」が26.0%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が22.4%とそれぞれ他の区分に比べて多くなっています。

【施設等への入所・入居の検討状況】



●問2 (2) 現在のお住まいは次のどれですか。(○はひとつ)

【全体】

- 現在のお住まいについて、「持家（一戸建て）」が 80.5%で最も多く、次いで「サービス付き高齢者向け住宅」が 4.4%、「有料老人ホーム」が 3.4%となっています。

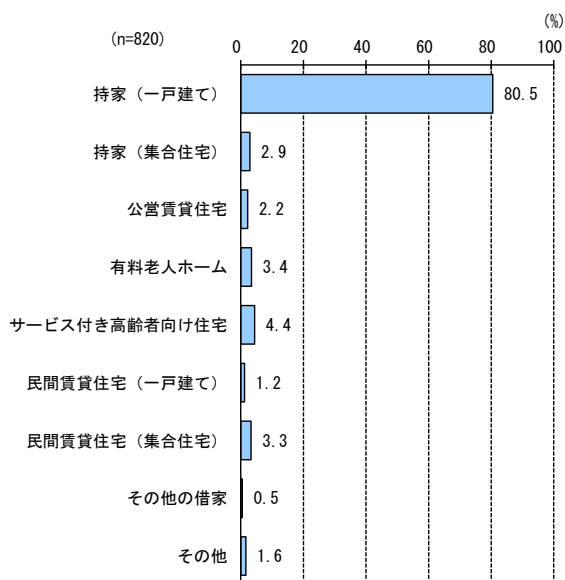
【要介護度】

- 「持家（一戸建て）」は要介護 1・2 が 82.9%と要介護 3～5 の 74.2%に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- すでに入所・入居申し込みをしている人では、「持家（一戸建て）」に次いで「サービス付き高齢者向け住宅」が 23.2%、「有料老人ホーム」が 21.4%と多く、それぞれ他の区分に比べても多くなっています。

【現在のお住まい】



単位：%

		母数 (n)	現在のお住まい								
			持家 （一戸建て）	持家 （集合住宅）	公営 賃貸住宅	有料 老人ホーム	者サ ービス 付き 高齢 者向け 住宅	民間 賃貸 住宅（一 戸建て）	民間 賃貸 住宅（集 合住宅）	その他の 借家	その他
全体		820	80.5	2.9	2.2	3.4	4.4	1.2	3.3	0.5	1.6
圏域	北ブロック	257	80.9	1.9	1.2	2.7	6.6	0.4	3.1	0.4	2.7
	中ブロック	261	78.9	4.6	2.7	3.1	5.0	1.5	2.7	0.4	1.1
	南ブロック	302	81.5	2.3	2.6	4.3	2.0	1.7	4.0	0.7	1.0
要介護度	要介護１・２	624	82.9	3.2	2.7	2.2	3.4	1.1	2.4	0.6	1.4
	要介護３～５	155	74.2	2.6	—	5.8	7.1	1.9	7.1	—	1.3
世帯類型	単身世帯	191	75.4	0.5	4.7	4.2	8.9	1.0	2.6	—	2.6
	夫婦のみ世帯	242	84.3	3.3	2.1	2.5	0.8	1.2	3.7	1.2	0.8
	その他	318	79.9	4.1	1.3	4.1	4.4	1.3	3.8	—	1.3
施設等検討の状況	入所・入居は検討していない	494	86.8	2.8	2.2	0.2	0.6	1.0	4.7	0.6	1.0
	入所・入居を検討している	174	88.5	3.4	2.3	0.6	—	1.7	1.7	0.6	1.1
	すでに入所・入居申し込みをしている	112	44.6	2.7	0.9	21.4	23.2	0.9	0.9	—	5.4

●問2 (3) ご本人は、今後、どのように介護してほしいとお考えですか。(○はひとつ)

【全体】

- 本人の介護に対する意向について、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅で生活したい」が 46.8%で最も多く、次いで「わからない」が 20.5%、「介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい」が 11.7%となっています。

【圏域】

- 「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅で生活したい」は中ブロックが 49.0%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい」は要介護1・2が 13.8%と要介護3～5の 4.9%に比べて多くなっています。
- 「わからない」は要介護3～5が 25.2%と要介護1・2の 18.5%に比べて多くなっています。

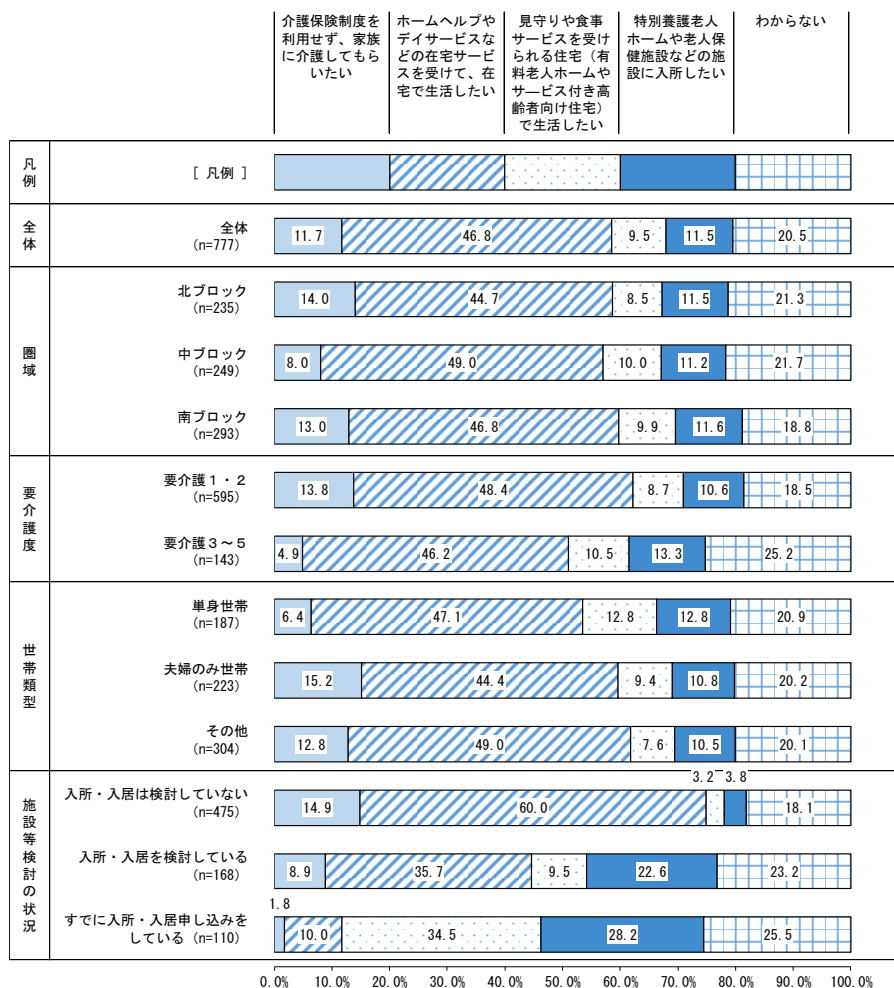
【世帯類型】

- 単身世帯では、「介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい」が 6.4%と他の区分に比べて少なく、「見守りや食事サービスを受けられる住宅（有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅）で生活したい」「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」が 12.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 入所・入居を検討していない人では、「介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい」が 14.9%、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅で生活したい」が 60.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 入所・入居を検討している人では、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅で生活したい」が 35.7%で最も多くなっています。

【本人の介護に対する意向】

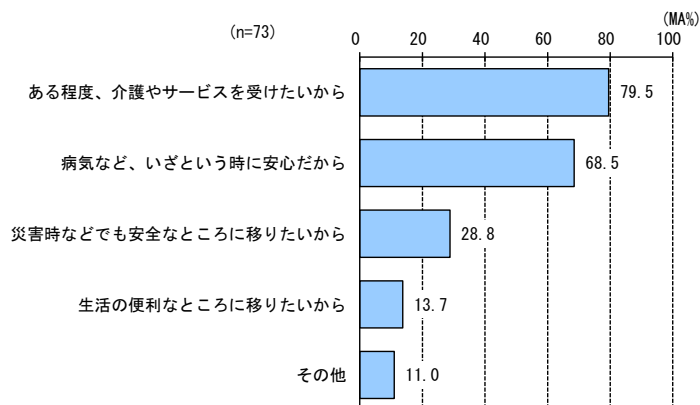


- 問2 (3) - ① [問2 (3) で「3. 見守りや食事サービスを受けられる住宅（有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅）で生活したい」を選んだ人のみ] その理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 施設等に入居したい理由について、「ある程度、介護やサービスを受けたいから」が79.5%で最も多く、次いで「病気など、いざという時に安心だから」が68.5%、「災害時などでも安全なところに移りたいから」が28.8%となっています。

【施設等に入居したい理由 (MA)】



- 問2 (4) あなたは、「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」のことを知っていますか。（○はひとつ）

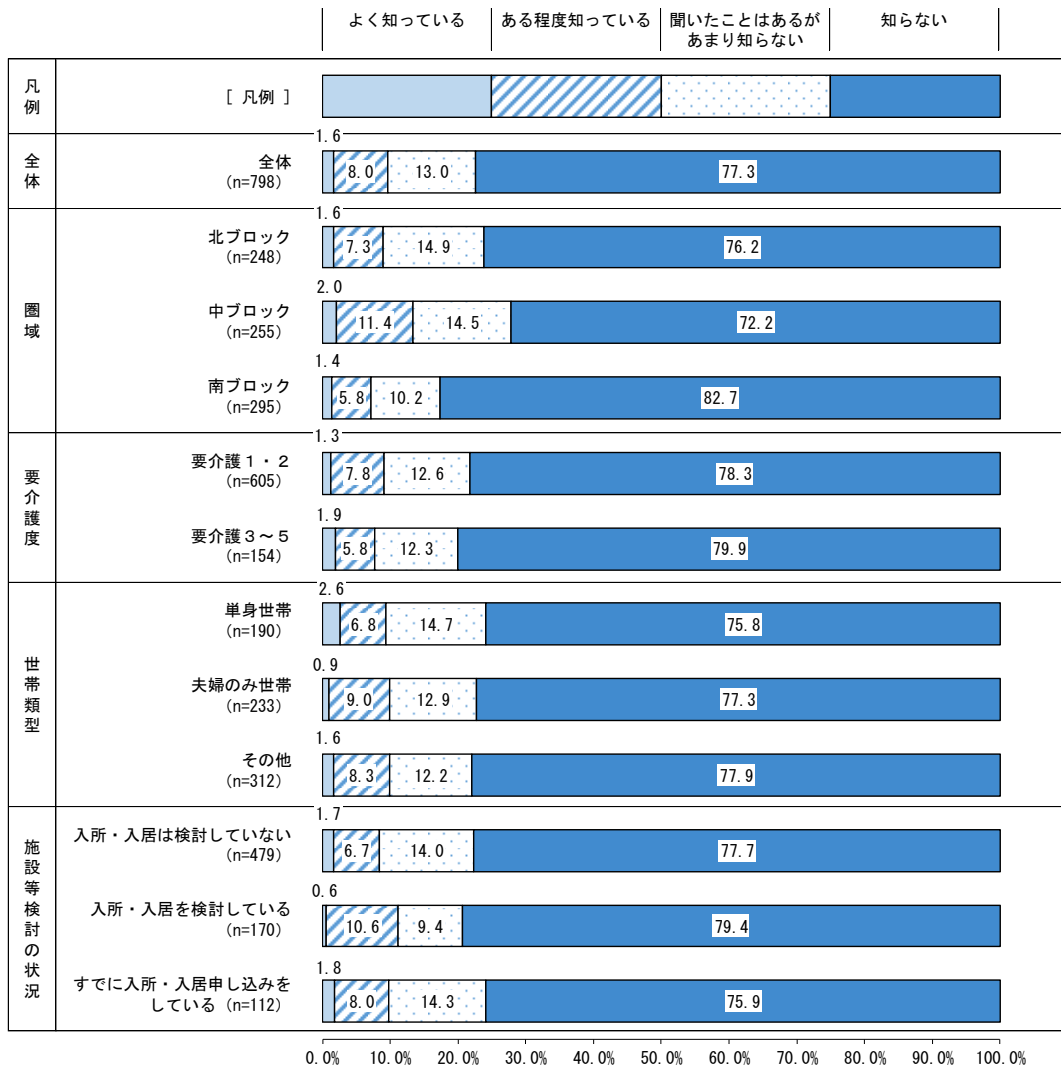
【全体】

- 人生会議（ACP）の認知度について、「知らない」が 77.3%で最も多く、次いで「聞いたことはあるがあまり知らない」が 13.0%、「ある程度知っている」が 8.0%となっています。

【圏域】

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合わせた“知っている”は中ブロックが 13.4%と他の圏域に比べて多くなっています。
- 「知らない」は南ブロックが 82.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【人生会議（ACP）の認知度】

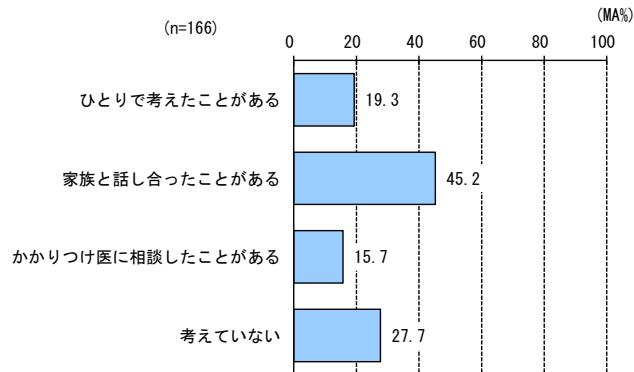


- 問2 (4) - ① [問2 (4) で「1. よく知っている」「2. ある程度知っている」「3. 聞いたことはあるがあまり知らない」を選んだ人のみ]「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング」の実施状況はいかがですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 人生会議（ACP）の検討度合について、「家族と話し合ったことがある」が 45.2%で最も多く、次いで「考えていない」が 27.7%、「ひとりで考えたことがある」が 19.3%となっています。

【人生会議（ACP）の検討度合(MA)】

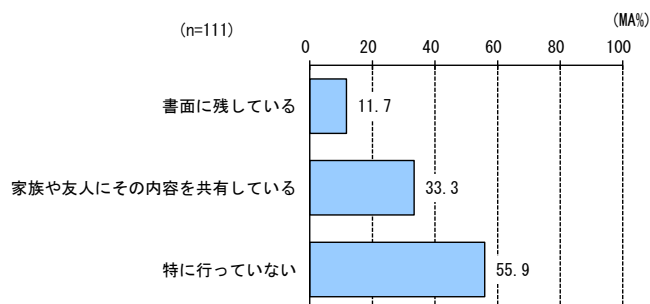


- 問2 (4) - ② [問2 (4) - ①で「1. ひとりで考えたことがある」「2. 家族と話し合ったことがある」「3. かかりつけ医に相談したことがある」を選んだ人のみ]「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング」での内容について以下のことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 人生会議（ACP）の実施状況について、「特に行っていない」が 55.9%で最も多く、次いで「家族や友人にその内容を共有している」が 33.3%、「書面に残している」が 11.7%となっています。

【人生会議（ACP）の実施状況(MA)】



●問2 (5) 人生の最期を迎えるとき、あなたはどこでの看取りを希望しますか。(○はひとつ)

【全体】

- 人生の最期を迎えるときに希望する場所について、「自宅」が 47.6%で最も多く、次いで「分からない」が 27.1%、「病院」が 14.9%となっています。

【圏域】

- 南ブロックでは、「自宅」が 45.6%と他の圏域に比べて少なく、「病院」が 16.1%、「分からない」が 30.2%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「病院」は要介護 1・2 が 16.7%と要介護 3～5 の 9.8%に比べて多くなっています。

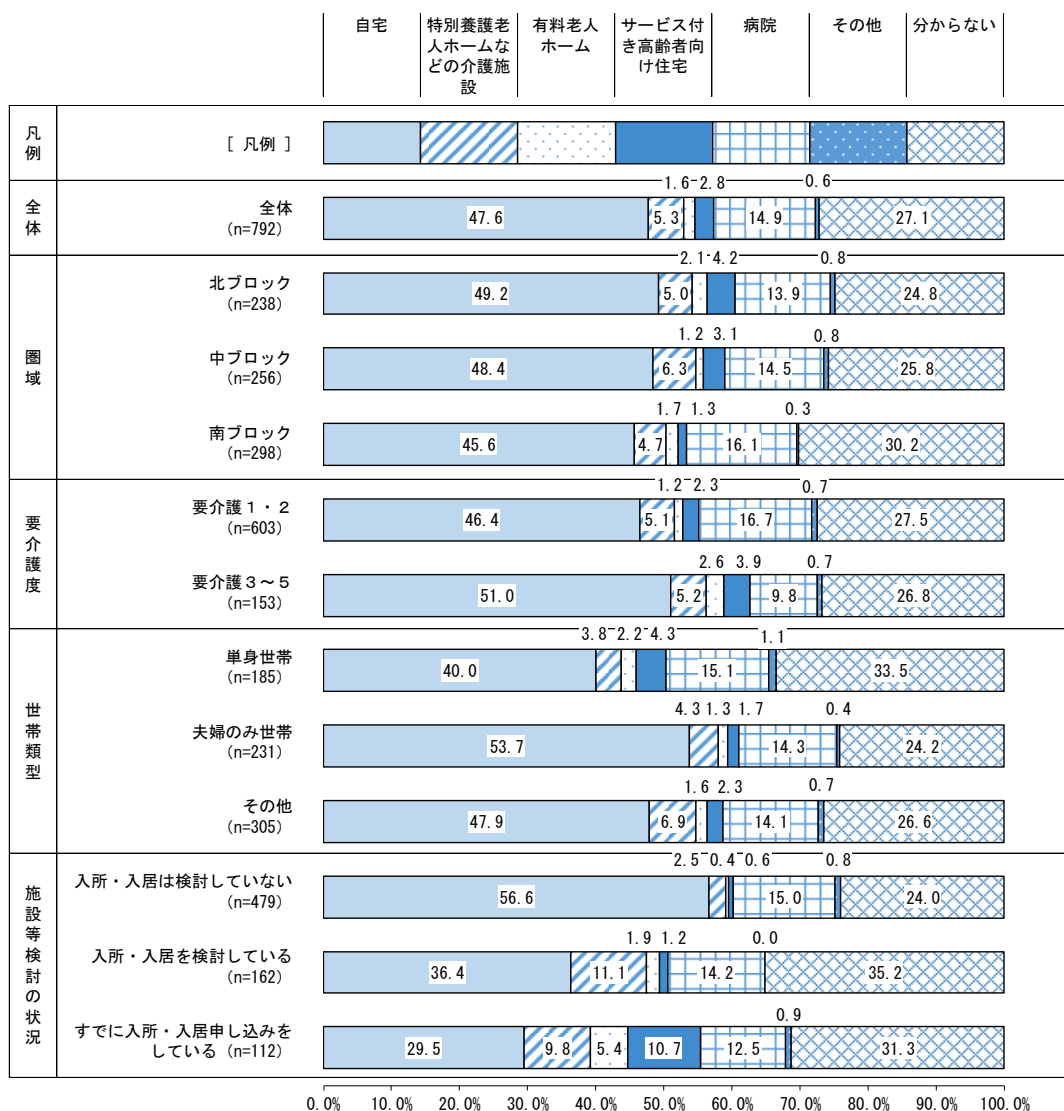
【世帯類型】

- 単身世帯では、「自宅」が 40.0%と他の区分に比べて少なく、「サービス付き高齢者向け住宅」が 4.3%、「病院」が 15.1%、「分からない」が 33.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 入所・入居は検討していない人は、「自宅」が 56.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「特別養護老人ホームなどの介護施設」は入所・入居を検討している人が 11.1%、すでに入所・入居申し込みをしている人が 9.8%と入所・入居を検討していない人に比べて多くなっています。

【人生の最期を迎えるときに希望する場所】

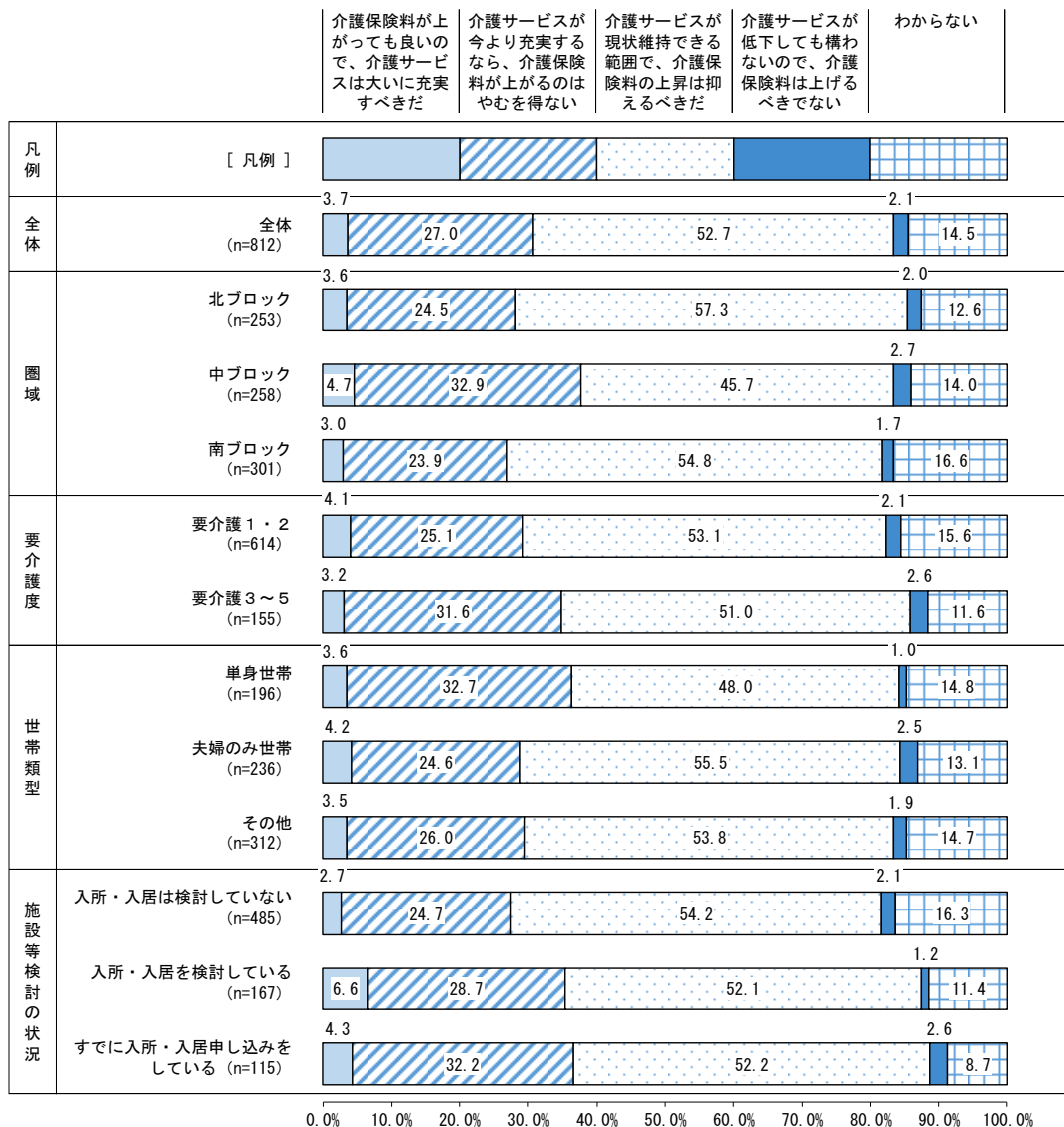


(3) 介護保険制度やサービスについて

●問3 (1) 介護サービスと介護保険料とのバランスについてどう思いますか。(○はひとつ)

【全体】	
○	介護保険サービスと保険料のバランスについてについて、「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇は抑えるべきだ」が 52.7%で最も多く、次いで「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」が 27.0%、「わからない」が 14.5%となっています。
【要介護度】	
○	「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」は要介護 3～5 が 31.6%と要介護 1・2 の 25.1%に比べて多くなっています。
【世帯類型】	
○	「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」は単身世帯が 32.7%と他の区分に比べて多くなっています。
【施設等検討の状況】	
○	「介護保険料が上がっても良いので、介護サービスは大いに充実すべきだ」「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」は入所・入居を検討している人、すでに入所・入居申し込みをしている人が入所・入居を検討していない人に比べて多くなっています。

【介護保険サービスと保険料のバランスについて】



●問3 (2) 介護保険サービスは十分利用できていますか。(〇はひとつ)

【全体】

- 介護保険サービスの利用状況について、「まあまあ利用できている」が47.6%で最も多く、次いで「十分利用できている」が26.6%、「わからない」が14.4%となっています。

【圏域】

- 「まあまあ利用できている」は中ブロックが52.0%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「十分利用できている」は要介護3～5が31.2%と要介護1・2の25.5%に比べて多くなっています。

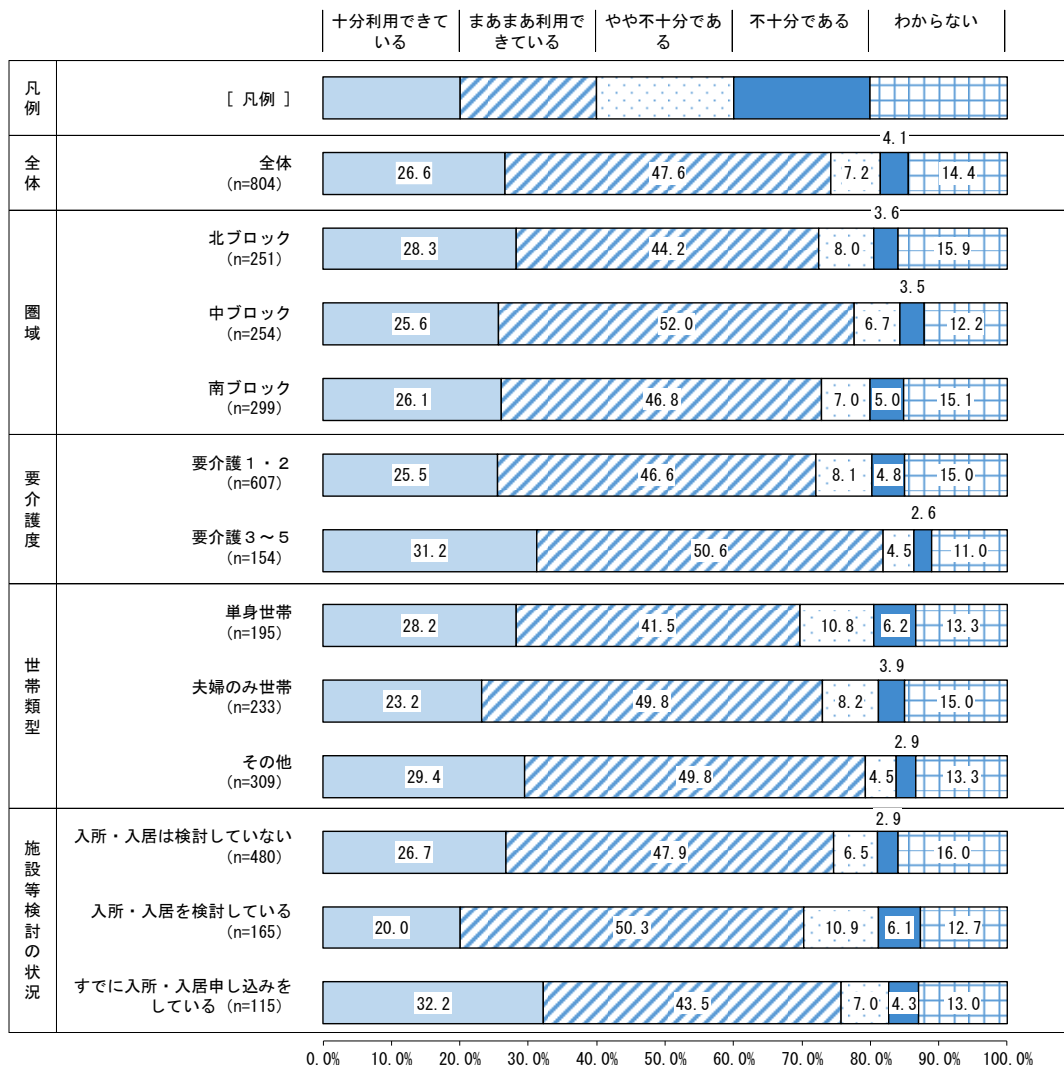
【世帯類型】

- 「やや不十分である」「不十分である」は単身世帯が他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「やや不十分である」「不十分である」は入所・入居を検討している人が他の区分に比べて多くなっています。

【介護保険サービスの利用状況】



- 問3 (3) ケアマネジャーによるケアマネジメント（介護サービス計画）については満足されていますか。（○はひとつ）

【全体】

- ケアマネジメントの満足度について、「満足している」が48.6%で最も多く、次いで「まあまあ満足している」が34.4%、「わからない」が10.5%となっています。

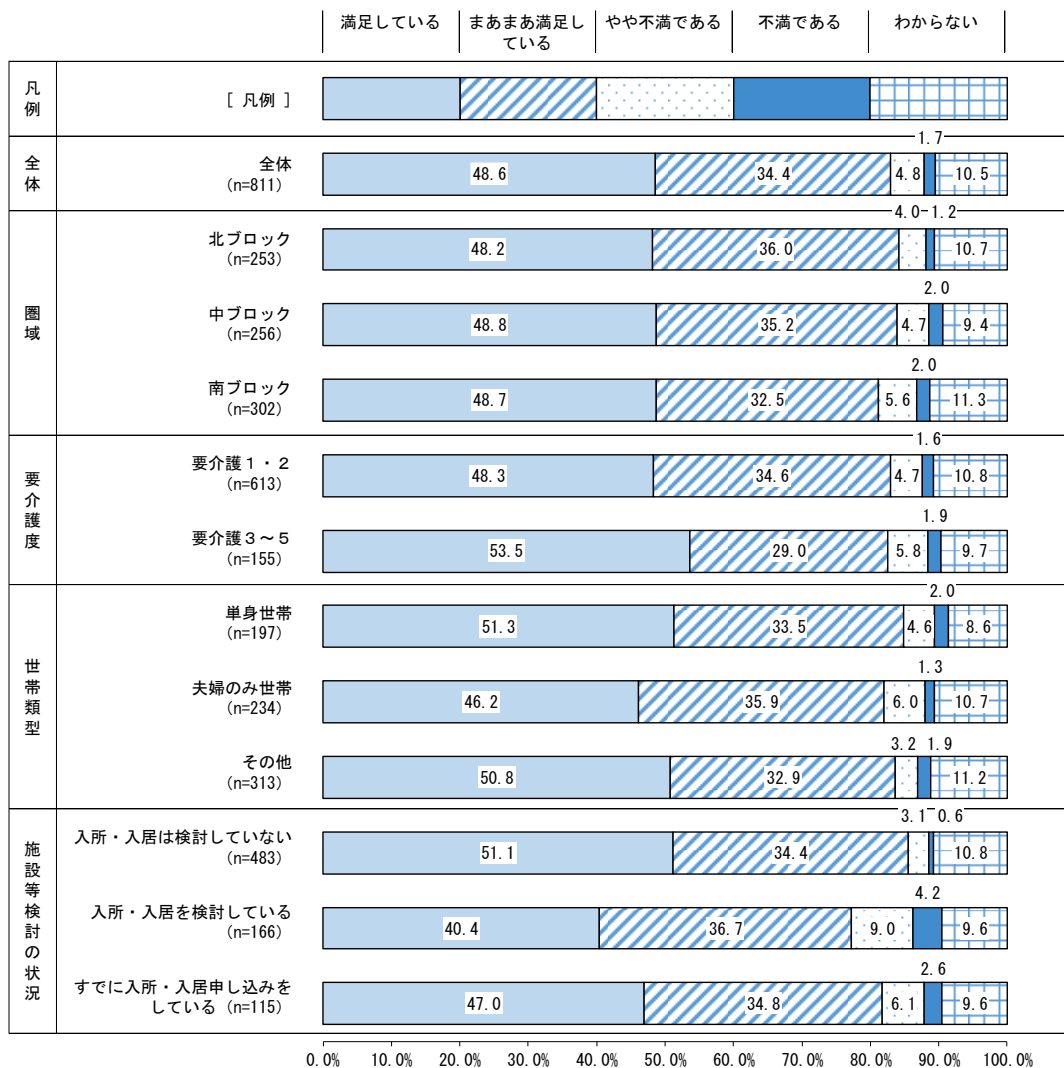
【要介護度】

- 「満足している」は要介護3～5が53.5%と要介護1・2の48.3%に比べて多くなっています。
○ 「まあまあ満足している」は要介護1・2が34.6%と要介護3～5の29.0%に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「満足している」は入所・入居を検討している人が40.4%と他の区分に比べて少なくなっています。

【ケアマネジメントの満足度】



(4) 相談などについて

●問4 (1) 在宅介護支援センターを知っていますか。(○はひとつ)

【全体】

- 在宅介護支援センターの認知度について、「在宅介護支援センターのことは知らない」が 35.1%で最も多く、次いで「相談にのってもらったことがある」が 19.4%、「在宅介護支援センターのことは知っているが、自分の地区を担当する在宅介護支援センターがどこにあるのか知らない」が 15.9%となっています。

【圏域】

- 「よく相談にのってもらう」「相談にのってもらったことがある」は北ブロックが他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「よく相談にのってもらう」は要介護 3～5 が 19.3%と要介護 1・2 の 12.0%に比べて多くなっています。
- 「相談にのってもらったことがある」は要介護 1・2 が 21.3%と要介護 3～5 の 12.7%に比べて多くなっています。

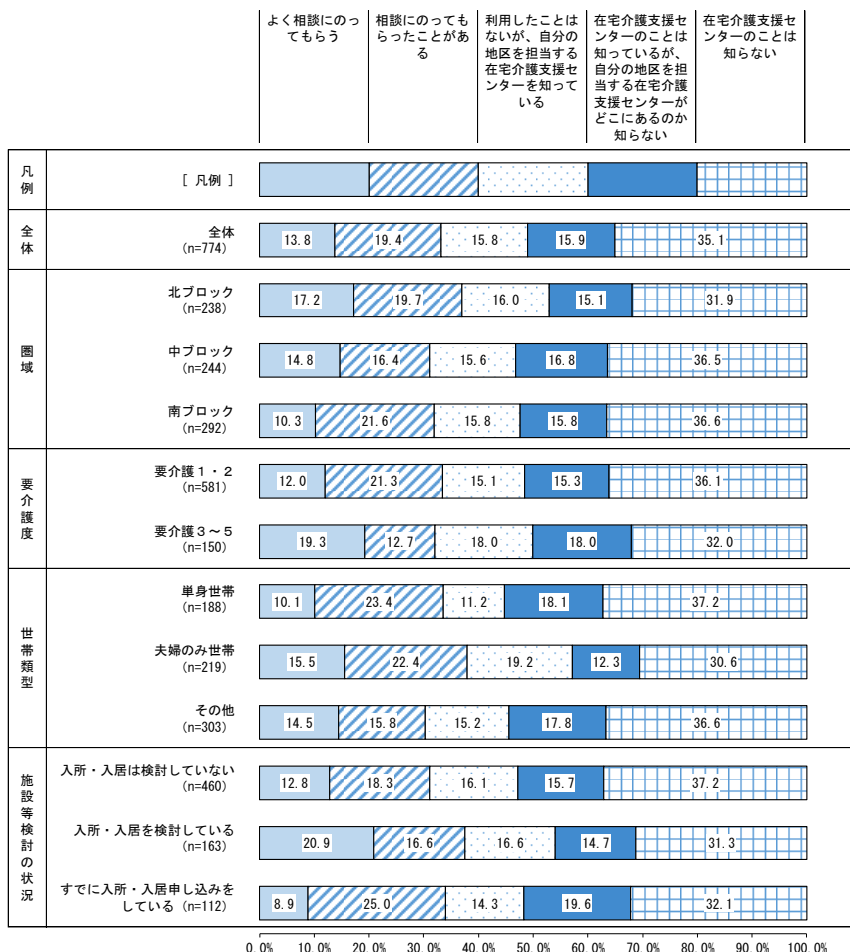
【世帯類型】

- 「在宅介護支援センターのことは知らない」は夫婦のみ世帯が 30.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【施設等検討の状況】

- 「よく相談にのってもらう」は入所・入居を検討している人が 20.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「相談にのってもらったことがある」はすでに入所・入居申し込みをしている人が 25.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「在宅介護支援センターのことは知らない」は入所・入居を検討していない人が 37.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【在宅介護支援センターの認知度】



●問4 (2) 地域包括支援センターを知っていますか。(○はひとつ)

【全体】

- 地域包括支援センターの認知度について、「地域包括支援センターのことは知らない」が 36.0%で最も多く、次いで「相談にのってもらったことがある」が 23.9%、「利用したことはないが、自分の地区を担当する地域包括支援センターを知っている」が 18.2%となっています。

【圏域】

- 「相談にのってもらったことがある」「利用したことはないが、自分の地区を担当する地域包括支援センターを知っている」は北ブロックが他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「相談にのってもらったことがある」は要介護1・2が 25.5%と要介護3～5の 18.2%に比べて多くなっています。

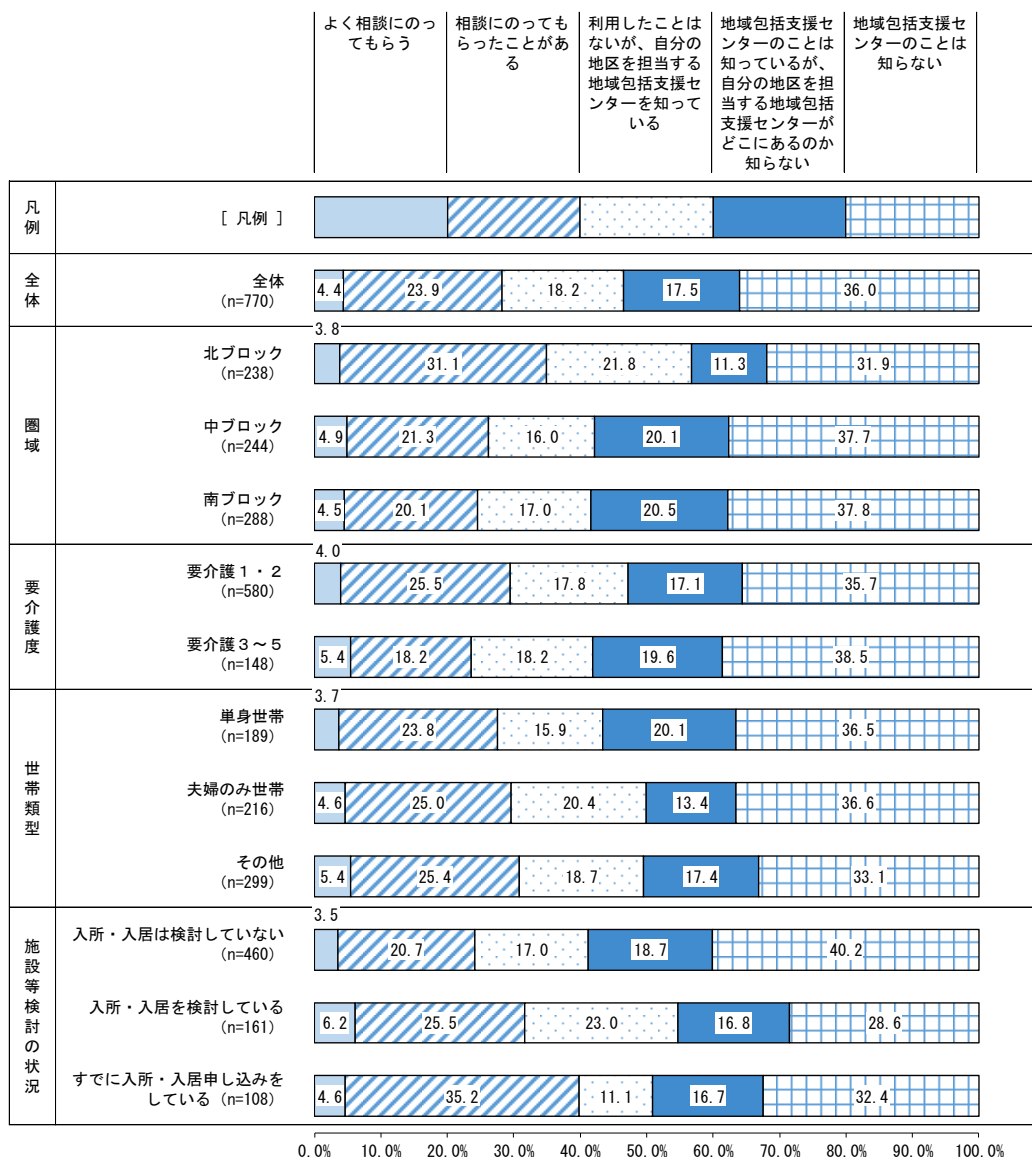
【世帯類型】

- 「地域包括支援センターのことは知っているが、自分の地区を担当する地域包括支援センターがどこにあるのか知らない」は単身世帯が 20.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「相談にのってもらったことがある」はすでに入所・入居申し込みをしている人が 35.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【地域包括支援センターの認知度】

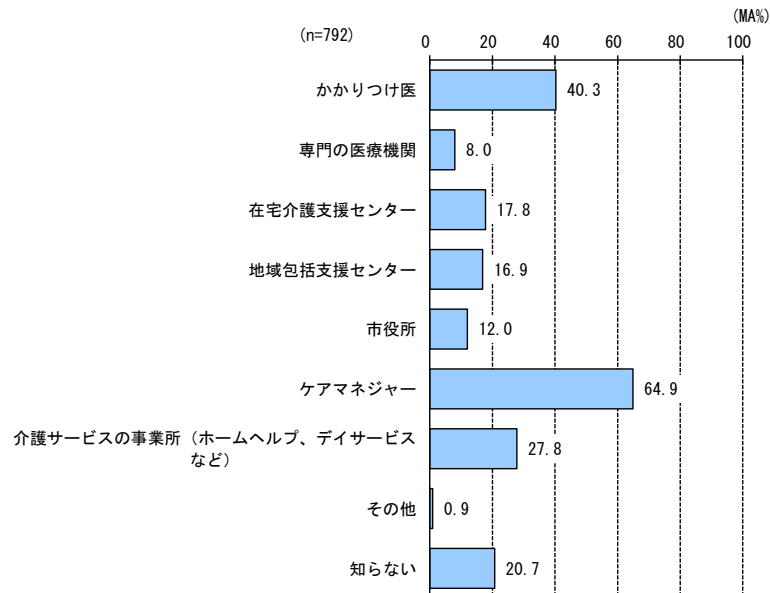


- 問4（3）訪問診療や看取りのことなど、在宅医療に関する以下の相談窓口をご存じですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 在宅医療の相談窓口で知っているものについて、「ケアマネジャー」が64.9%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が40.3%、「介護サービスの事業所（ホームヘルプ、デイサービスなど）」が27.8%となっています。

【在宅医療の相談窓口で知っているもの(MA)】



- 問4 (4) ご本人（封筒のあて名の方）は、過去3年ぐらいの間に、病院に入院した経験がありましたか。（○はひとつ）

【全体】

○ 入院の有無について、「ある」が56.1%、「ない」が43.9%となっています。

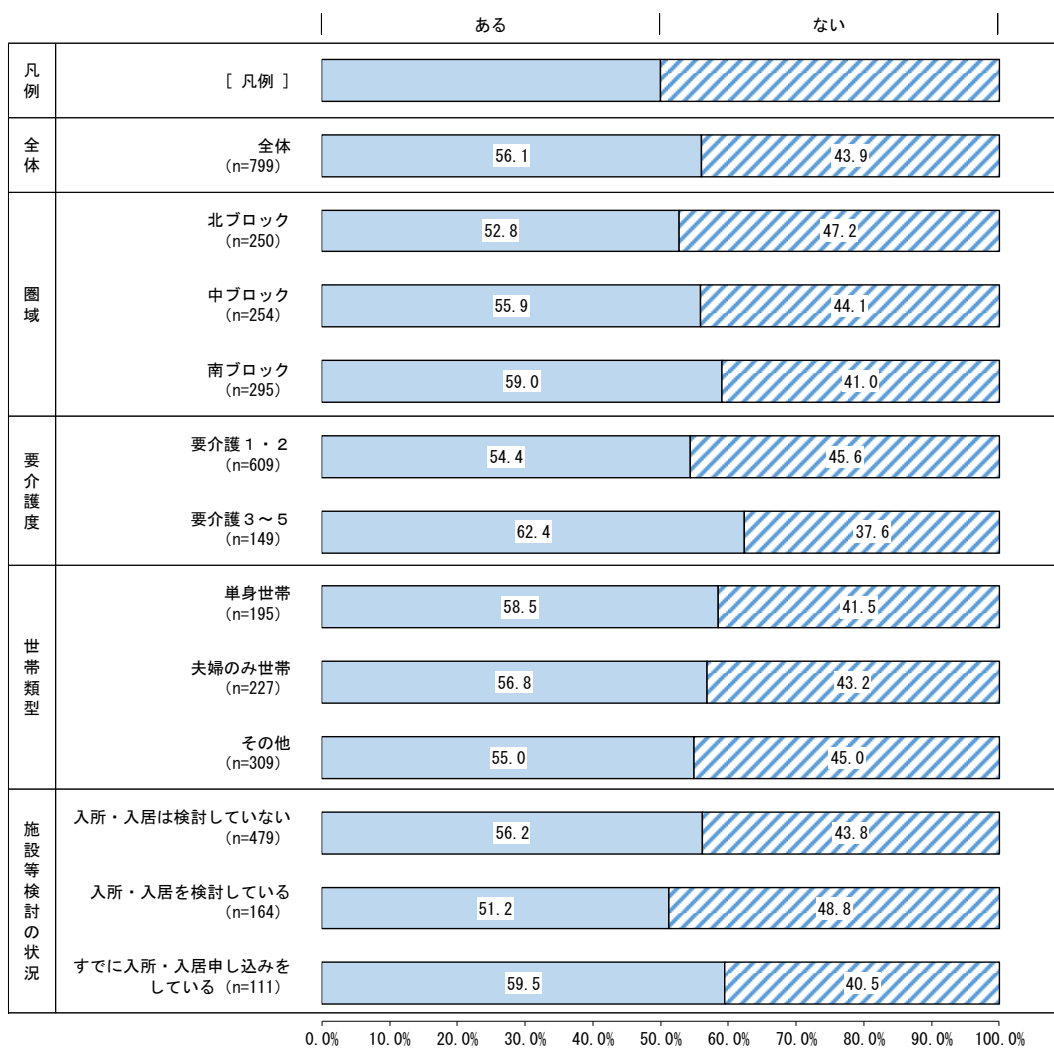
【要介護度】

○ 「ある」は要介護3～5が62.4%と要介護1・2の54.4%に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

○ 「ある」は入所・入居を検討している人が51.2%と他の区分に比べて少なくなっています。

【入院の有無】

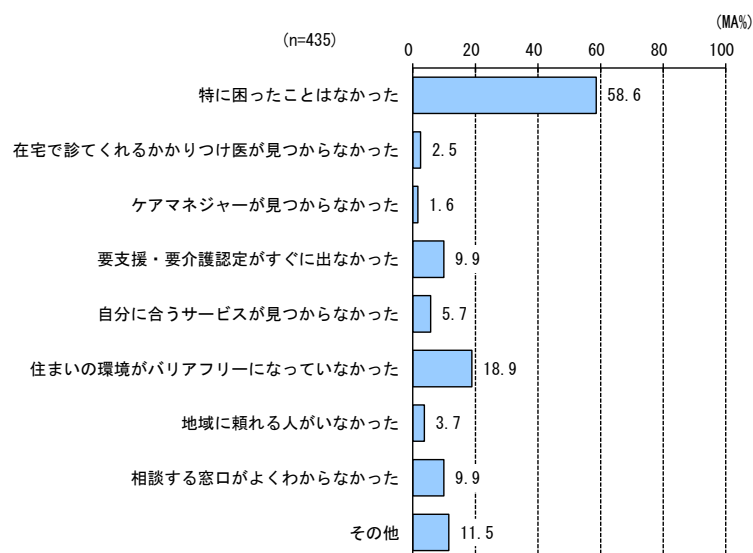


- 問4 (4) - ① [問4 (4) で「1. ある」を選んだ人のみ] 退院して自宅に戻る時にどんなことが困りましたか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 退院時に困ったことについて、「特に困ったことはなかった」が58.6%で最も多く、次いで「住まいの環境がバリアフリーになっていなかった」が18.9%、「その他」が11.5%となっています。

【退院時に困ったこと (MA)】



(5) ご家族などからの介護について

●問5 (1) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(〇はひとつ)

【全体】

- 介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が 59.5%で最も多く、次いで「ない」が 20.6%、「週に1～2日ある」が 7.7%となっています。

【圏域】

- 「ない」は中ブロックが 25.0%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「ない」は要介護3～5が 24.0%と要介護1・2の 18.6%に比べて多くなっています。
○ 「ほぼ毎日ある」は要介護1・2が 61.9%と要介護3～5の 54.0%に比べて多くなっています。

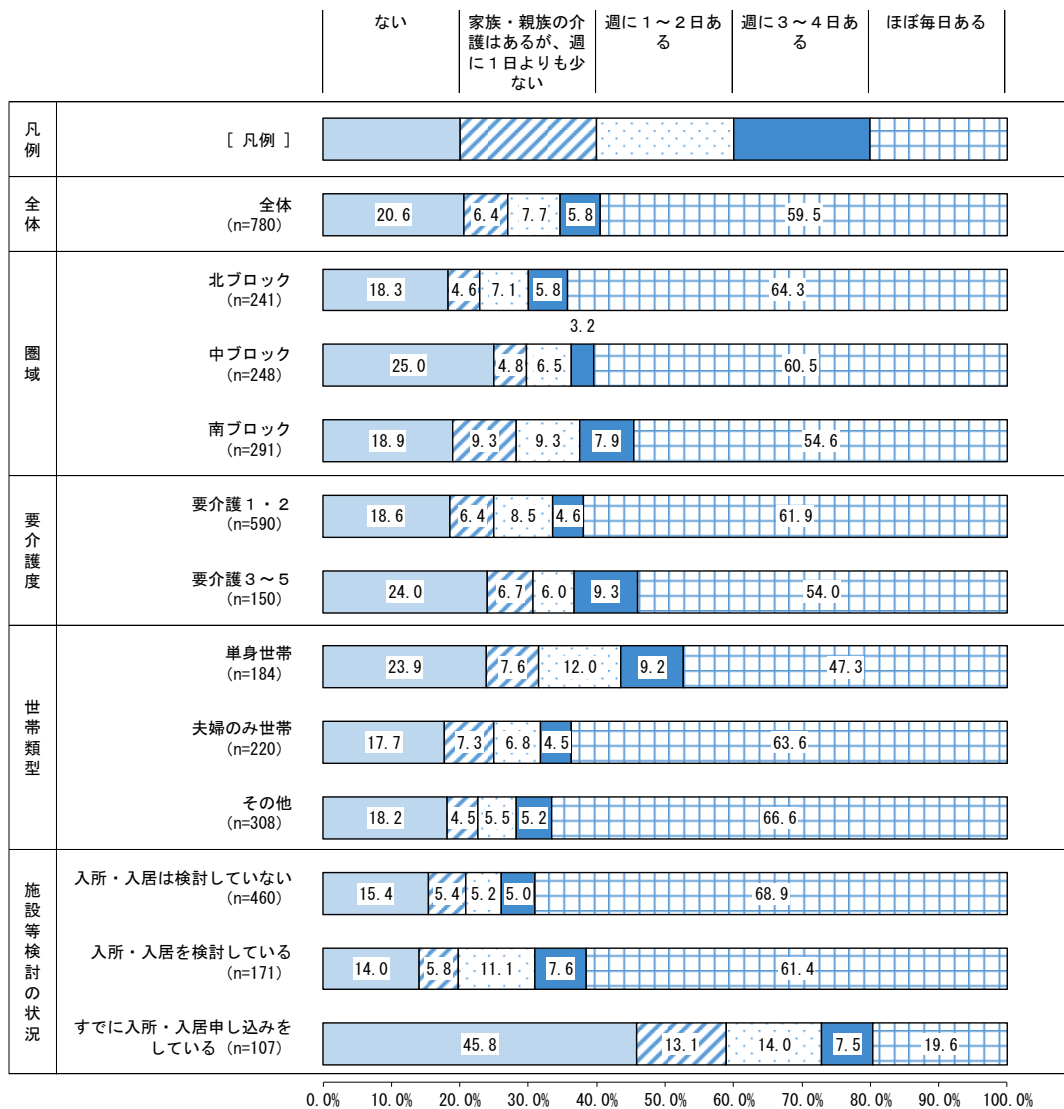
【世帯類型】

- 「ほぼ毎日ある」は単身世帯が 47.3%と他の区分に比べて少なく、「ない」「週に1～2日ある」「週に3～4日ある」と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- すでに入所・入居申し込みをしているでは、「ない」が 45.8%で最も多く、他の区分に比べても多くなっています。

【介護の頻度】

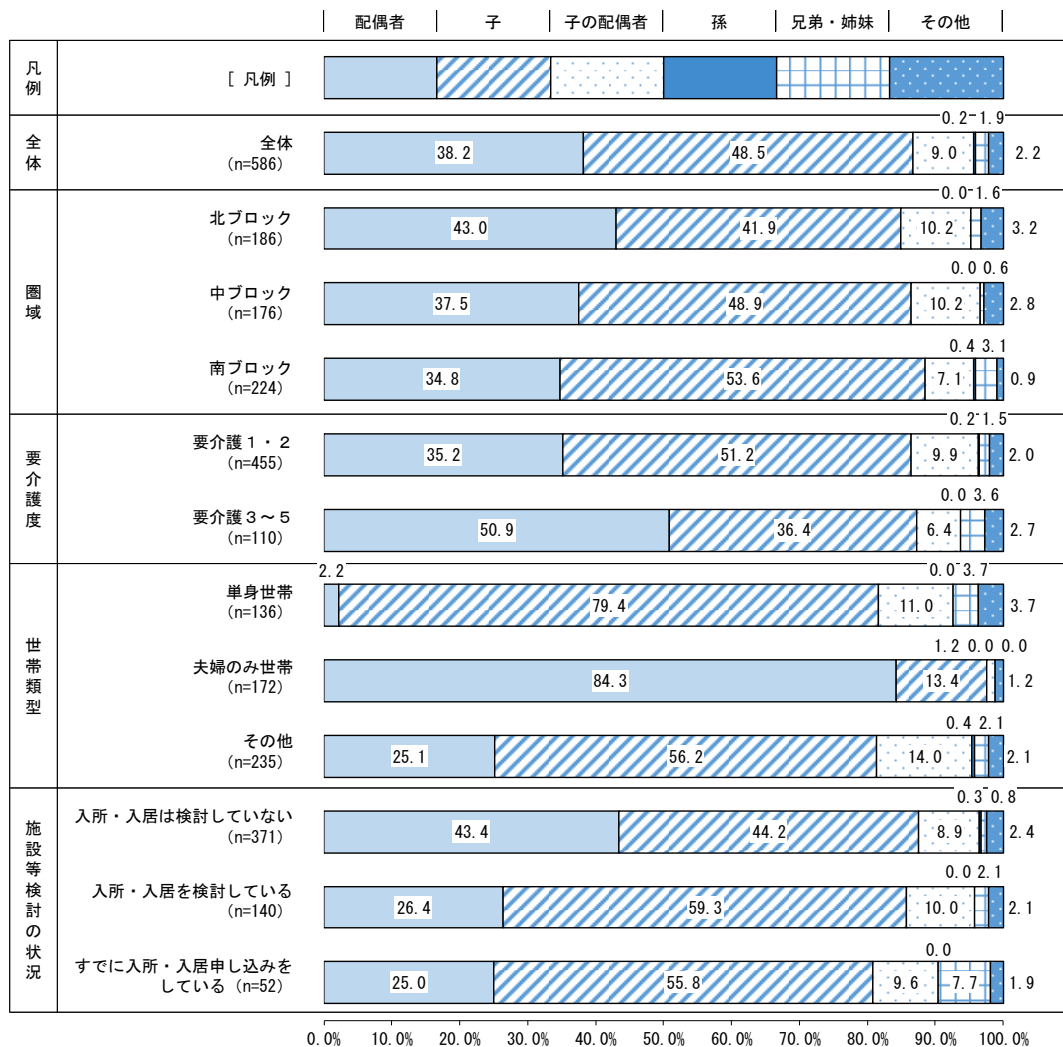


(6) 主な介護者の方について【介護者への質問】

●問6 (1) 主な介護者の方は、どなたですか。(○はひとつ)

【全体】	
○	主な介護者について、「子」が48.5%で最も多く、次いで「配偶者」が38.2%、「子の配偶者」が9.0%となっています。
【圏域】	
○	「配偶者」は北ブロックが43.0%と他の圏域に比べて多くなっています。
【要介護度】	
○	要介護1・2では、「子」が51.2%で最も多く、要介護3～5では、「配偶者」が50.9%で最も多くなっています。
【世帯類型】	
○	単身世帯では、「子」が79.4%で最も多く、夫婦のみ世帯では、「配偶者」が84.3%で最も多くなっています。
【施設等検討の状況】	
○	「配偶者」は入所・入居は検討していない人が43.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【主な介護者】



●問6 (2) 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○はひとつ)

【全体】

○ 主な介護者の性別について、「男性」が30.7%、「女性」が69.3%となっています。

【性・年齢】

○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「男性」が多くなっています。

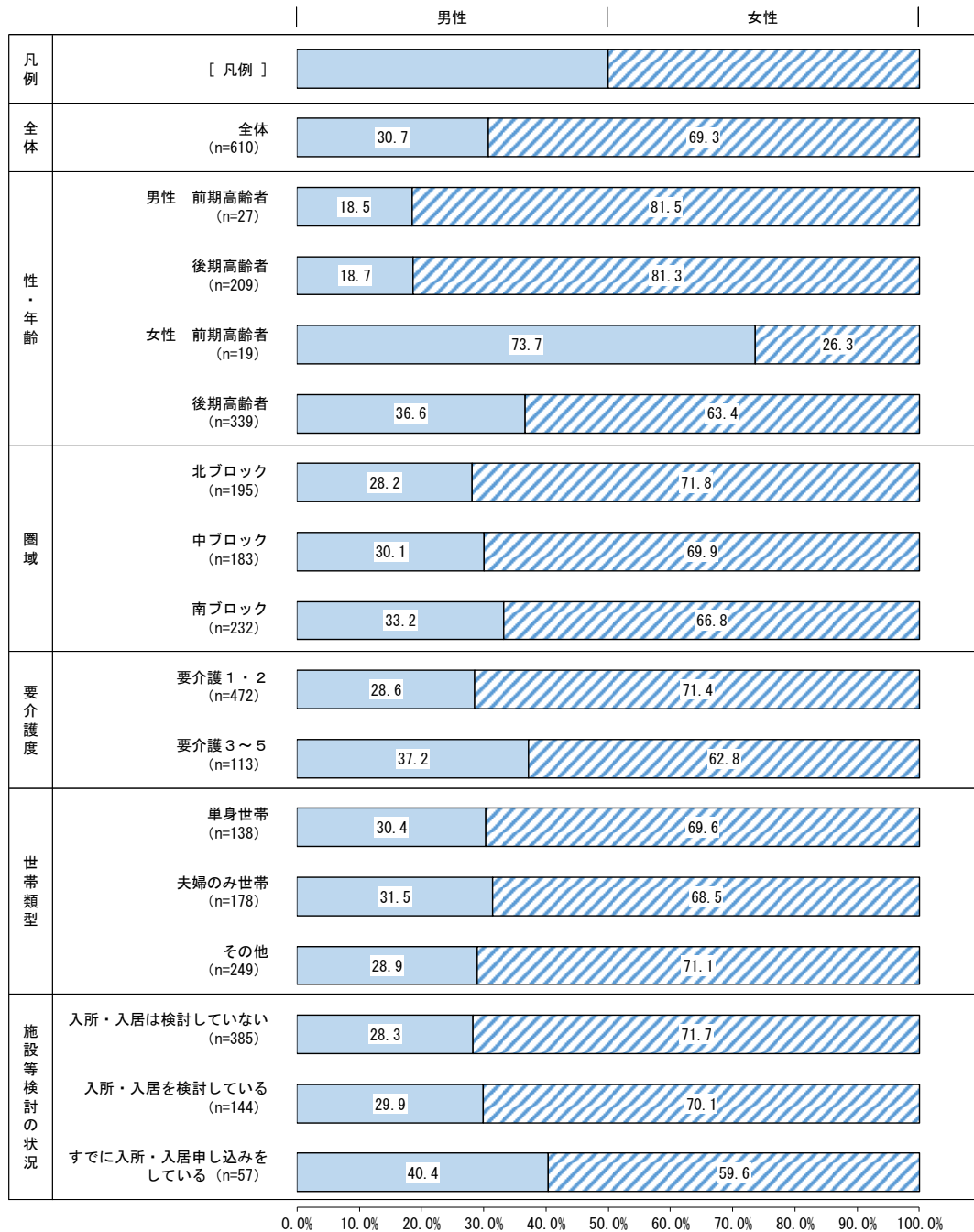
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「女性」が多くなっています。

【要介護度】

○ 「男性」は要介護3～5が37.2%と要介護1・2の28.6%に比べて多くなっています。

○ 「女性」は要介護1・2が71.4%と要介護3～5の62.8%に比べて多くなっています。

【主な介護者の性別】



●問6 (3) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○はひとつ)

【全体】

- 主な介護者の年齢について、「60代」が35.0%で最も多く、次いで「70代」が21.8%、「50代」が21.1%となっています。

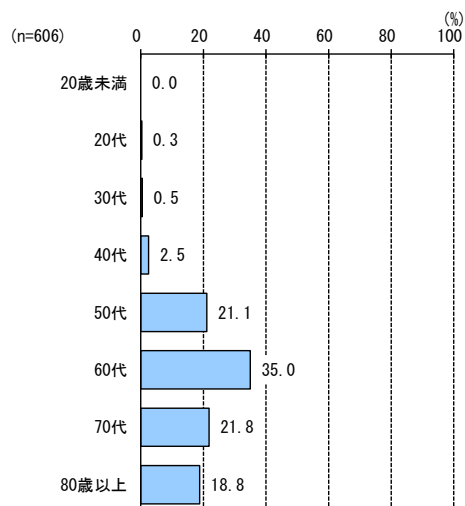
【要介護度】

- 「50代」「60代」は要介護1・2が要介護3～5に比べて多くなっています。
○ 「70代」は要介護3～5が36.3%と要介護1・2の17.9%に比べて多くなっています。

【世帯類型】

- 「70代」「80歳以上」は夫婦のみ世帯が他の区分に比べて多くなっています。

【主な介護者の年齢】



単位：%

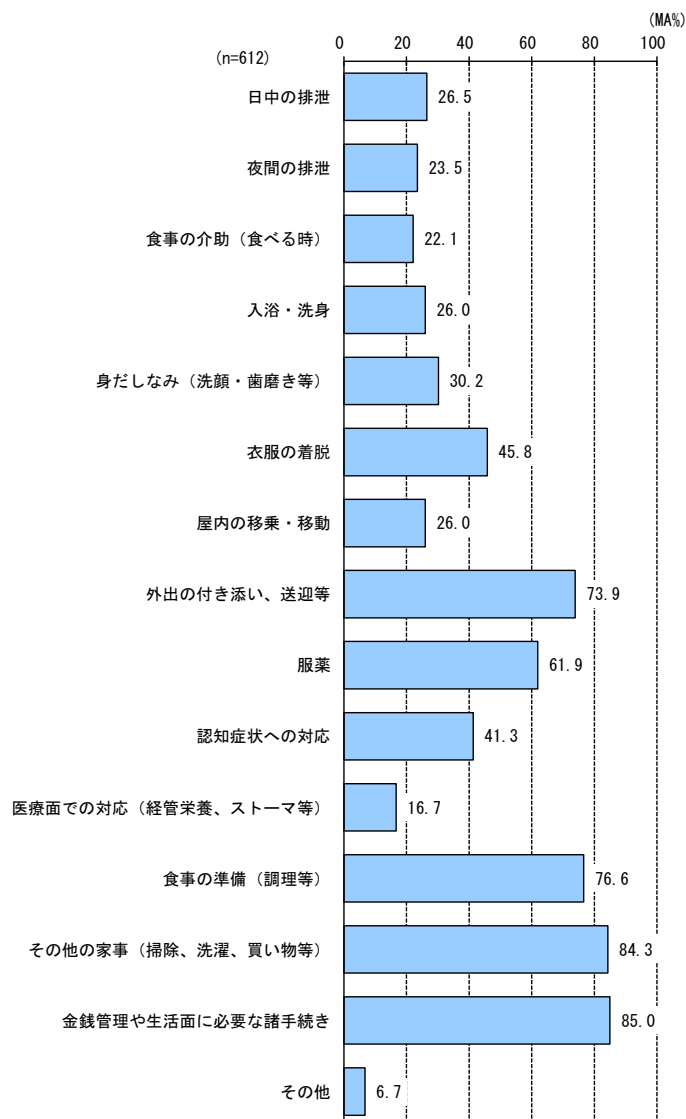
		母数 (n)	主な介護者の年齢								単位：%
			2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	8 0 歳 以 上	
全体		606	－	0.3	0.5	2.5	21.1	35.0	21.8	18.8	
圏域	北ブロック	194	－	－	0.5	2.1	18.6	31.4	25.8	21.6	
	中ブロック	181	－	－	－	3.3	21.5	37.0	21.0	17.1	
	南ブロック	231	－	0.9	0.9	2.2	22.9	36.4	19.0	17.7	
要介護度	要介護１・２	469	－	0.4	0.6	1.7	22.6	36.7	17.9	20.0	
	要介護３～５	113	－	－	－	4.4	14.2	29.2	36.3	15.9	
世帯類型	単身世帯	137	－	0.7	0.7	2.9	29.9	54.7	8.8	2.2	
	夫婦のみ世帯	176	－	－	－	0.6	7.4	15.3	37.5	39.2	
	その他	248	－	0.4	0.8	3.6	25.8	37.9	18.5	12.9	
施設等検討の状況	入所・入居は検討していない	381	－	－	0.8	2.9	21.0	31.0	24.9	19.4	
	入所・入居を検討している	145	－	1.4	－	2.1	19.3	46.9	13.1	17.2	
	すでに入所・入居申し込みをしている	56	－	－	－	1.8	28.6	35.7	19.6	14.3	

- 問6 (4) 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 主な介護者が行う介護について、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が85.0%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が84.3%、「食事の準備（調理等）」が76.6%となっています。

【主な介護者が行う介護(MA)】

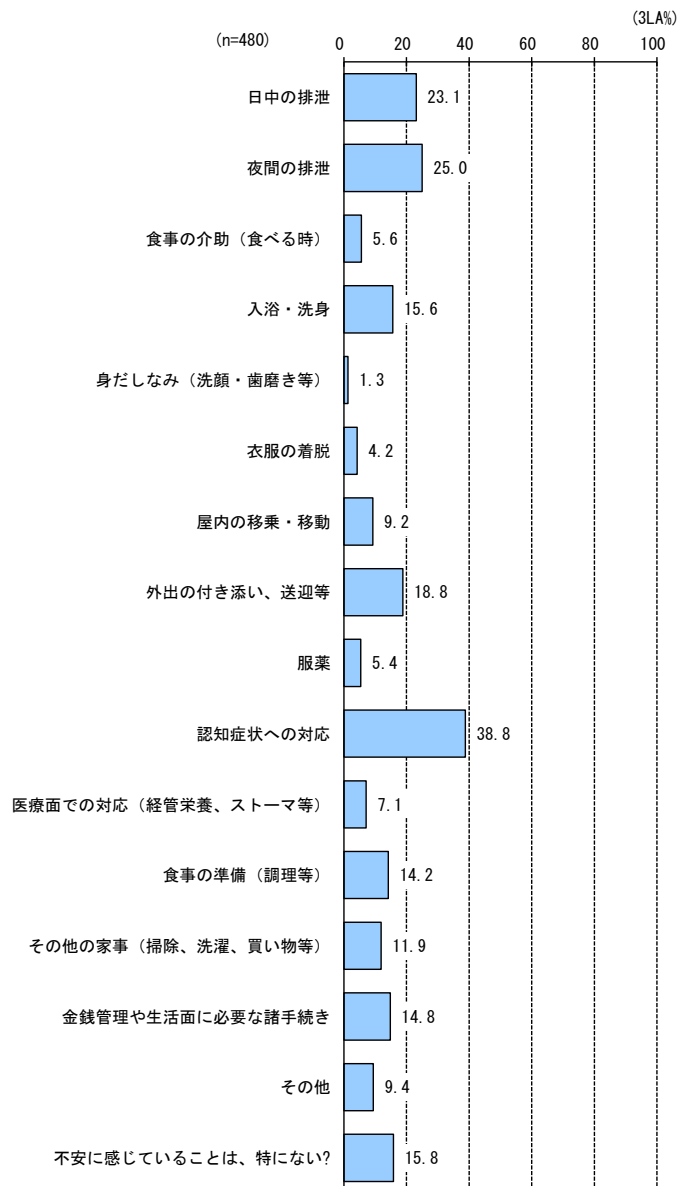


- 問6 (5) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(○は3つまで)

【全体】

- 不安に感じる介護について、「認知症状への対応」が38.8%で最も多く、次いで「夜間の排泄」が25.0%、「日中の排泄」が23.1%となっています。

【不安に感じる介護(3LA)】

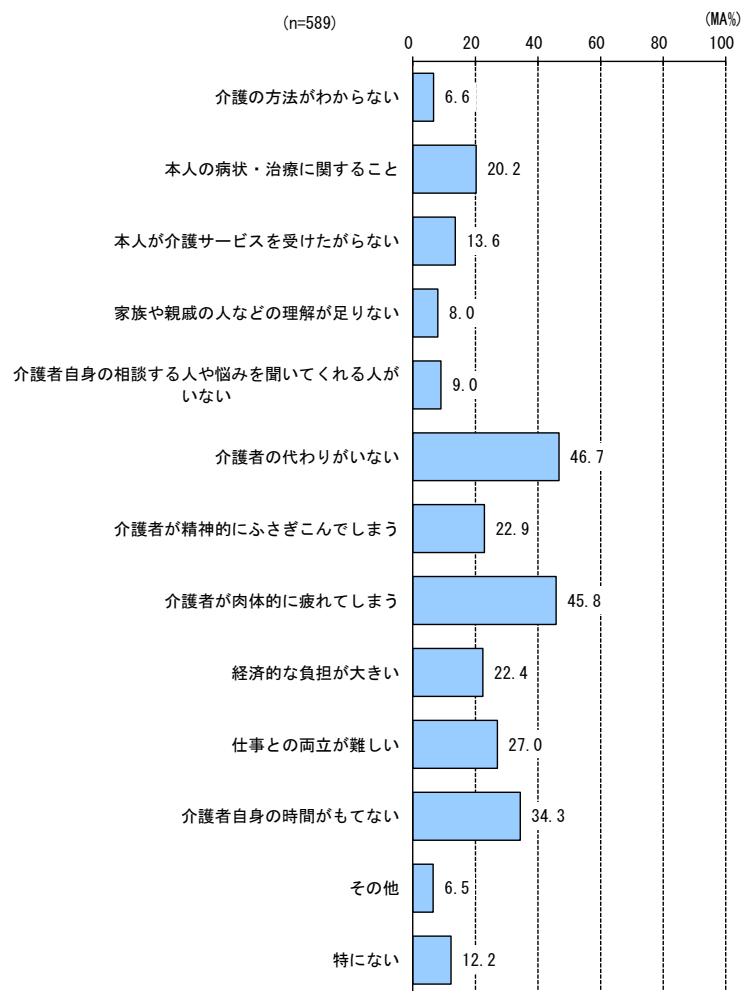


- 問6 (6) 主な介護者の方が、介護を行う上で困っていることについて教えてください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護を行う上で困っていることについて、「介護者の代わりがない」が 46.7%で最も多く、次いで「介護者が肉体的に疲れてしまう」が45.8%、「介護者自身の時間がもてない」が 34.3%となっています。

【介護を行う上で困っていること (MA)】



- 問6 (7) 主な介護者の方は、介護者どうしが集まり、日頃、介護をしながら抱えている悩みを相談し合ったり、介護法の工夫を紹介し合ったり、情報交換する場があれば、参加したいと思いますか。(〇はひとつ)

【全体】

- 介護者どうしの情報交換の場への参加意向について、「あまり参加したくない」が35.4%で最も多く、次いで「できれば参加したい」が26.7%、「参加したくない」が21.5%となっています。

【圏域】

- 「できれば参加したい」は北ブロックが31.4%と他の圏域に比べて多くなっています。
○ 「参加したくない」は南ブロックが24.8%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「あまり参加したくない」は要介護1・2が37.3%と要介護3～5の27.9%に比べて多くなっています。
○ 「参加したくない」は要介護3～5が26.0%と要介護1・2の20.9%に比べて多くなっています。
○ 「参加したくてもできない」は要介護3～5が18.3%と要介護1・2の12.2%に比べて多くなっています。

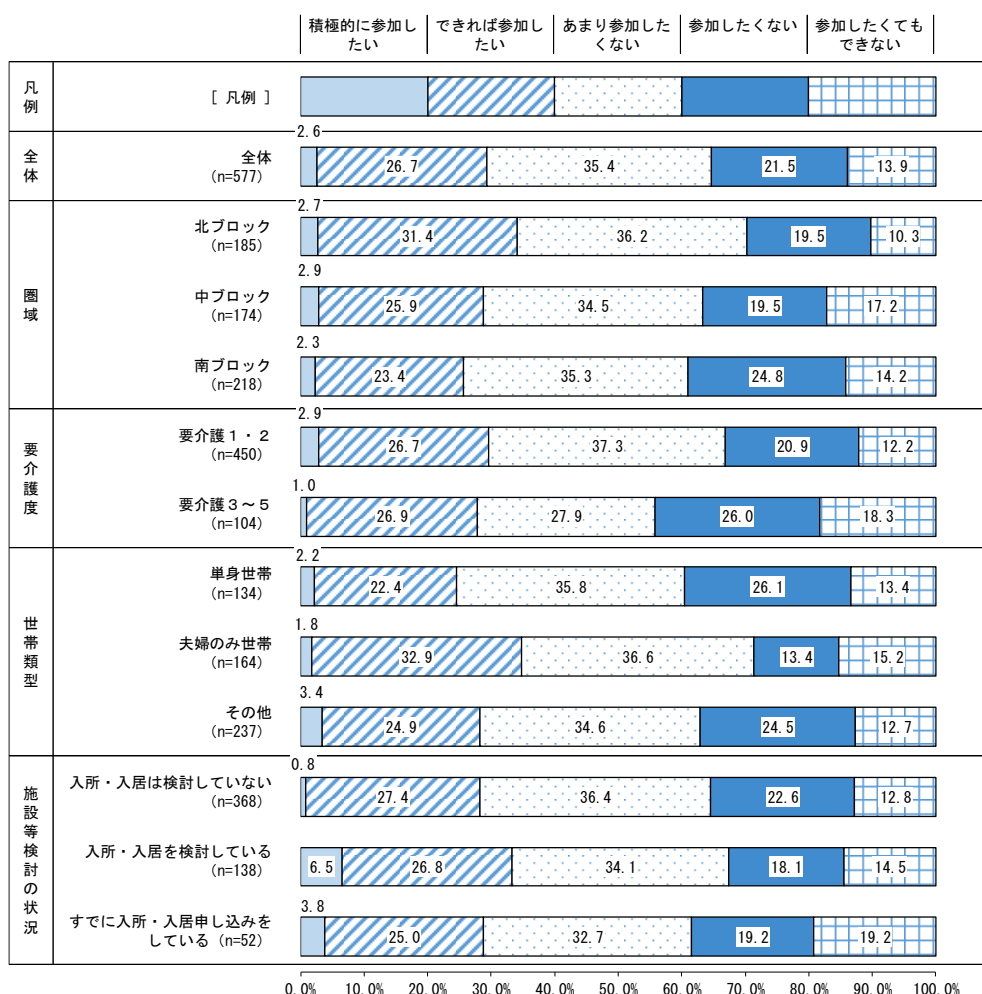
【世帯類型】

- 「できれば参加したい」は夫婦のみ世帯が32.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「参加したくない」は入所・入居は検討していない人が22.6%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「参加したくてもできない」はすでに入所・入居申し込みをしている人が19.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護者どうしの情報交換の場への参加意向】

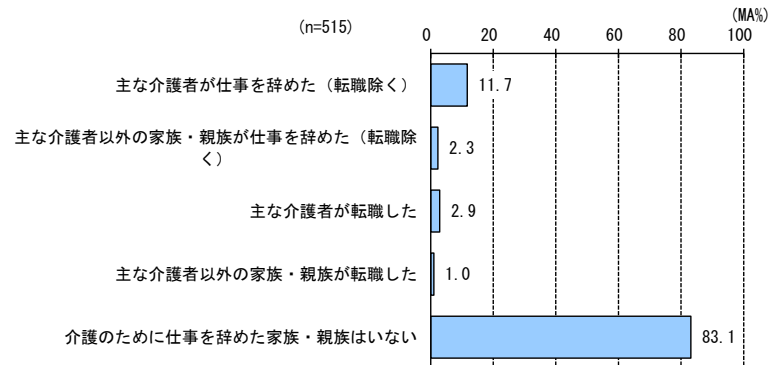


- 問6 (8) ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 83.1%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が 11.7%、「主な介護者が転職した」が 2.9%となっています。

【介護離職(MA)】

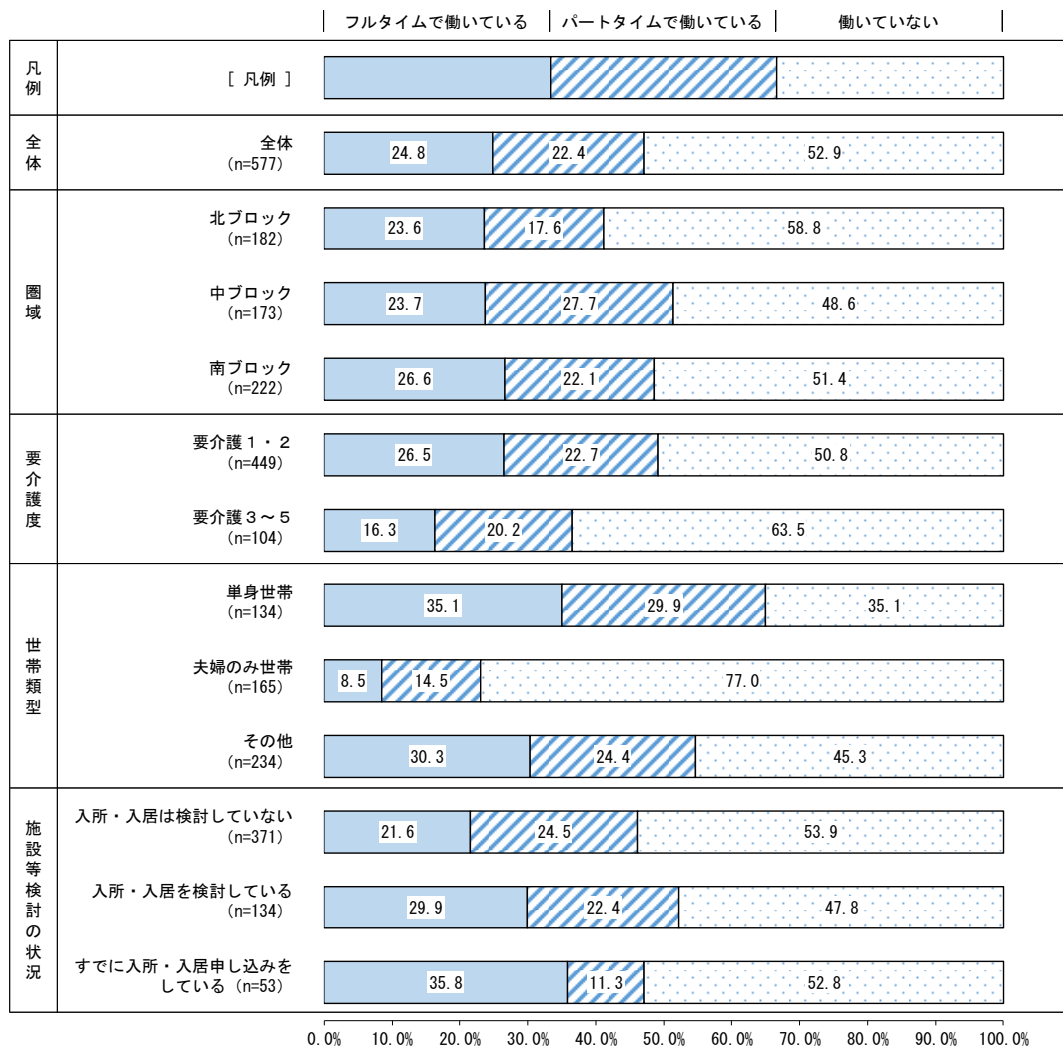


(7) 主な介護者の方の就労について【介護者への質問】

●問7 (1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○はひとつ)

【全体】	
○	主な介護者の勤務形態について、「働いていない」が52.9%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が24.8%、「パートタイムで働いている」が22.4%となっています。
【圏域】	
○	「働いていない」は北ブロックが58.8%と他の圏域に比べて多くなっています。
【要介護度】	
○	「フルタイムで働いている」は要介護1・2が26.5%と要介護3～5の16.3%に比べて多くなっています。
○	「働いていない」は要介護3～5が63.5%と要介護1・2の50.8%に比べて多くなっています。
【世帯類型】	
○	「働いていない」は夫婦のみ世帯が77.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【施設等検討の状況】	
○	施設等の希望が強いほど「フルタイムで働いている」が多くなる傾向がみられます。

【主な介護者の勤務形態】

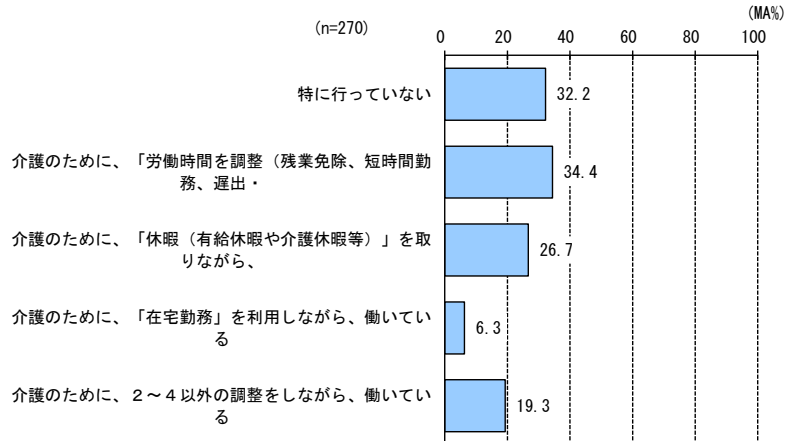


- 問7 (1) - ① [問7 (1) で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選んだ人のみ] 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 働き方の調整について、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が34.4%で最も多く、次いで「特に行っていない」が32.2%、「介護のために、「休暇（有給休暇や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が26.7%となっています。

【働き方の調整(MA)】

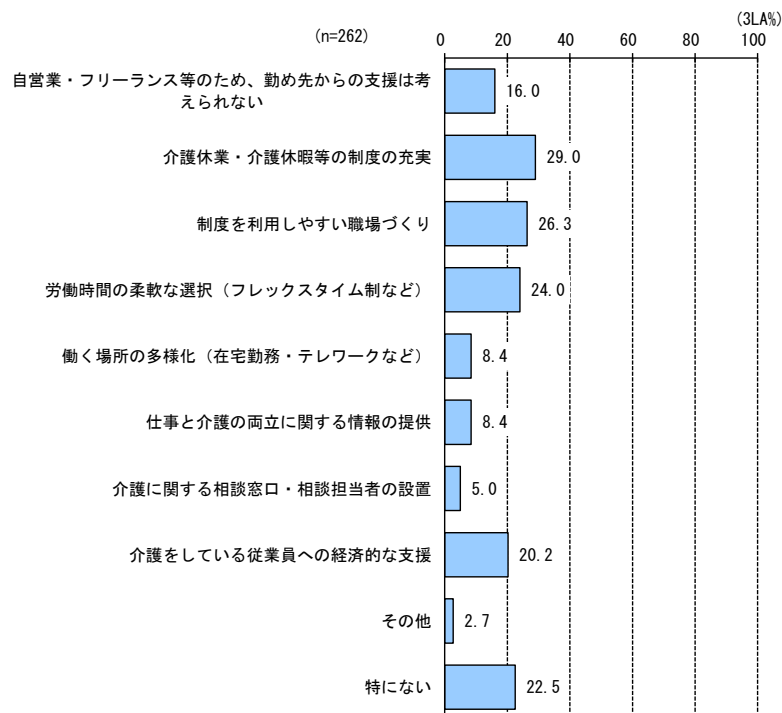


- 問7 (1) - ② [問7 (1) で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選んだ人のみ] 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○は3つまで)

【全体】

- 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援について、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が29.0%で最も多く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が26.3%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が24.0%となっています。

【仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援(3LA)】



- 問7 (1) - ③ [問7 (1) で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選んだ人のみ] 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○はひとつ)

【全体】

- 今後の仕事と介護の両立について、「問題はあるが、何とか続けていける」が68.6%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が14.4%、「続けていくのは、やや難しい」が11.8%となっています。

【要介護度】

- 「問題はあるが、何とか続けていける」は要介護3～5が81.6%と要介護1・2の66.4%に比べて多くなっています。

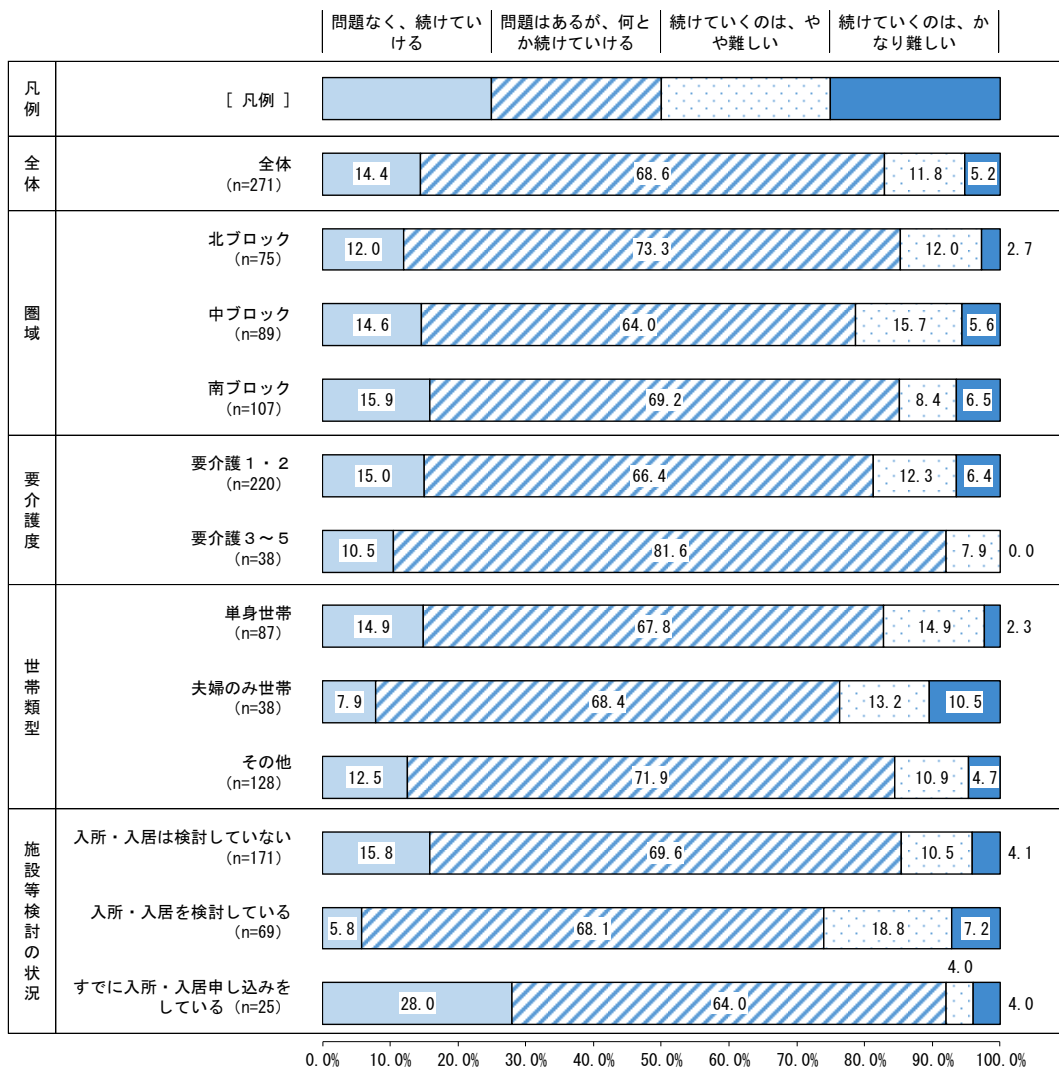
【世帯類型】

- 「続けていくのは、かなり難しい」は夫婦のみ世帯が10.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 「問題なく、続けていける」はすでに入所・入居申し込みをしている人が28.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」は入所・入居を検討している人が他の区分に比べて多くなっています。

【今後の仕事と介護の両立】



(8) 認知症について【介護者への質問】

●問8 (1) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○はひとつ)

【全体】

- 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が 59.9%、「いいえ」が 40.1%となっています。

【性・年齢】

- 「いいえ」は女性 前期高齢者が 62.5%と他の区分に比べて多くなっています。

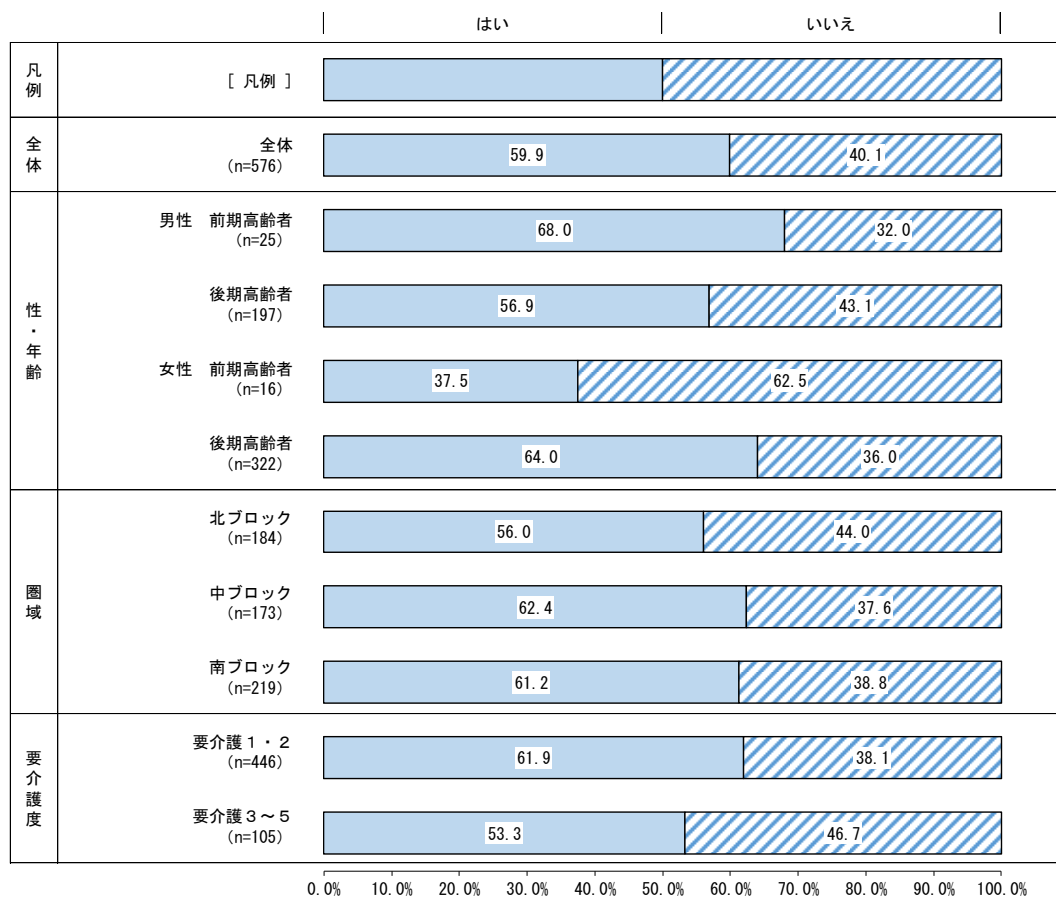
【圏域】

- 「いいえ」は北ブロックが 44.0%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「はい」は要介護 1・2 が 61.9%と要介護 3～5 の 53.3%に比べて多くなっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】

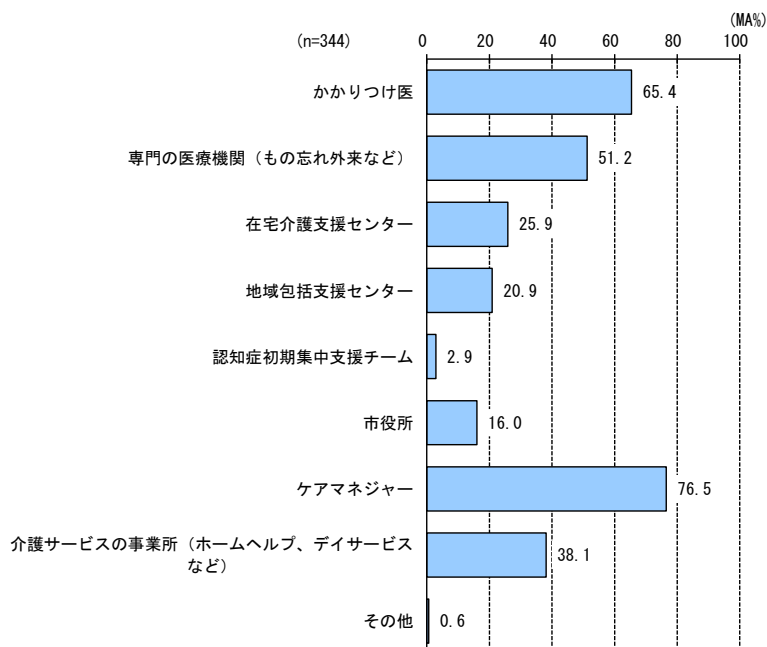


- 問8 (1) - ① [問8 (1) で「1. はい」を選んだ人のみ] 認知症に関する以下の相談窓口をご存じですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 認知症に関する相談窓口で知っているものについて、「ケアマネジャー」が76.5%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が65.4%、「専門の医療機関（もの忘れ外来など）」が51.2%となっています。

【認知症に関する相談窓口で知っているもの(MA)】



●問8 (2) ご本人（封筒のあて名の方）には認知症の症状がみられますか。（○はひとつ）

【全体】

- 認知症の症状有無について、「認知症の診断を受けている」が 41.8%で最も多く、次いで「特にみられない」が 37.3%、「その疑いがあるように思う」が 20.9%となっています。

【圏域】

- 「認知症の診断を受けている」は北ブロックが 44.8%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「認知症の診断を受けている」は要介護 1・2 が 44.8%と要介護 3～5 の 30.0%に比べて多くなっています。

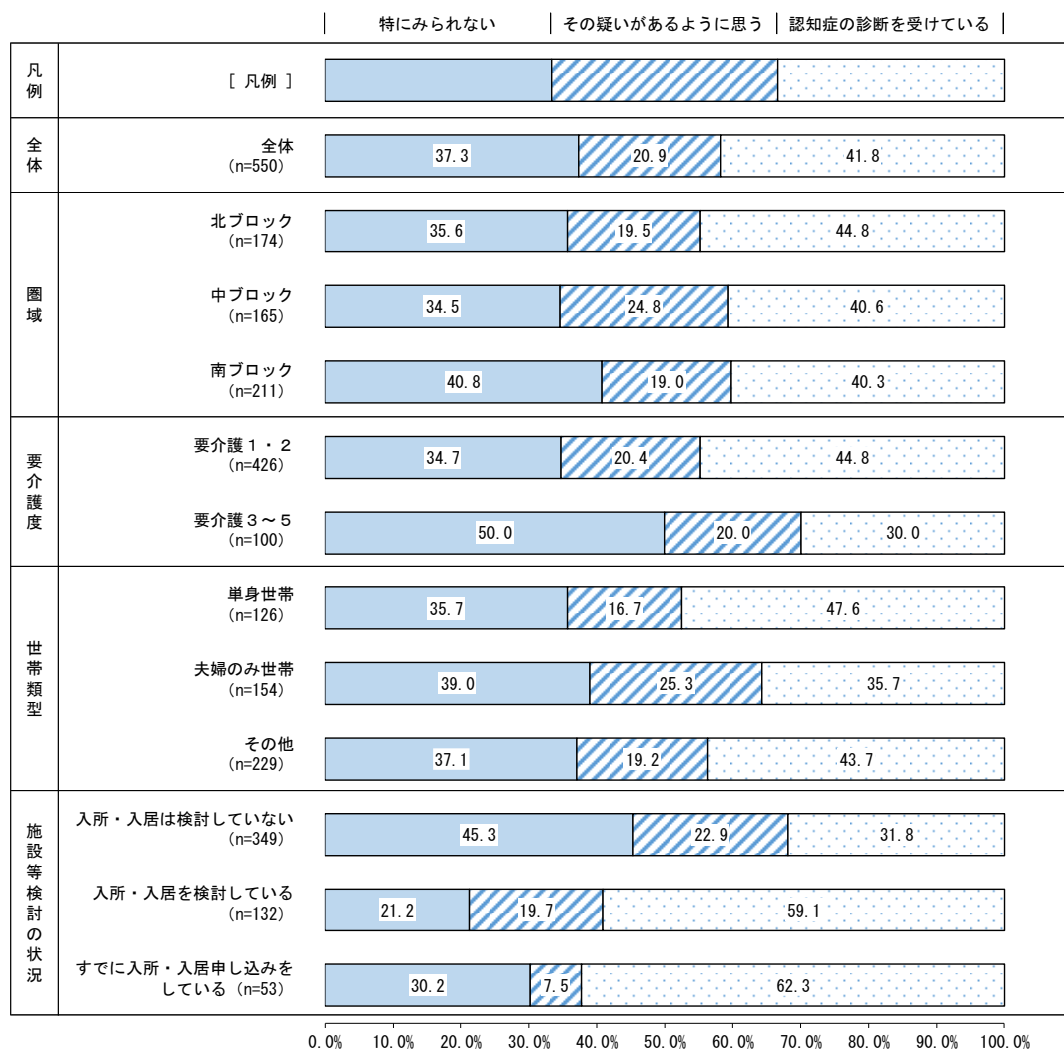
【世帯類型】

- 「認知症の診断を受けている」は夫婦のみ世帯が 35.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

【施設等検討の状況】

- 「認知症の診断を受けている」は入所・入居は検討していない人が 31.8%であるのに対し、入所・入居を検討している人が 59.1%、すでに入所・入居申し込みをしている人が 62.3%となっています。

【認知症の症状有無】

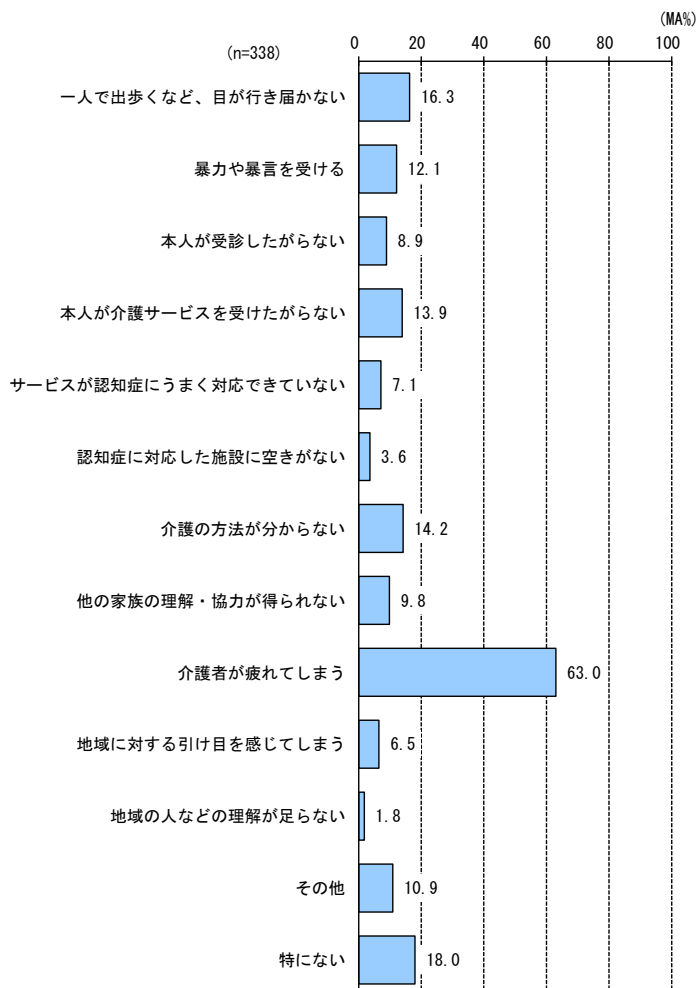


- 問8 (2) - ① [問8 (2) で「2. その疑いがあるように思う」「3. 認知症の診断を受けている」を選んだ人のみ] 認知症に対して、介護者（主に介護している人）が困っていることは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 認知症に対して困っている介護について、「介護者が疲れてしまう」が63.0%で最も多く、次いで「特にない」が18.0%、「一人で出歩くなど、目が行き届かない」が16.3%となっています。

【認知症に対して困っている介護(MA)】

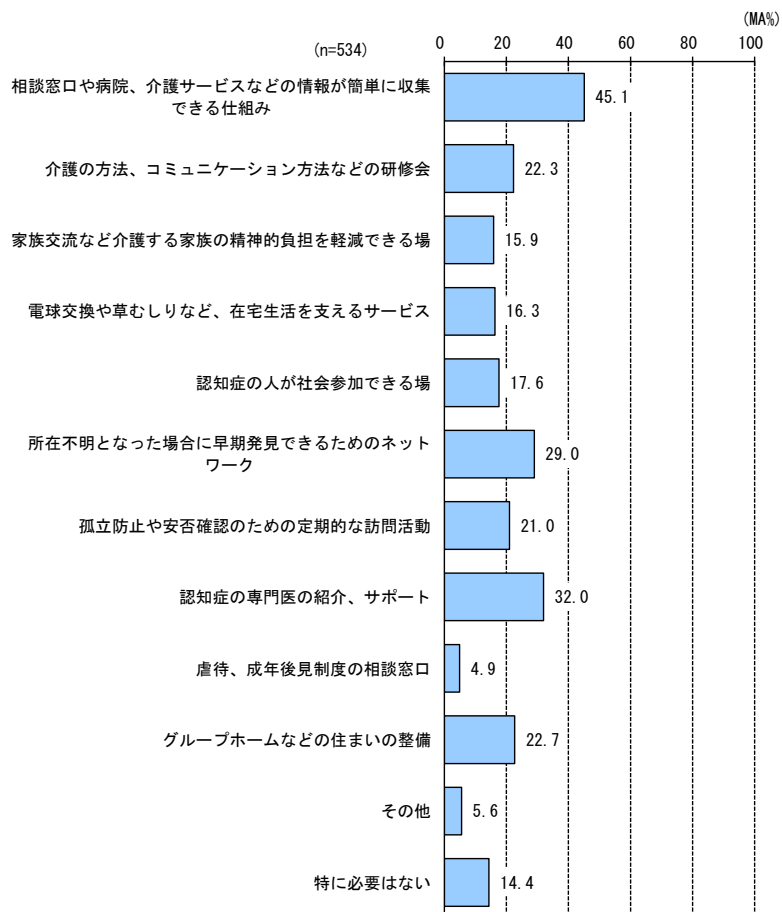


- 問8 (3) 認知症について、どのような支援があればよいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 認知症について必要と思う支援について、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」が 45.1%で最も多く、次いで「認知症の専門医の紹介、サポート」が 32.0%、「所在不明となった場合に早期発見できるためのネットワーク」が 29.0%となっています。

【認知症について必要と思う支援(MA)】



(9) これからの高齢者介護について【介護者への質問】

- 問9 (1) 主な介護者の方は、今後、どのように介護をしていきたいとお考えですか。(〇はひとつ)

【全体】

- 今後の介護の方針について、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅を継続させたい」が 57.7%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所してもらいたい」が 27.8%、「わからない」が 12.0%となっています。

【圏域】

- 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所してもらいたい」は北ブロックが 33.1%と他の圏域に比べて多くなっています。

【要介護度】

- 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所してもらいたい」は要介護 1・2 が 29.5%と要介護 3～5 の 21.4%に比べて多くなっています。

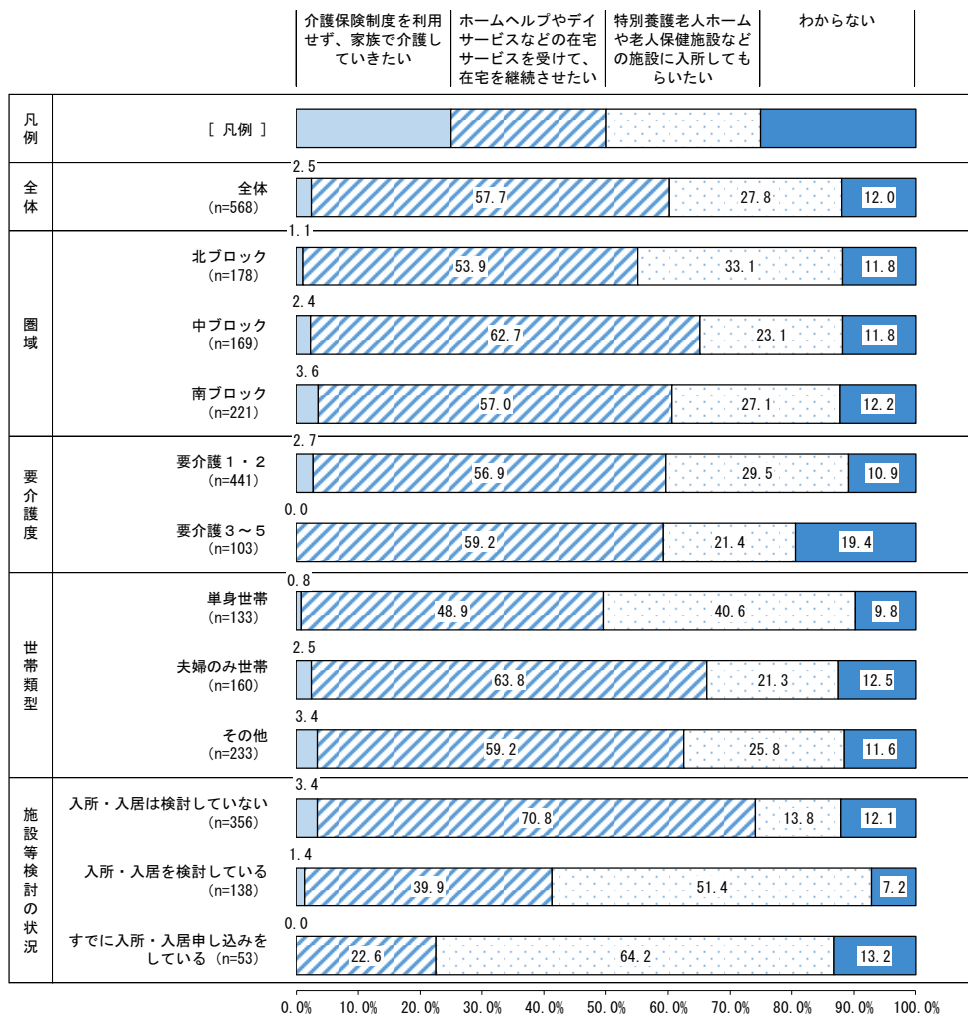
【世帯類型】

- 単身世帯では、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅を継続させたい」が 48.9%と他の区分に比べて少なく、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所してもらいたい」は単身世帯が 40.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【施設等検討の状況】

- 入所・入居は検討していない人では、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅を継続させたい」が 70.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所してもらいたい」は入所・入居を検討している人が 51.4%、すでに入所・入居申し込みをしている人が 64.2%となっています。

【今後の介護の方針】

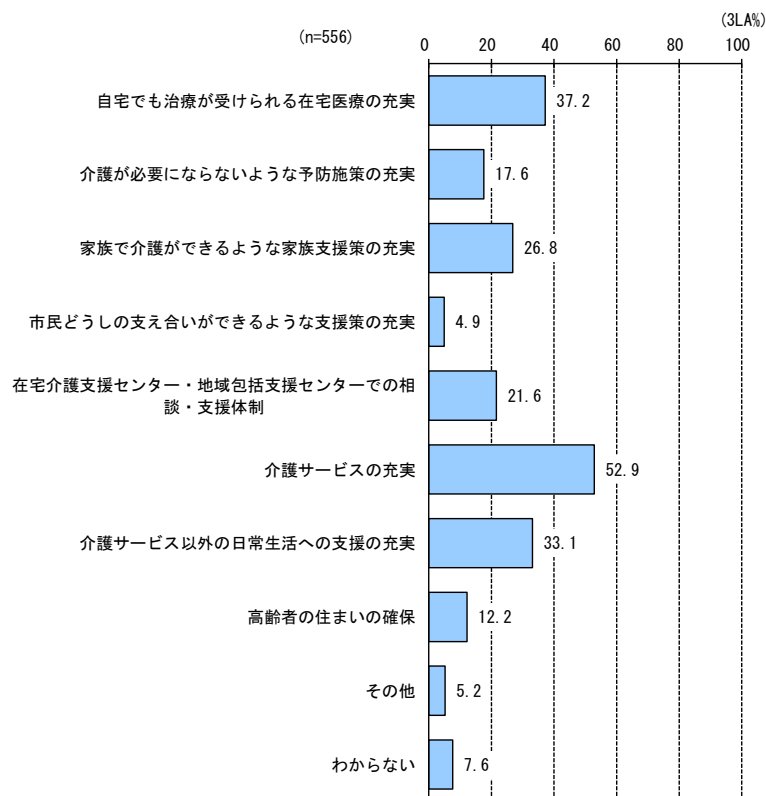


- 問9 (2) 高齢者への介護体制の充実のため、行政にどのようなことを希望しますか。(〇は3つまで)

【全体】

- 高齢者への介護体制充実のために行政に希望する内容について、「介護サービスの充実」が52.9%で最も多く、次いで「自宅でも治療が受けられる在宅医療の充実」が37.2%、「介護サービス以外の日常生活への支援の充実」が33.1%となっています。

【高齢者への介護体制充実のために行政に希望する内容(3LA)】

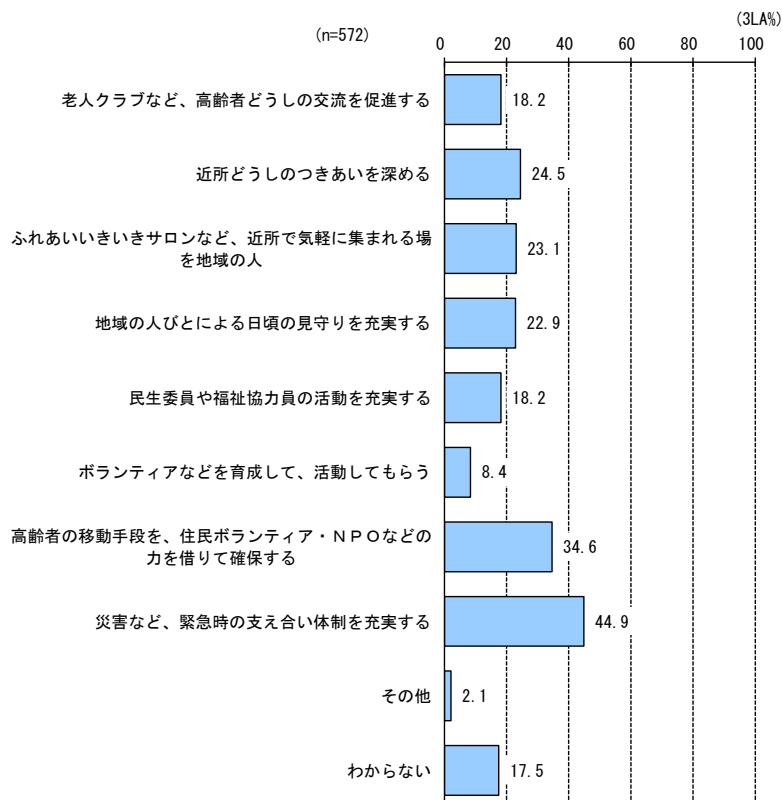


- 問9 (3) 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするため、地域でどのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

【全体】

- 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うことについて、「災害など、緊急時の支え合い体制を充実する」が44.9%で最も多く、次いで「高齢者の移動手段を、住民ボランティア・NPOなどの力を借りて確保する」が34.6%、「近所どうしのつきあいを深める」が24.5%となっています。

【高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)】



4. その他

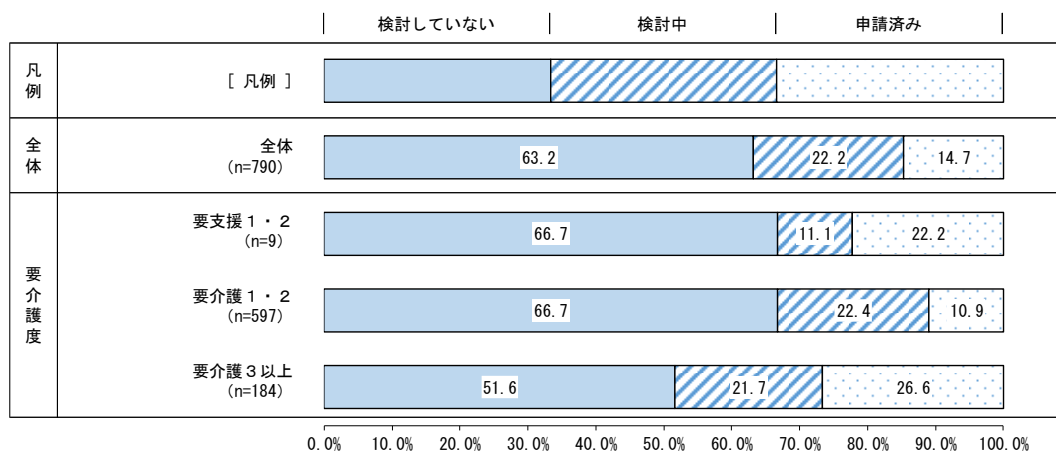
(1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

① 施設等への入所・入居の検討状況

● 要介護度

- 要介護度が高くなるにつれて、「検討中」または「申請済み」の割合が高くなっています。
- 要介護1・2では3割程度、要介護3以上では半数程度が「検討中」または「申請済み」となっています。

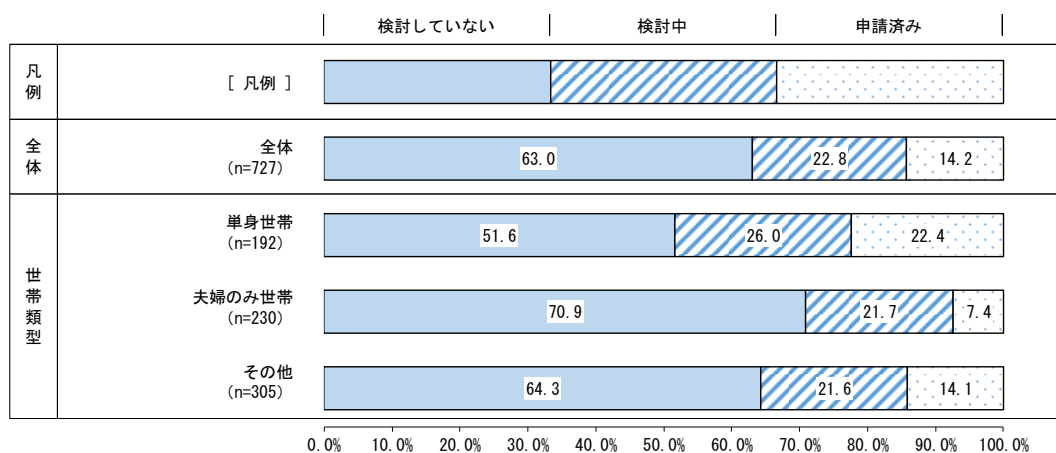
【要介護度別・施設等検討の状況】



● 世帯類型

- 単身世帯では約5割の人が施設等への入所・入居について「検討中」または「申請済み」となっています。

【世帯類型別・施設等検討の状況】

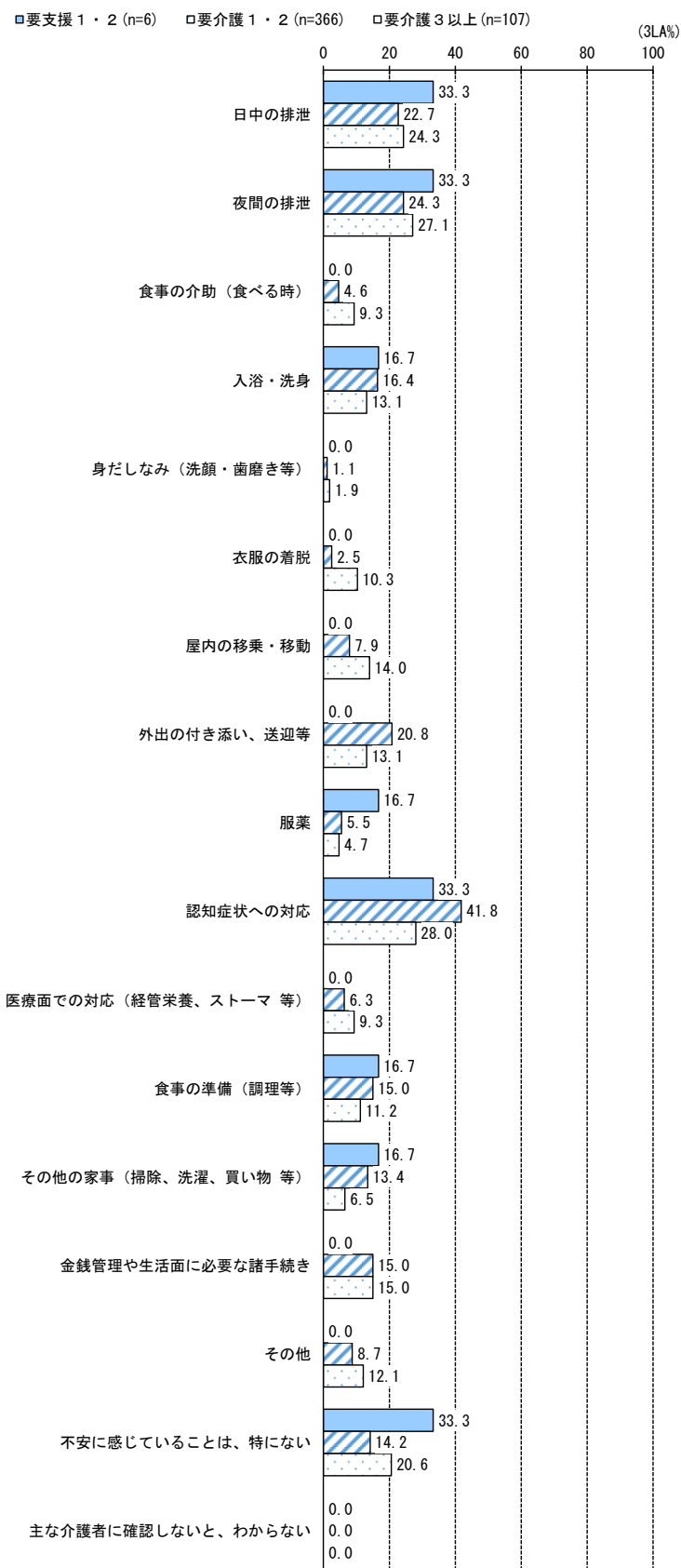


② 介護者が不安に感じる介護

● 要介護度

○ 要介護3以上では、「認知症状への対応」が28.0%で最も多く、次いで「夜間の排泄」が27.1%、「日中の排泄」が24.3%となっています。

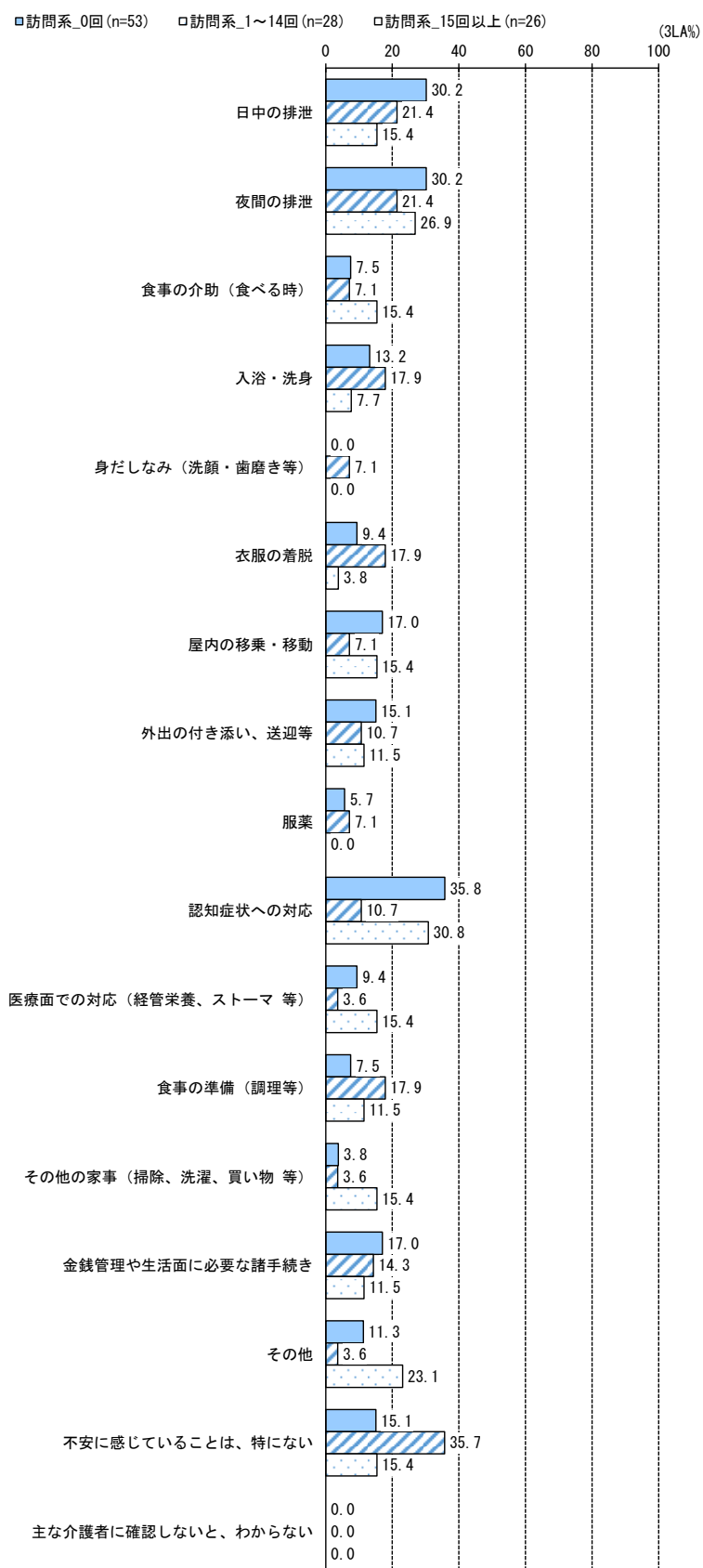
【要介護度別・介護者が不安に感じる介護】



●訪問系サービスの利用回数

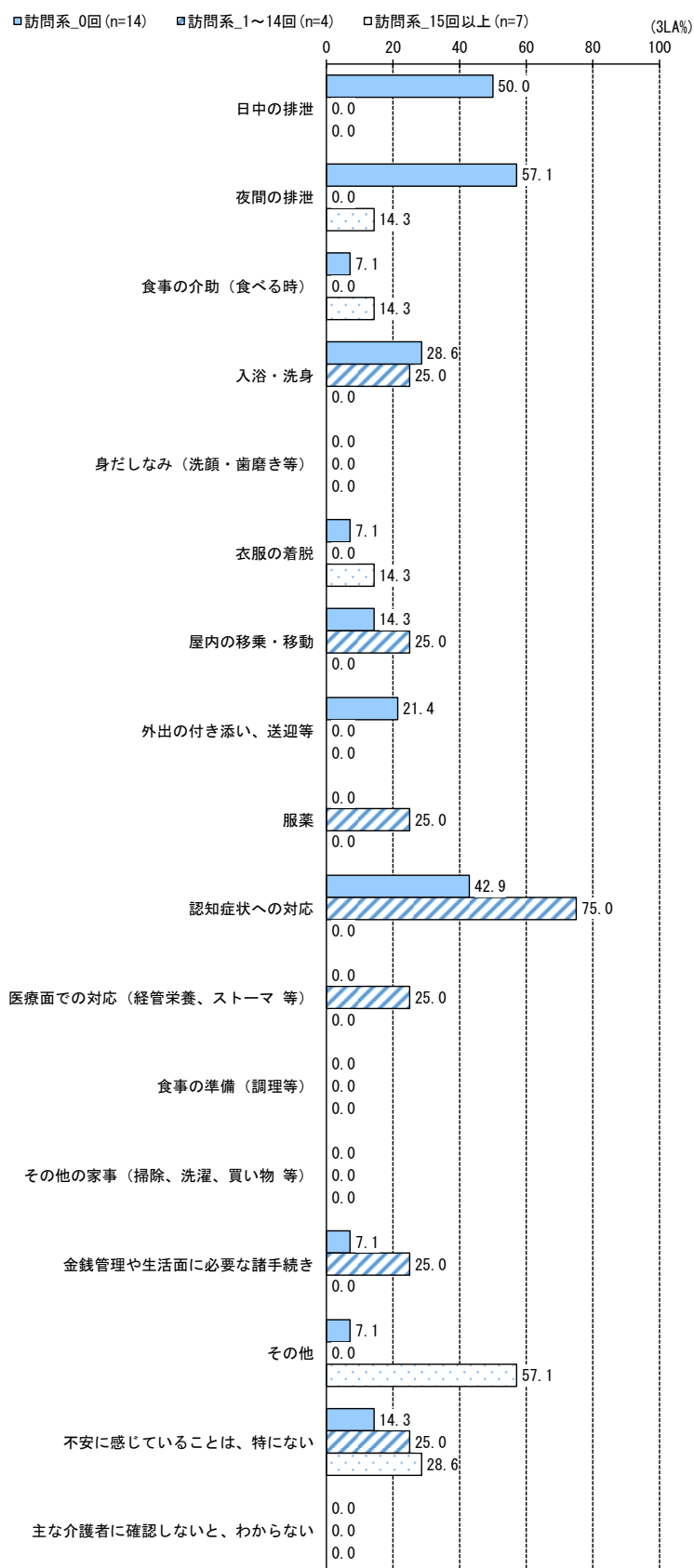
○ 要介護3以上では、訪問系のサービス利用回数が多いほど、「日中の排泄」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」などに対して不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）】



- 認知症自立度Ⅲ以上では、訪問系サービスを利用することで「日中の排泄」「夜間の排泄」「外出の付き添い、送迎等」などの介護に不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

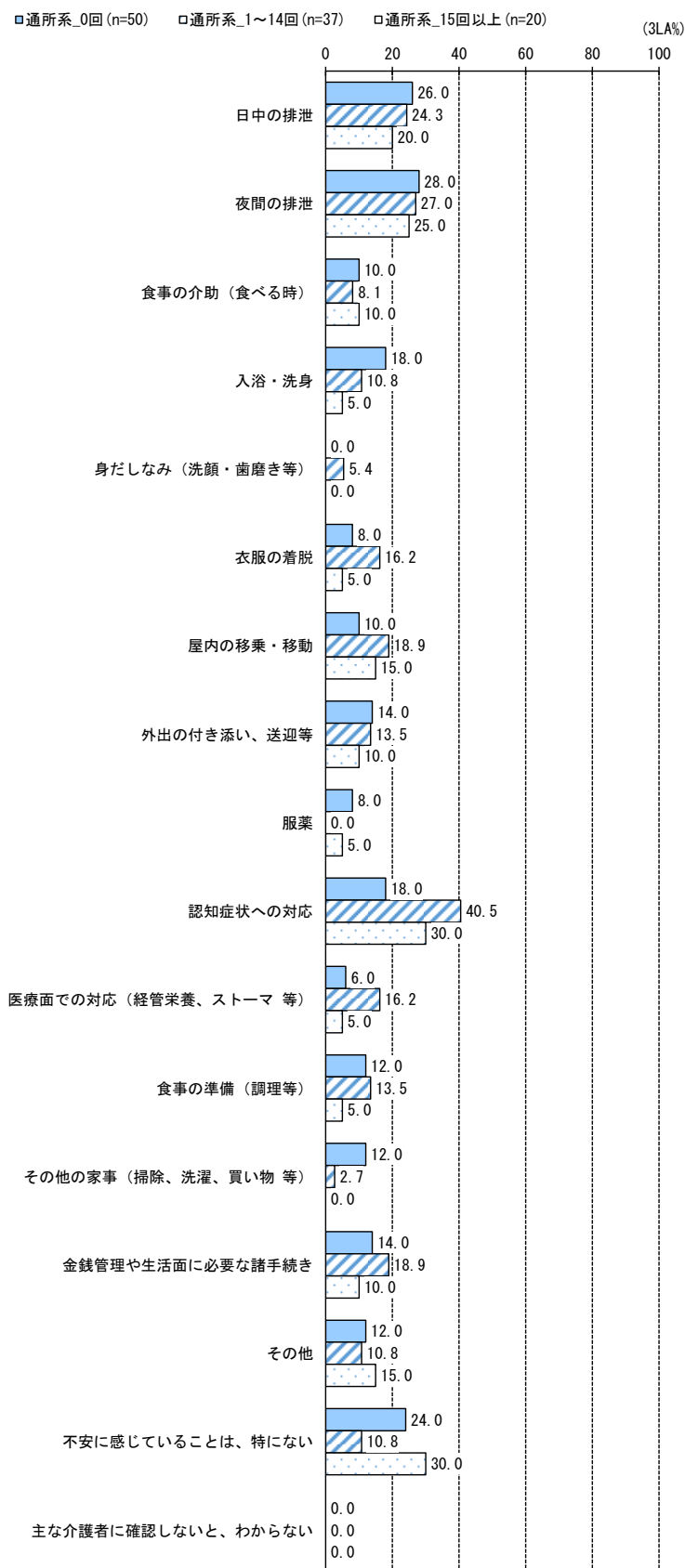
【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、認知症Ⅲ以上）】



●通所系サービスの利用回数

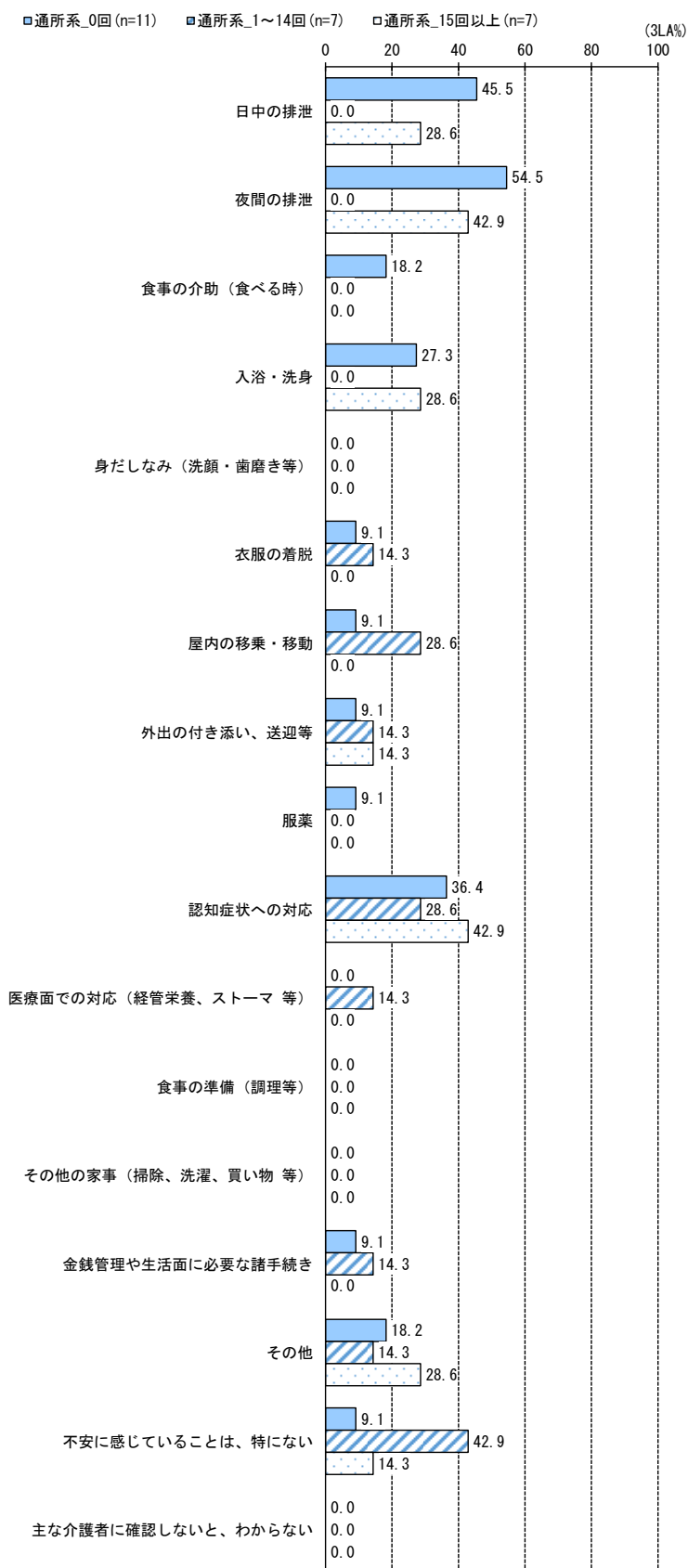
○ 要介護3以上では、通所系のサービス利用回数が多いほど、「日中の排泄」「夜間の排泄」「入浴・洗身」「外出の付き添い、送迎等」「その他の家事」に対して不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、要介護3以上）】



○ 認知症自立度Ⅲ以上では、通所系のサービスを利用することで、「食事の介助」「服薬」などの介護に不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

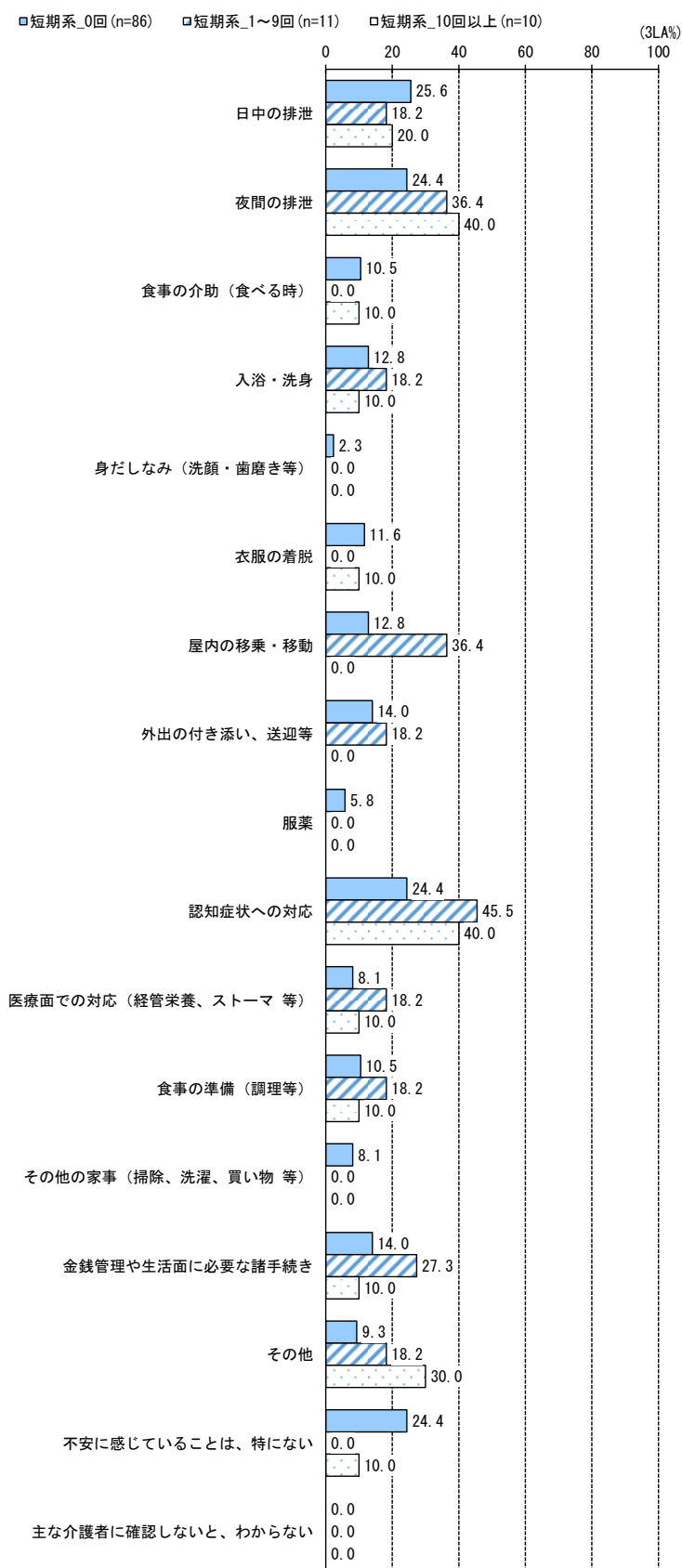
【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、認知症Ⅲ以上）】



●短期系サービスの利用回数

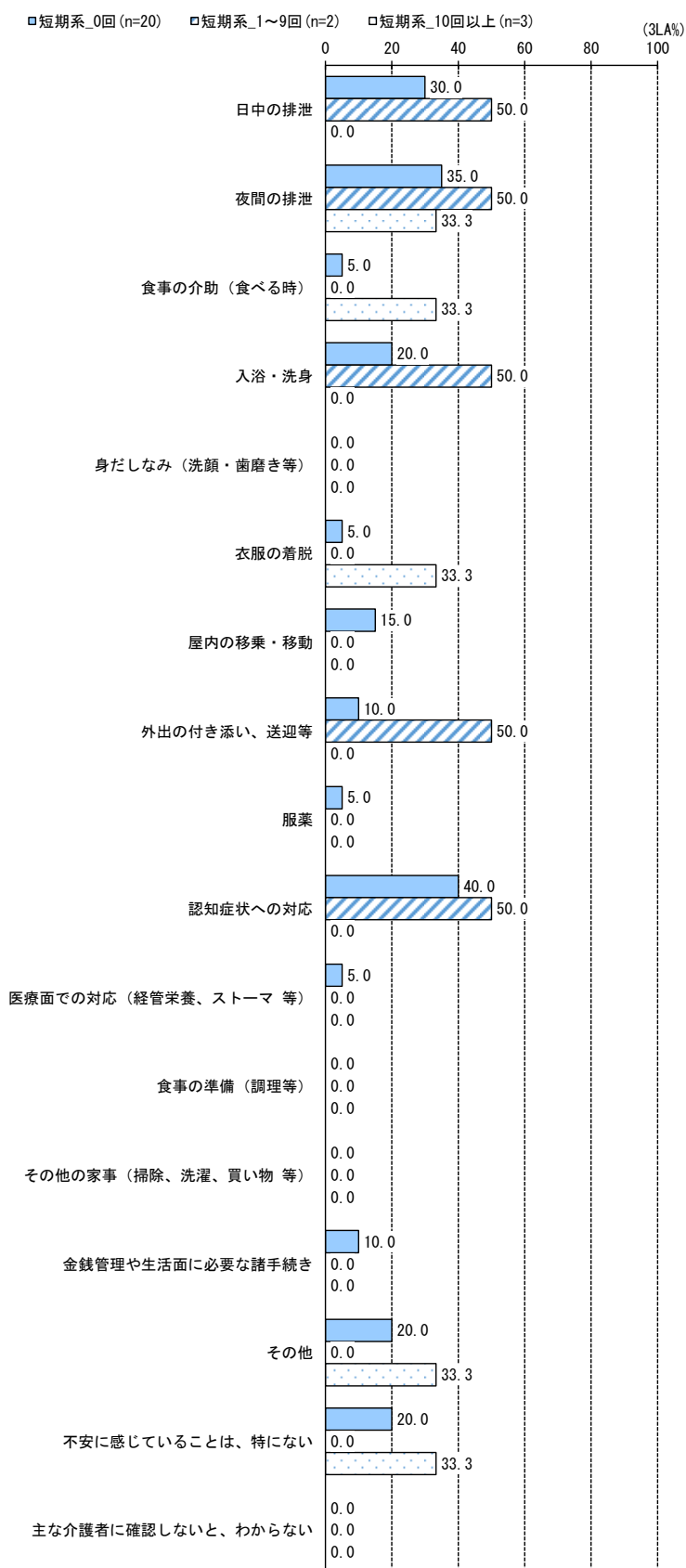
○ 要介護3以上では、短期系サービスを利用することで「日中の排泄」「服薬」「その他の家事」などの介護に不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、要介護3以上）】



- 認知症自立度Ⅲ以上では、短期系サービスを 10 回以上利用することで「日中の排泄」「入浴・洗身」「屋内の移乗・移動」「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」などの介護に不安を感じる割合が低くなる傾向がみられます。

【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、認知症Ⅲ以上）】



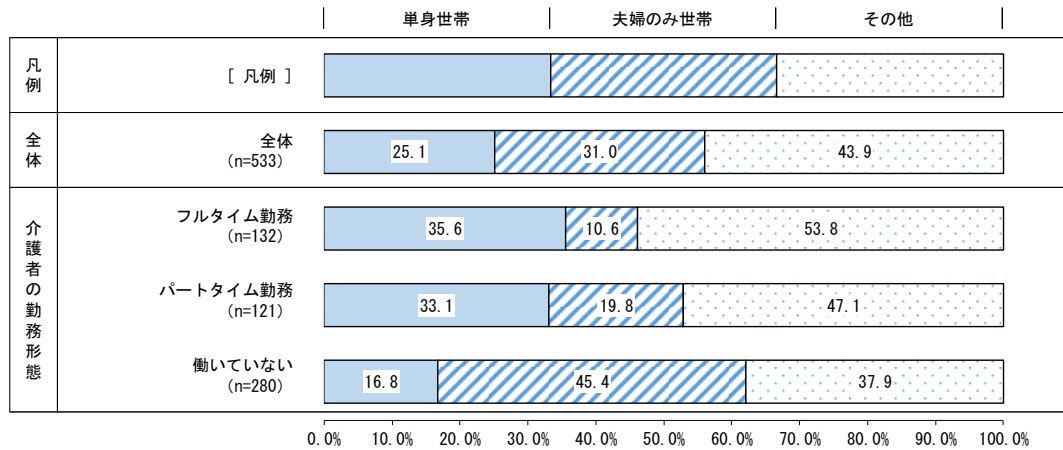
(2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

① 就労状況

●世帯類型

○ 主な介護者の勤務時間が長いほど、単身世帯が多くなる傾向がみられます。

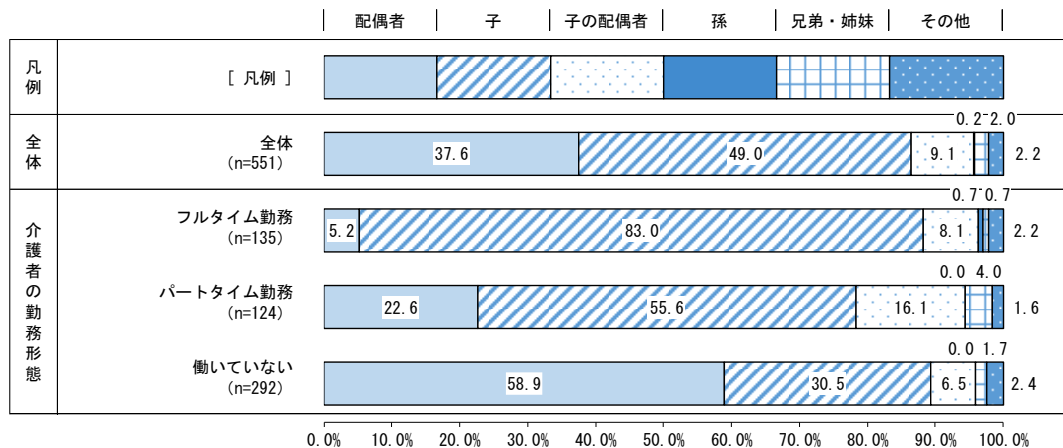
【就労状況別・世帯類型】



●主な介護者

○ フルタイム勤務では子、パートタイム勤務では子や子の配偶者が多くなっています。

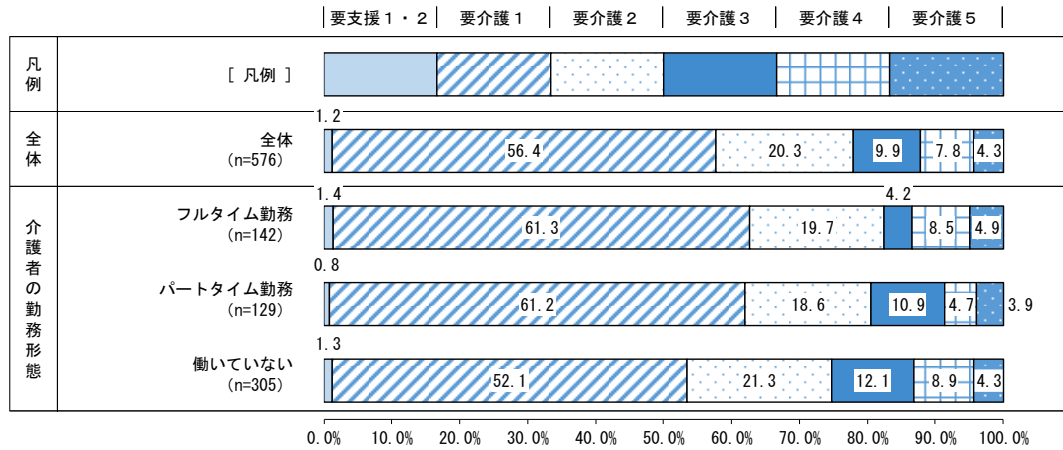
【就労状況別・主な介護者の本人との関係】



●要介護度

○ 勤務時間が短いほど要介護3以上が多くなる傾向がみられます。

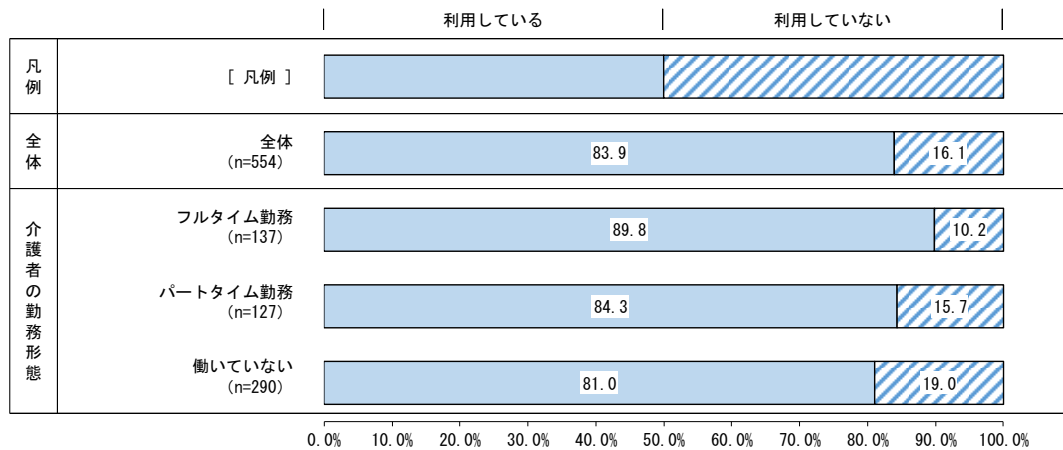
【就労状況別・要介護度】



●介護保険サービスの利用有無

○ 勤務時間が長いほど、介護保険サービスを「利用している」が多くなる傾向がみられます。

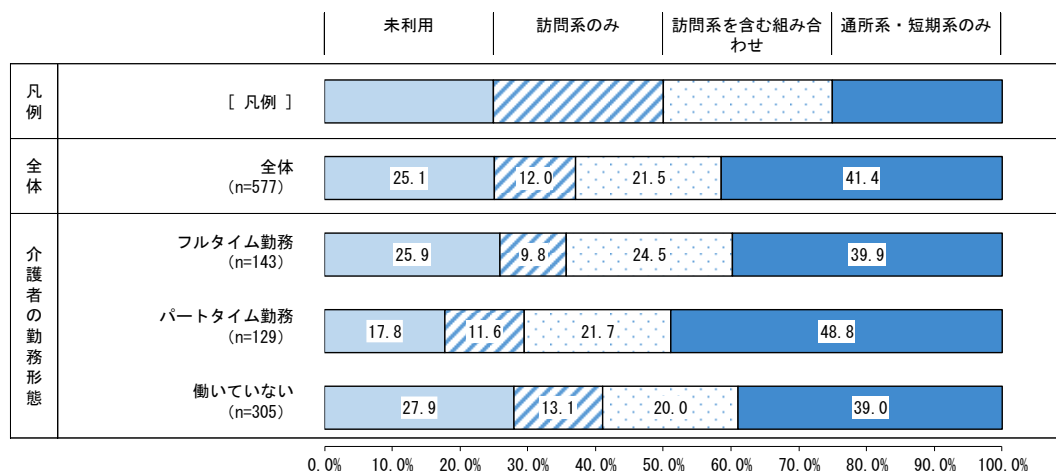
【就労状況別・介護保険サービス利用の有無】



● サービス利用の組み合わせ

- フルタイム勤務では、「訪問系を含む組み合わせ」が他の区分に比べて多くなっています。
- パートタイム勤務では、「未利用」が少なく、「通所系・短期系のみ」が他の区分に比べて多くなっています。

【就労状況別・サービス利用の組み合わせ】

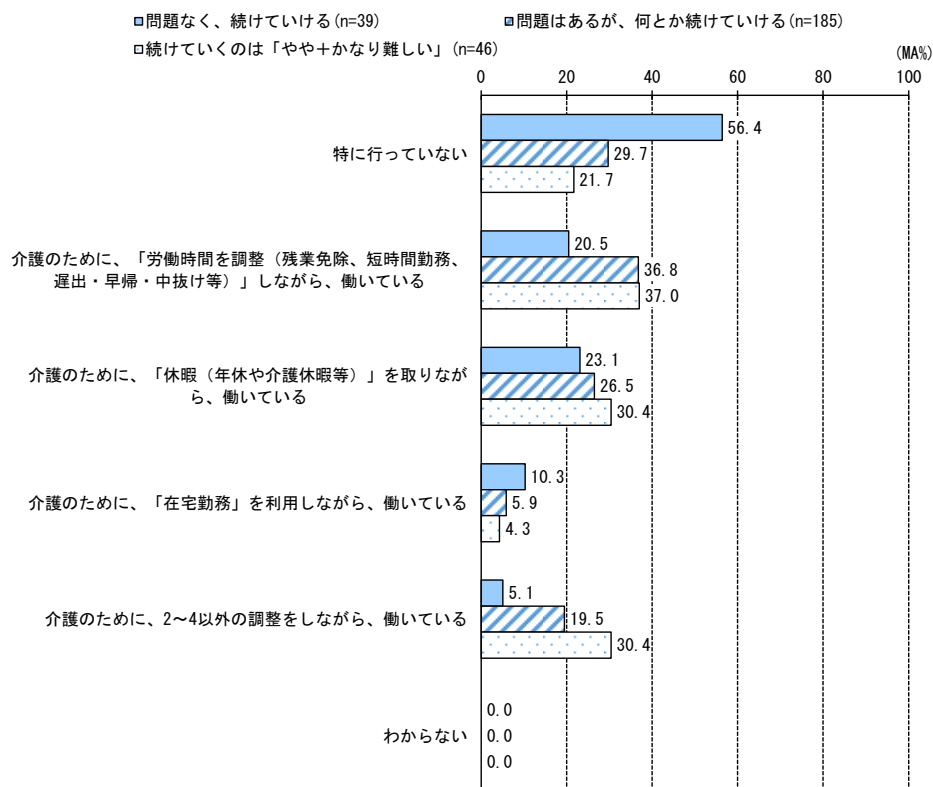


② 就労継続見込み

● 介護のための働き方の調整

- 介護のために労働時間の調整、休暇の取得、その他の調整をしているにもかかわらず、続けていくのは「やや＋かなり難しい」と感じている割合が多くなっています。

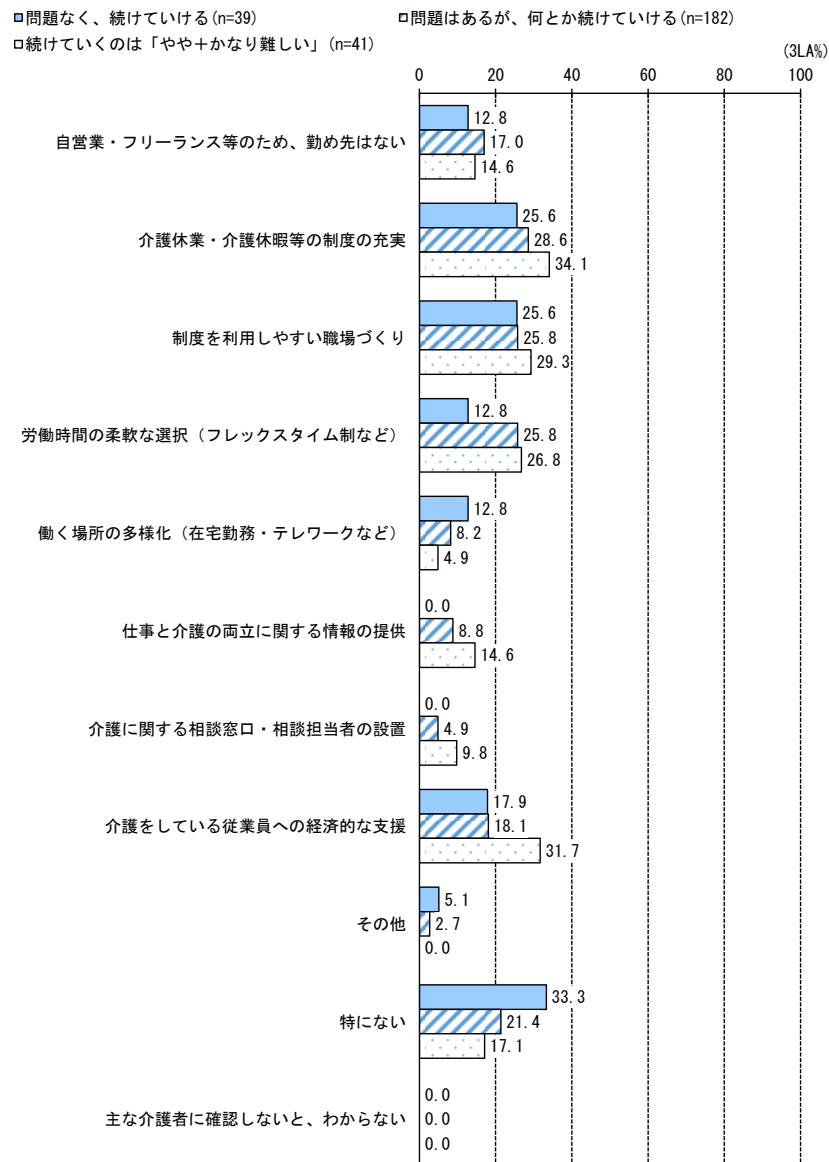
【就労継続見込み別・介護のための働き方の調整（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）】



●効果的な勤め先からの支援

○ 介護をしながらの就労継続に何らかの問題を感じている介護者では、勤め先から「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「制度を利用しやすい職場づくり」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」「介護をしている従業員への経済的な支援」などの支援が効果的と考えている割合が多くなっています。

【就労継続見込み別・効果的な勤め先からの支援（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）】



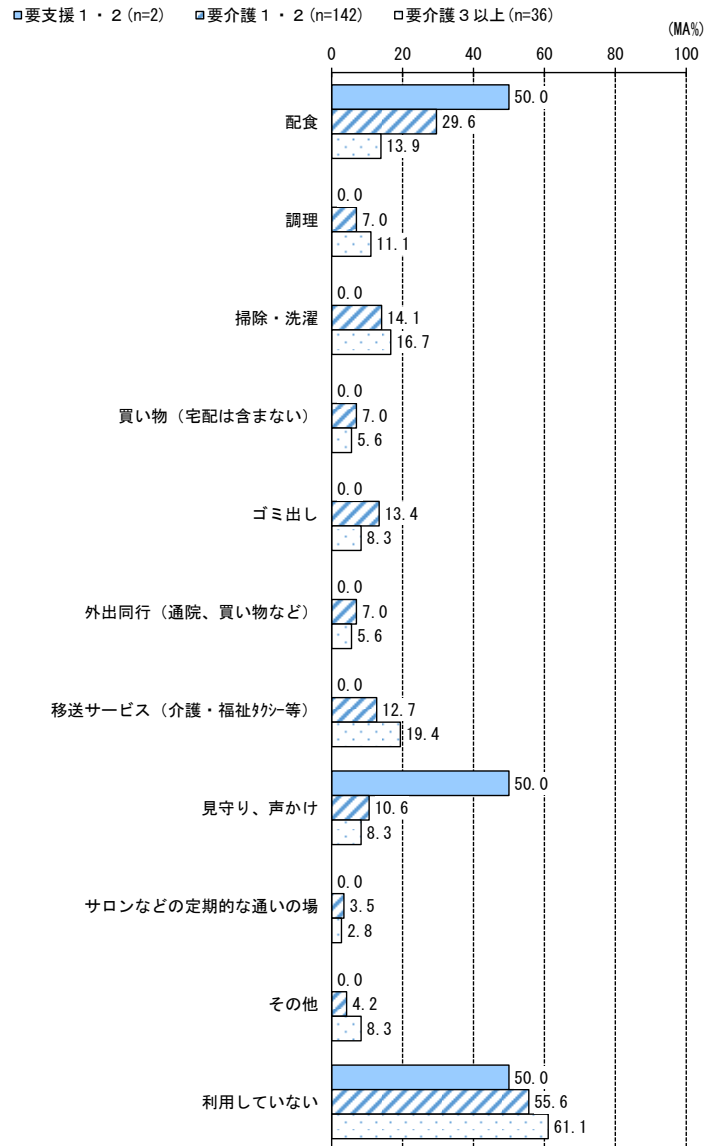
(3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

① 保険外の支援・サービスの利用状況

● 要介護度・世帯類型

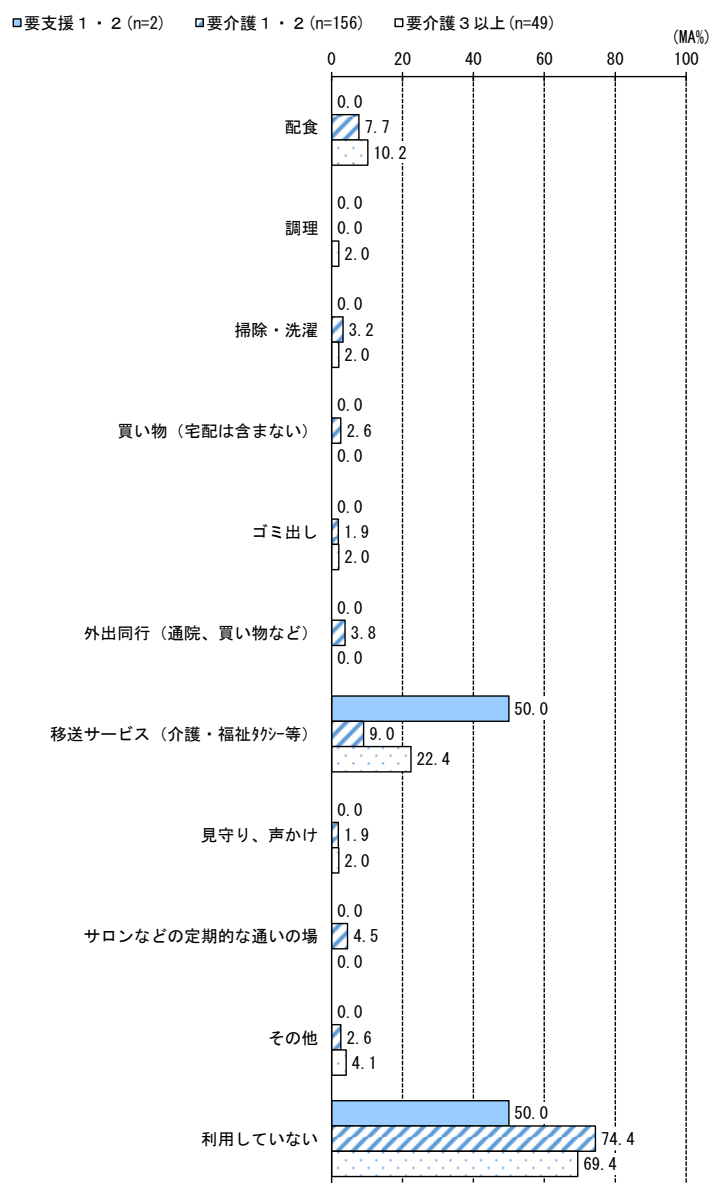
○ 単身世帯では、要介護 1 以上では保険外サービスを利用している割合が他の世帯類型に比べて多くなっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（単身世帯）】



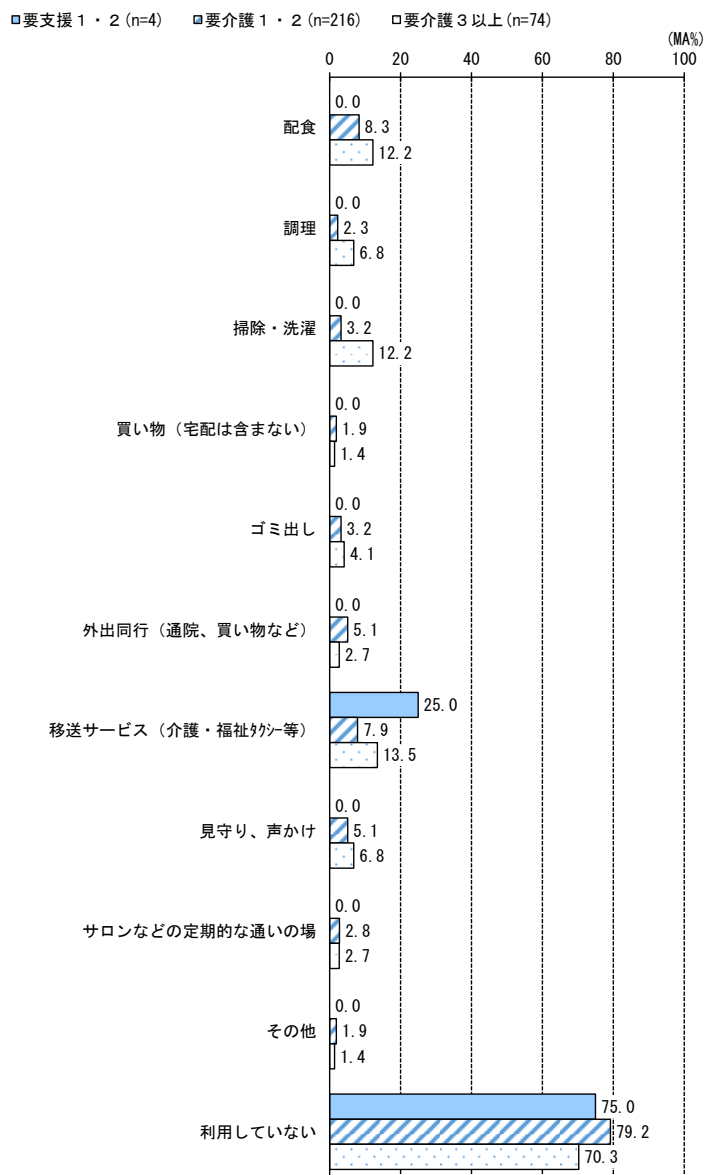
○ 夫婦のみ世帯では、要介護3以上で「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が多くなっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）】



○ その他世帯では、「配食」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」などの利用があるものの、いずれの要介護度でも「利用していない」が7割以上となっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）】

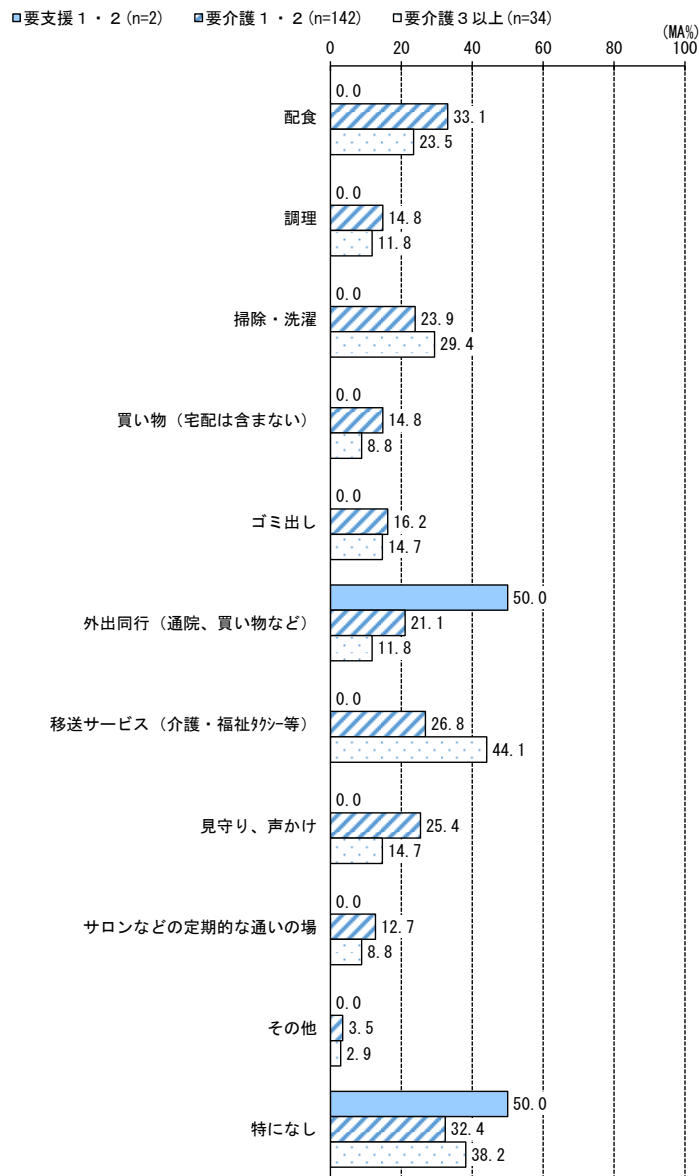


② 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

● 要介護度・世帯類型

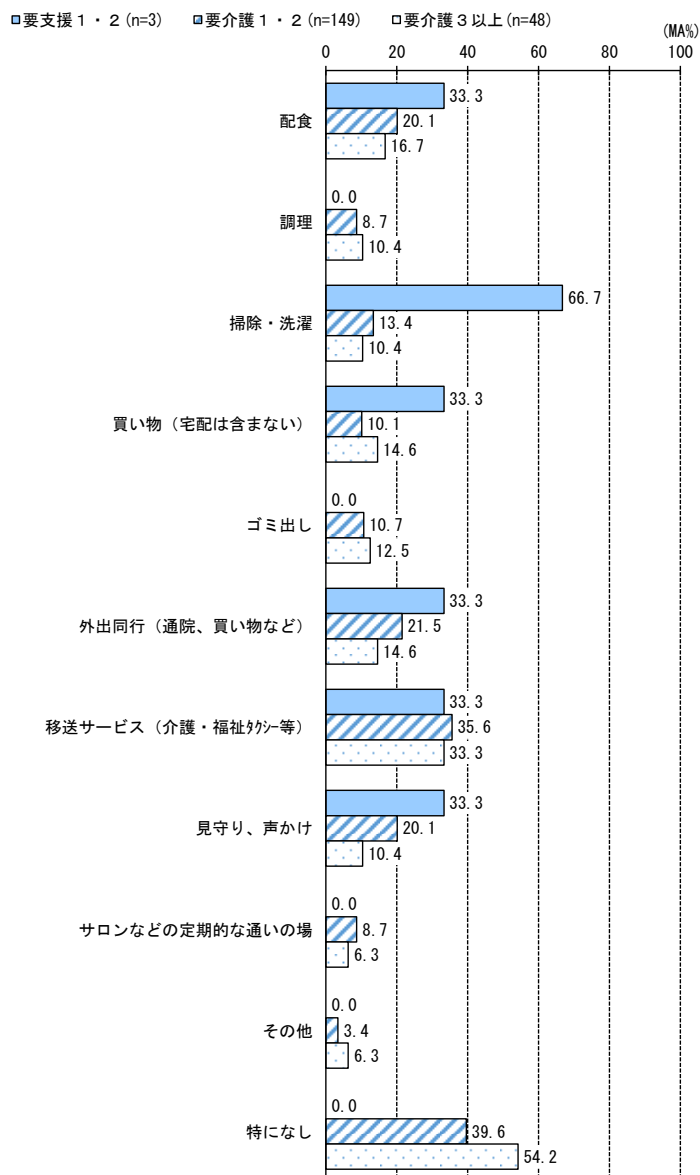
○ 単身世帯では、要介護1以上で多くのサービスについて実際の利用状況（P62）に比べて必要性を感じている割合が多くなっており、特に「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「見守り、声かけ」が多くなっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの必要性（単身世帯）】



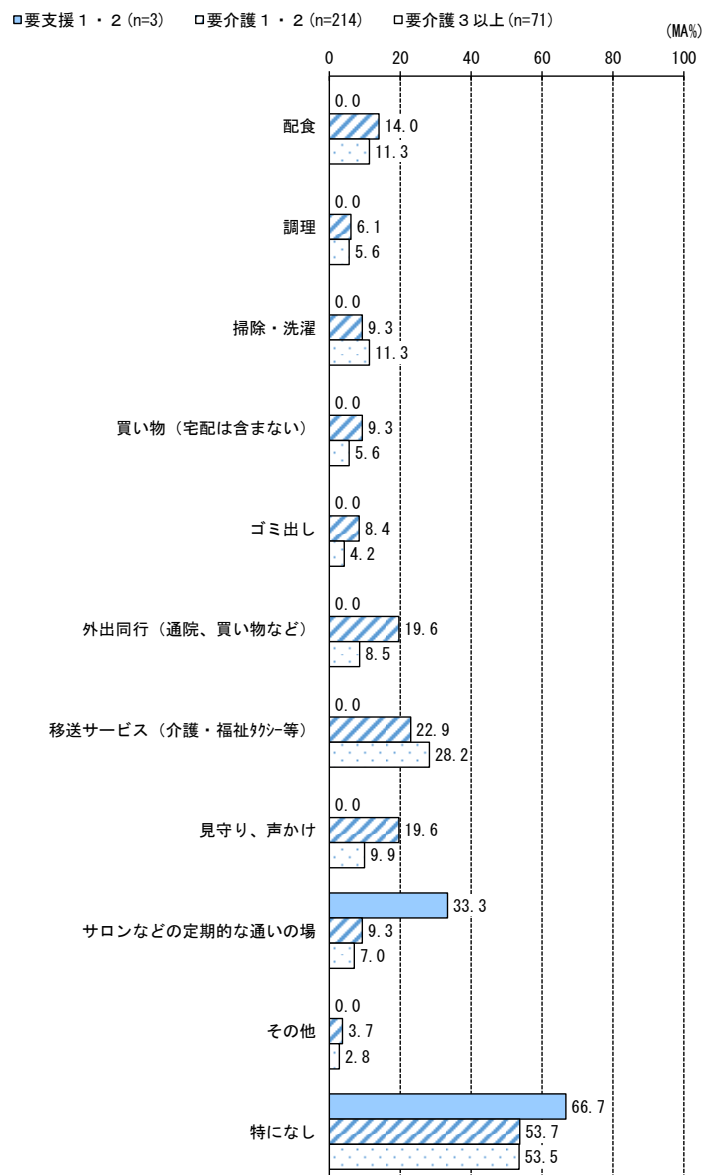
○ 夫婦のみ世帯では、要介護1以上ですべての支援・サービスについて実際の利用状況（P63）に比べて必要性を感じている割合が多くなっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの必要性（夫婦のみ世帯）】



○ その他世帯では、要介護1・2ですべての支援・サービスについて実際の利用状況（P64）に比べて必要性を感じている割合が多くなっています。

【要介護度別・保険外の支援・サービスの必要性（その他世帯）】



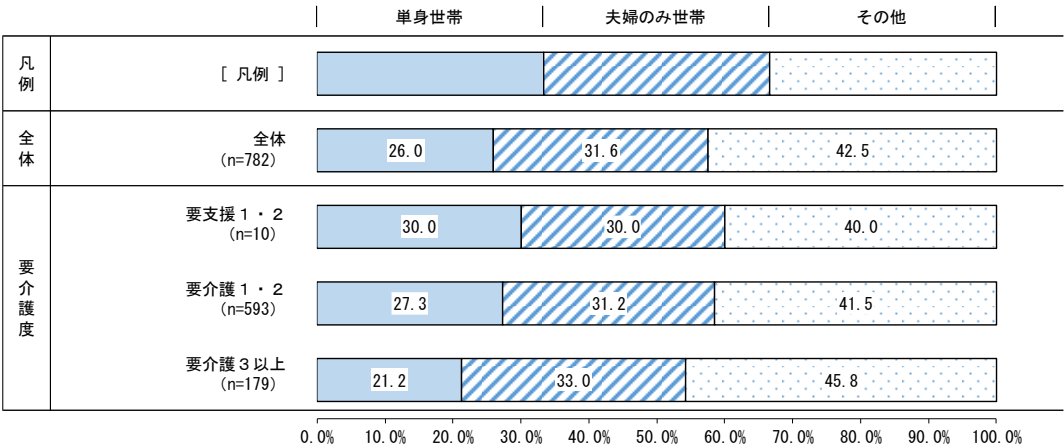
(4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

① 世帯類型

● 要介護度

- 要介護度が上がるほど「単身世帯」が少なくなる傾向がみられます。
- 要介護3以上では、単身世帯が21.2%、夫婦のみ世帯が33.0%となっています。

【要介護度別・世帯類型】

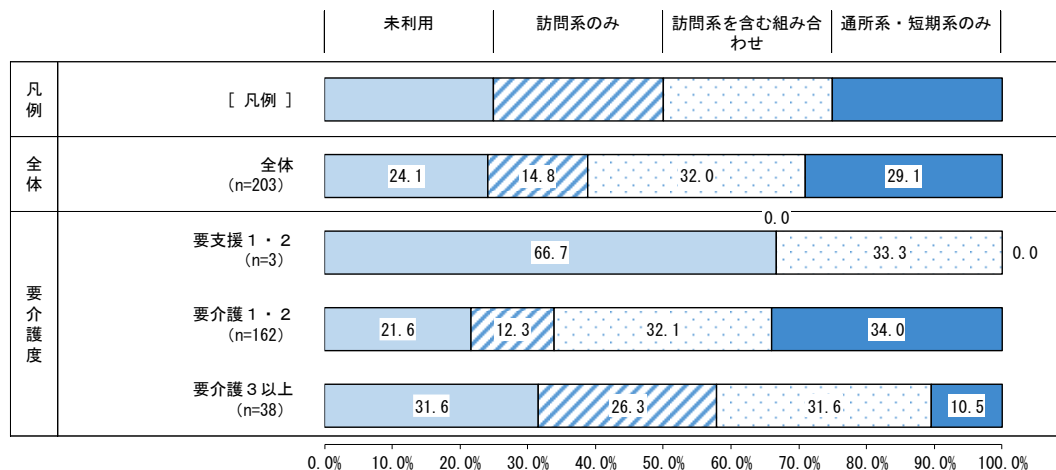


② サービス利用の組み合わせ

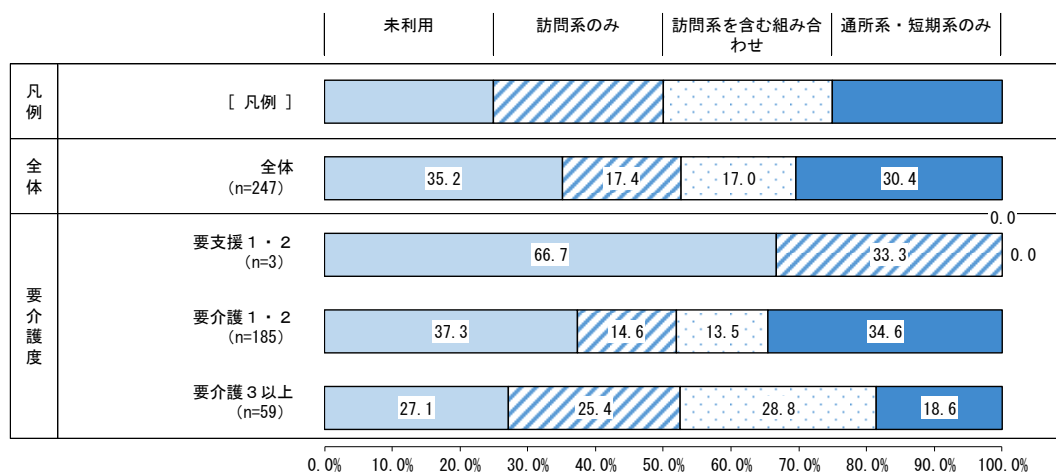
● 要介護度・世帯類型

○ 単身世帯では、訪問系サービスの利用が他の世帯類型と比べて多くなっています。また、要介護3以上で「訪問系のみ」が26.3%と要介護1・2に比べて多くなっています。一方で、「未利用」が31.6%となっています。

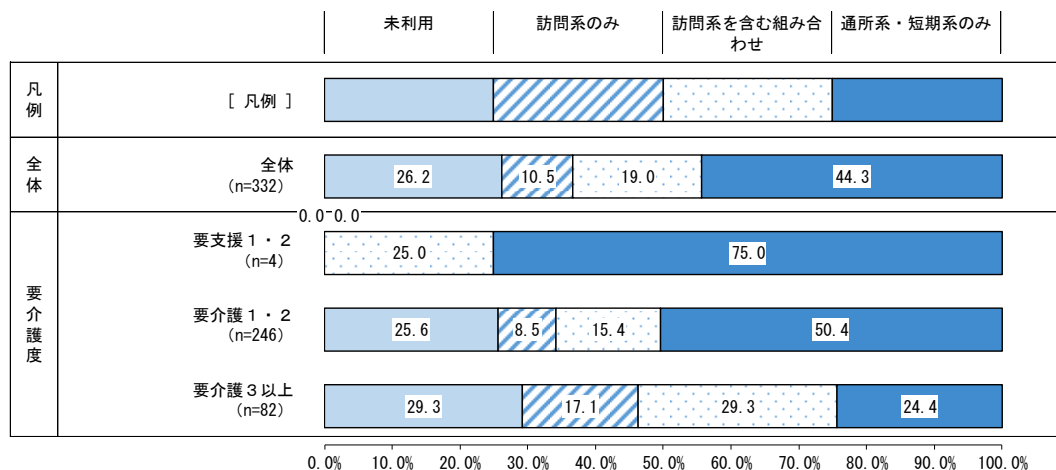
【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）】



【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）】



【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）】

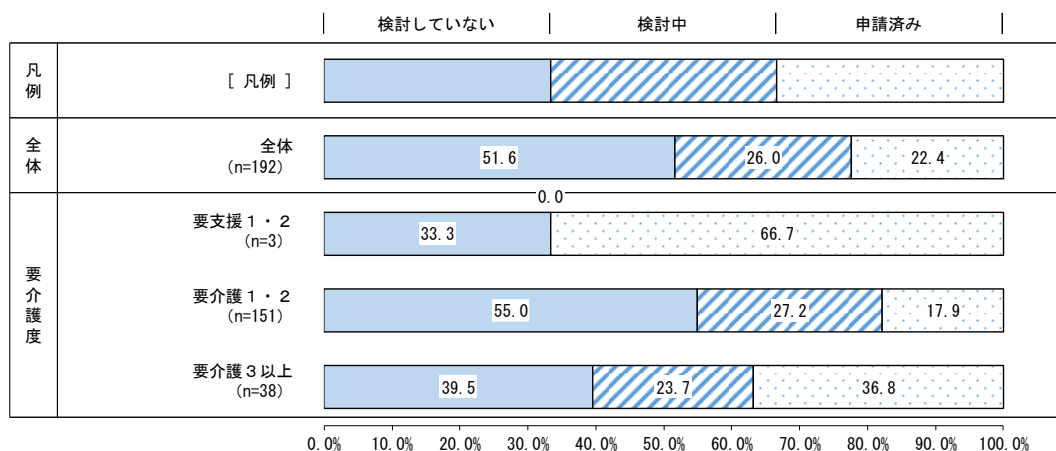


③ 施設等への入所・入居の検討状況

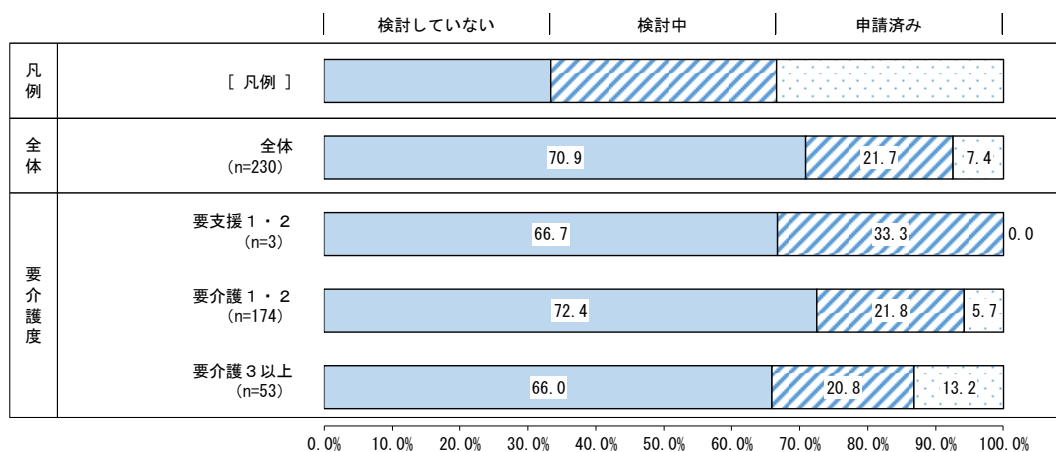
● 要介護度・世帯類型

○ 単身世帯では、いずれの要介護度でも「検討中」「申請済み」が他の世帯類型に比べて多くなっており、要介護3以上では6割程度となっています。

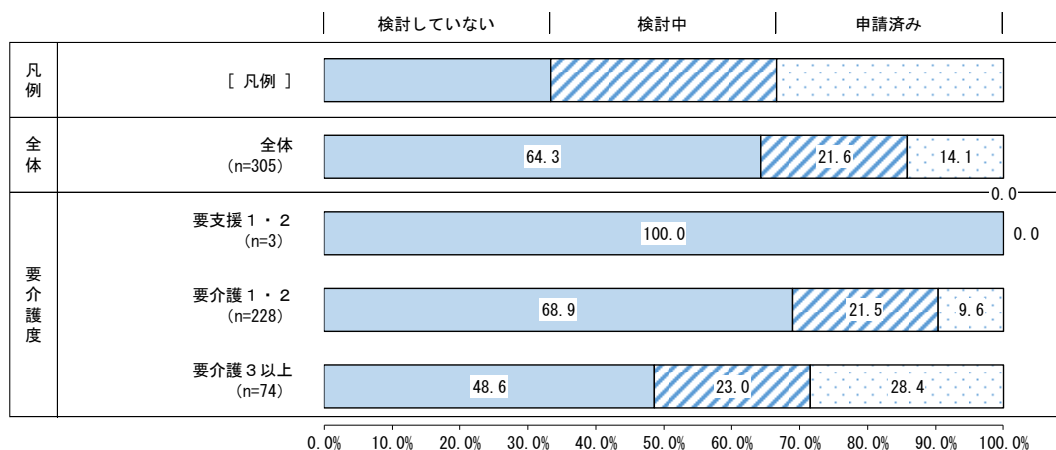
【要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）】



【要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）】



【要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯）】



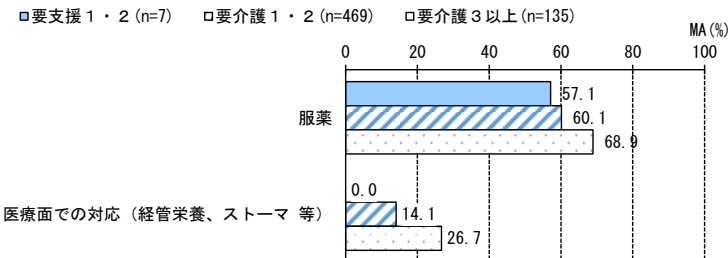
(5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

① 主な介護者が行っている介護（医療面での対応）

● 要介護度

○ 「服薬」「医療面での対応（経管栄養・ストーマ等）」の医療面での対応について、要介護度が高いほど多くなる傾向がみられます。

【世帯類型別・主な介護者が行っている介護（要介護3以上）】

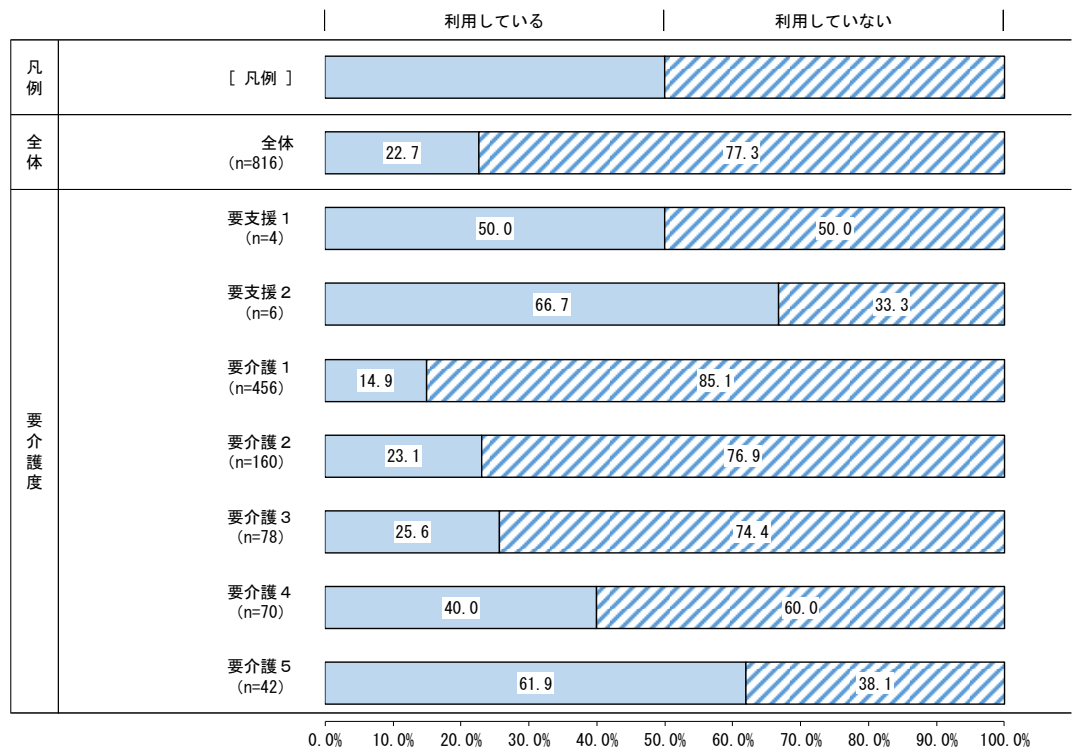


② 訪問診療の有無

● 要介護度

○ 要介護1以上では、要介護度が高いほど「利用している」が多くなる傾向がみられます。

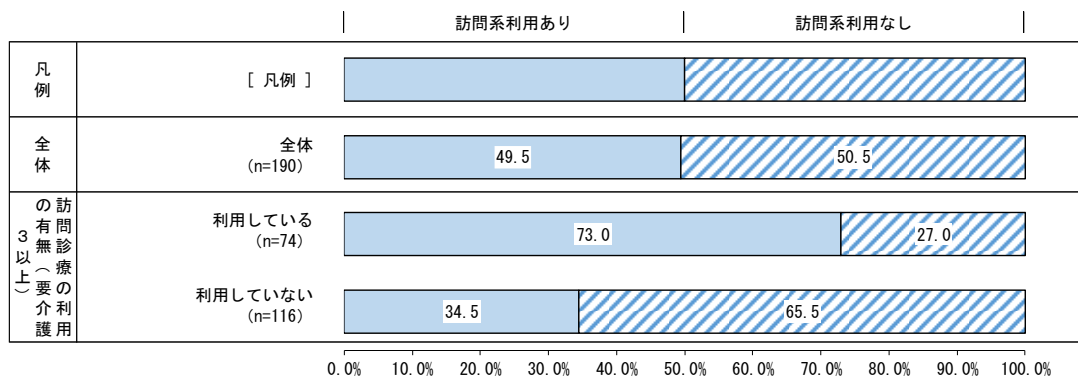
【要介護度別・訪問診療の利用割合】



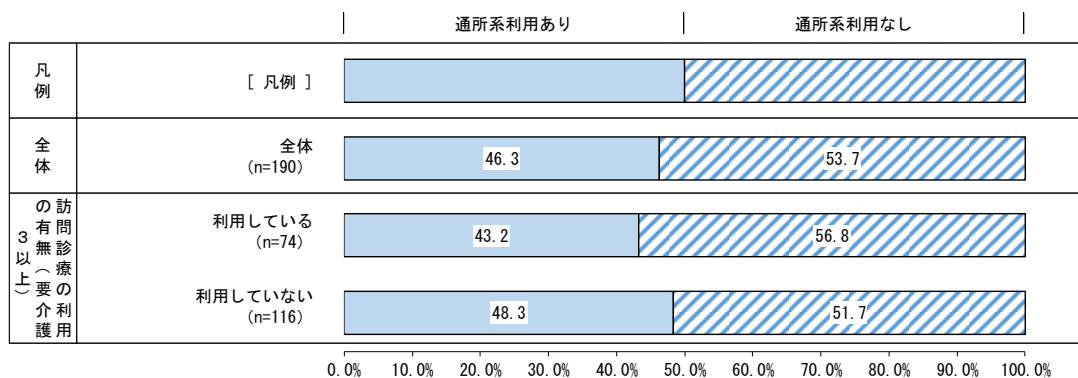
●介護保険サービスの利用有無

○ 訪問診療を利用している人では、訪問系サービスの利用が多くなっています。

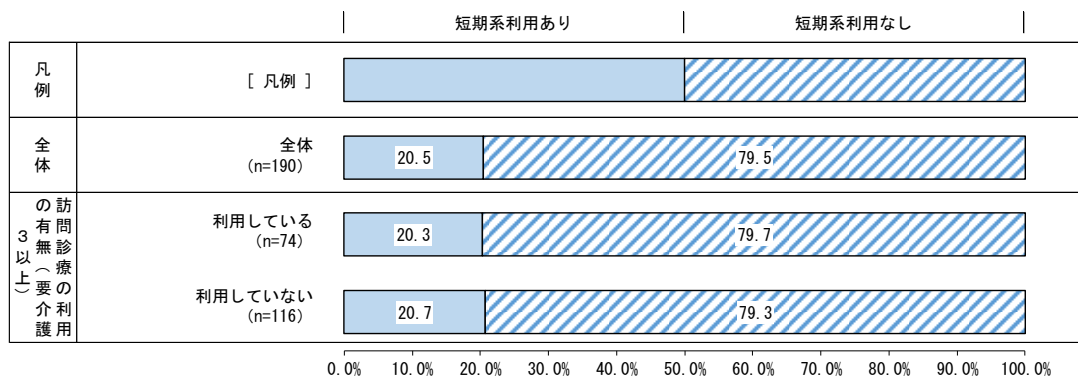
【訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上）】



【訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（通所系、要介護3以上）】



【訪問診療の利用の有無別・サービス利用の有無（短期系、要介護3以上）】



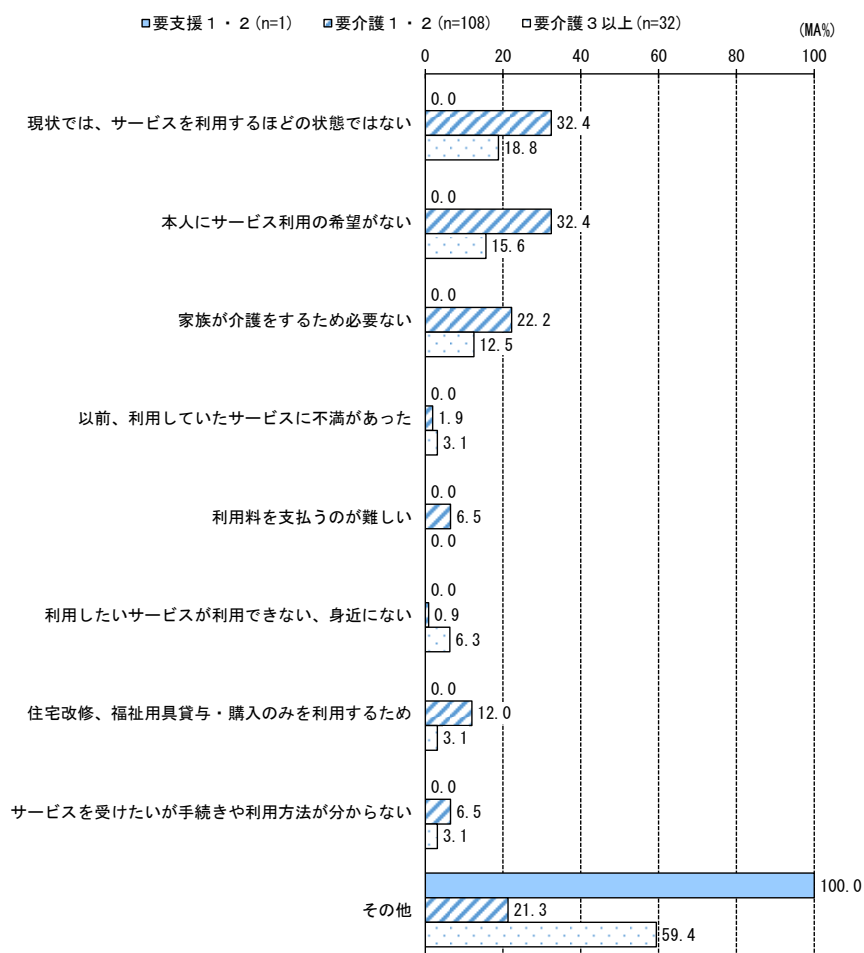
(6) その他

① サービス未利用理由

● 要介護度

- 「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」は、要介護1・2が32.4%、要介護3以上が18.8%となっています。
- 「本人にサービス利用の希望がない」は、要介護1・2が32.4%、要介護3以上が15.6%となっています。

【要介護度別のサービス未利用の理由】



② 主な介護者の年齢

● 本人の年齢

○ 70 歳代では、主な介護者が「70 歳代」以上である割合が他の区分に比べて多くなっています。

【本人の年齢別・主な介護者の年齢】

